(仮称)人生100年の学びの拠点中頓別学園整備工事

J-221730-C

2024年8月

図面リスト(建築工事)

									·			構	造 図				
通し番号	図面番号	名 称	縮尺 :	通し番号 図	面番号		縮尺 3	面 悉巳	引 図面番号 名 称	縮尺 通し	悉문	図面番号 名 称		通 悉 =	· 図面番号	名 称	縮尺
世し田ヶ		工事概要書(1)	州日ノ			増築部 矩計図(3)	1/50		11 - 17 家具詳細図(8)	1/30		1 - 1 特記仕様書 構造編(1)	利日ノく		_	配筋詳細図(1)	1/50
2		工事概要書(2)	_			增築部 矩計図(4)	1/50		11 - 18 家具詳細図(9)	1/30		1 - 2 特記仕様書 構造編(2)	 	52		配筋詳細図(2)	1/30
3			_														1/20 1/100
3		見積区分表	1/4000			既存改修部 断面詳細図(1)	1/50		11 - 19 家具詳細図(10)	1/30		1 - 3 特記仕様書 構造編(3)	-	53		配筋詳細図(3)	1/50
4		付近見取り図・配置図	1/400			既存改修部 断面詳細図(2)	1/50		11 - 20 家具詳細図(11)	1/30		1 - 4 特記仕様書 構造編(4)	-	54		溶接開先基準図(1)	-
5		現況図・先行撤去図 現況測量図・敷地求積図	1/400 1/400			既存改修部 断面詳細図(3)	1/50		11 - 21 家具詳細図(12)	1/30		1 - 5 木質工事特記仕様書(1)	_	55		溶接開先基準図(2)	
6	2 - 3	・平均地盤算定図	1/800			既存改修部 断面詳細図(4)	1/50		11 - 22 家具詳細図(13)	1/30	6	1 - 6 木質工事特記仕様書(2)	-	56		溶接開先基準図(3)	- 4 /00
/		面積算定図·面積表(1)	1/200			既存改修部 断面詳細図(5)	1/50		11 - 23 家具リスト		/	1 - 7 木質工事特記仕様書(3)	-	57		棟3 鉄骨詳細図	1/30
8		面積算定図·面積表(2)	1/200			既存改修部 断面詳細図(6)	1/20		12 - 1 EXP. ジョイント詳細図(1)	1/300		1 - 8 木質工事特記仕様書(4)	-	58		木詳細図(1)	1/10 1/20
9		改修前 仕上共通事項・仕上表(1)	-			改修前 1階平面詳細図(1)	1/100		12 - 2 EXP. ジョイント詳細図(2)	1/300		1 - 9 地盤改良工事特記仕様書	_			木詳細図(2)	1/10
10		改修前 仕上表(2)	-			改修前 1階平面詳細図(2)	1/100		12 - 3 昇降機設備図	.,		2-1 土質調査位置図、断面図	-	60		木詳細図(3)	1/10
11	3 - 3	改修後 仕上共通事項·仕上表(1)	-	61 9	- 3	改修前 2階平面詳細図(1)	1/100		13 - 1 サイン案内図	1/200	11	2-2 土質柱状図	-	61	11 - 1	改修工事特記仕様書(1)	
12	3 - 4	改修後 仕上表(2)	-	62 9	- 4	改修前 2階平面詳細図(2)	1/100	112	13 - 2 サイン詳細図	1/20	12	3 - 1 棟1 基礎・ピット伏図	1/100	62	11 - 2	改修工事特記仕様書(2)	
13	3 - 5	改修後 仕上表(3)	-	63 9	- 5	改修後 1階平面詳細図(1)	1/100	113	14 - 1 外構平面図	1/300	13	3 - 2 棟1 1階床梁伏図	1/100	63	11 - 3	改修工事特記仕様書(3)	-
14	3 - 6	改修後 仕上表(4)	-	64 9	- 6	改修後 1階平面詳細図(2)	1/100	114	14 - 2 外構部分詳細図(1)	-	14	3 - 3 棟1 2階床梁伏図	1/100	64	12 - 1	棟2 改修前後図(1)	1/50
15	4 - 1	改修前 ピット平面図	1/200	65 9	- 7	改修後 2階平面詳細図(1)	1/100	115	14 - 3 外構部分詳細図(2)	-	15	3 - 4 棟1 R階床梁伏図	1/100	65	12 - 2	棟2 改修前後図(2)	1/50
16	4 - 2	改修前 1階平面図	1/200	66 9	- 8	改修後 2階平面詳細図(2)	1/100	116	15 - 1 仮設計画図(参考図)	1/1000	16	3 - 5 棟1 R階+1150床梁伏図	1/100	66	12 - 3	棟2 改修前後図(3)	1/50
17	4 - 3	改修前 2階·塔屋階平面図	1/200	67 9	- 9	改修後 塔屋階平面詳細図(1)	1/100	117	16 - 1 I 期工事 1階平面図	1/200	17	3 - 6 棟1 軸組図(1)	1/200	67	12 - 4	棟2 耐震壁改修リスト	1/100
18	4 - 4	改修後 ピット平面図	1/200	68 9	- 10	改修後 塔屋階平面詳細図(2)	1/100	118	16 - 2 I 期工事 2階平面図	1/200	18	3 - 7 棟1 軸組図(2)	1/200	68	12 - 5	棟2 配筋詳細図等	1/100
19	4 - 5	改修後 1階平面図	1/200	69 9	- 11	普通教室詳細図(低学年)	1/50	119	16 - 3 I 期工事 改修前1,2階 平面詳細図	1/100	19	3 - 8 棟1 軸組図(3)	1/200				
20	4 - 6	改修後 2階平面図	1/200	70 9	- 12	普通教室詳細図(中学年)	1/50	120	16 _ / I 期工事	1/100	20	3 - 9 棟1 軸組図(4)	1/200				
21	4 - 7	改修後 塔屋階平面図·屋根平面図	1/200	71 9	- 13	普通教室詳細図(高学年)	1/50	121	16 - 5 <mark> </mark>	1/50 1/30	21	3 - 10 棟1 基礎断面表	1/50				
22	4 - 8	改修前 立面図	1/200	72 9	- 14	階段詳細図	1/50	122	17 - 1 防火区画図 1階	1/200	22	3 - 11 棟1 基礎梁断面表	1/50				
23	4 - 9	改修後 立面図	1/200	73 9	- 15	給食厨房詳細図	1/50	123	17 - 2 防火区画図 2階	1/200	23	3 - 12 棟1 柱位置図	1/100				
24	4 - 9A	躯体目地位置図	1/200	74 9	- 16	図書室3(畳コーナー)詳細図	1/50	124	17 - 3 防火区画図 塔屋階	1/200	24	3 - 13 棟1 柱断面表	1/50				
25	4 - 10	改修前 断面図	1/200	75 9	- 17	便所詳細図	1/50	125	17 - 4 法規チェック表		25	3 - 14 棟1 大梁断面表	1/50				
26	4 - 11	改修後 断面図	1/200	76 10	- 1	改修後 展開図(1)	1/100				26	3 - 15 棟1 小梁断面表	1/50				
27		改修前 1階・2階天井伏図	1/200			改修後 展開図(2)	1/100		参考図 既存校舎設計図 一式		27	3 - 16 棟1 木部材断面表	_				
28		改修後 1階天井伏図	1/200			改修後 展開図(3)	1/100		既存屋内体育館設計図 一式		28	4 - 1 棟2-1 伏図	1/100				
29		改修後 2階・塔屋階天井伏図	1/200			改修後 展開図(4)	1/100				29	4 - 2 棟2-1 軸組図	1/200				-
30		建具共通事項	-			改修後 展開図(5)	1/100					4 - 3 棟2-1 基礎·基礎梁断面表	1/50				
31		建具詳細図(1)	_			改修後 展開図(6)	1/100					4 - 4 棟2-1 柱位置図・柱, 大梁, 小梁断面表	1/100				-
32		建具詳細図(2)	_			改修後 展開図(7)	1/100					5 - 1 棟2-2 伏図·軸組図	1/50 1/100				-
		建具詳細図(3)	_			改修後 展開図(8)	1/100					5 - 2 棟2-2 部材断面表	1/200 1/100				_
		改修前 建具案内図	1/200			改修後 展開図(9)	1/100					6 - 1 棟3 基礎・ピット伏図、1階床梁伏図	1/50 1/100				
		改修前 建具表(1)					1/30					6 - 2 棟3 1階床梁伏図、R階床梁伏図					
35			1/200			撤去什器図(1)							1/100				_
36		改修前 建具表(2)	1/200			撤去什器図(2)	1/30					6-3 棟3 軸組図(1)	1/100				_
37		改修後 建具案内図(1)	1/200			撤去什器図(3)	1/30					6 - 4 棟3 軸組図(2)	1/100				-
38		改修後 建具案内図(2)	1/200			部分詳細図(1)	-					6-5 棟3 基礎・基礎梁断面表	1/50 1/100				_
39		改修後 建具表(1)	1/100			部分詳細図(2)	-			+		6 - 6 棟3 柱位置図・柱断面表	1/50				
40		改修後 建具表(2)	1/100			部分詳細図(3)	-					6 - 7 棟3 大梁・小梁断面表	1/50				
41	6 - 10	改修後 建具表(3)	1/100	91 11	- 7	部分詳細図(4)	-				41	6-8棟3木部材,鉄骨部材断面表	-				
42		改修後 建具表(4)	1/100			部分詳細図(5)	-					7 - 1 壁・床スラブ断面表	-				
43	6 - 12	改修後 建具表(5)	1/100	93 11	- 9	部分詳細図(6)	-				43	8-1標準配筋要領図(1)	-				
44	6 - 13	改修後 建具表(6)	1/100	94 11	- 10	家具詳細図(1)	1/30				44	8 - 2 標準配筋要領図(2)	-				
45	6 - 14	改修後 建具表(7)	1/100	95 11	- 11	家具詳細図(2)	1/30				45	8 - 3 標準配筋要領図(3)	-				
46	6 - 15	改修後 建具表(8)	1/100	96 11	- 12	家具詳細図(3)	1/30				46	8 - 4 標準配筋要領図(4)	-				
47	7 - 1	防水範囲図	1/300	97 11	- 13	家具詳細図(4)	1/30				47	8 - 5 標準配筋要領図(5)	-				
48	7 - 2	断熱範囲図	1/300	98 11	- 14	家具詳細図(5)	1/30				48	8 - 6 標準配筋要領図(6)	-				
49	8 - 1	増築部 矩計図(1)	1/50	99 11	- 15	家具詳細図(6)	1/30				49	8 - 7 標準配筋要領図(7)	-				
50	8 - 2	増築部 矩計図(2)	1/50	100 11	- 16	家具詳細図(7)	1/30				50	8-8 標準配筋要領図(8)、ひび割れ対策要領図	-				

丁事概要書(曽築+改修丁事) (J-221730-0)		1.改修工事の経歴 2021 年 3 月 改修項目:トイレ洋式化工事		棟3 1)地業: 杭基礎	ロ・設計用風圧力の最小値
1.工事概要		1-13 既存建築物		†	2)構造: · SRC造 ⊙RC造 ⊙S造 ⊙W造 3)階数: 地上 2 階 塔星 ! 階	* ± 1,200Pa ハ 1階又は高さ13m以下の部分の設計用風圧力
	既存建物を活用した町の学びの場としての義務教育学校を整備する。	の面積	b.建築面積 (2,701.23) m 建蔽率 (12.40)% c.建築物全体の面積 (3,850.73) m	1-17 その他の		※上記イ・ロを適用する。 ・設計図により、最小値は口を適用する。
1-1 工事名称	(仮称)人生100年の学びの拠点 中頓別学園整備工事	1	d.容積対象外面積 (0) m	工事概要		二.屋内における風圧力の適用
1-2 発注者	中頓別町 (⊙建築物所有者) 改修工事 : 株式会社 日建設計	1	e.延べ面積(容積対象面積) (3,850.73) m 容積率 (17.67)% f.各階床面積の内訳	1-18 建築物の 主要設備の	a. 既存建築物 ① 1)電気設備: 受変電、電灯、動力、接地、構内情報通信網、構内交換、拡声、情報表示、	適用箇所 () 設計用風圧力 上記イ~ハにより算定 ()N/m
	既存建築物 : 株式会社 岡田設計	1	c。建築物全体の面積(m) d。容積対象外面積(m) e。延べ面積(m)	概要	映像・音響、誘導支援、防犯、火災報知、構内配電線路、構内通信網	ホ。他の外力との組合せによる応力計算の扱い方は、建築基準法施行令第3章第8節に
1-4 監理者	改修工事 : 未定 既存建築物 : 株式会社 岡田設計		(c = d+e)		2)機械設備 (空気調和設備):温水ヒーター、パネルヒーター、床暖房、換気扇	よる。 4)地震荷重
	・新築 ⊙増築 ・改築 ⊙その他(改修、解体)	1	校舎2F 1,274.5260 - 1,274.5260		(衛生設備):高架水槽、排水(下水放流)	改修範囲の設計荷重と既存建物の設計荷重との差異
	①設計図に示す範囲 敷地内の既存建築物(給食センター等)は除く		校舎1F 1,514,6527 - 1,514,6527		3)その他設備:	○有り ・無し ・不明 イ・地域係数 Z ・1.0 ・0.9 ⊙0.8 ・0.7
1-7 改修工事の	増築校舎(棟1、棟2-1、棟2-2、棟3):既存校舎に対する別棟増築	1	屋内体育館IF 1,041.50 - 1,041.50		b. 改修後の建築物	□ . 地盤種別 · 第1種 · 第3種
	既存校舎(棟2):屋根新設による増床、内装、外装、防水、断熱、建具、設備の改修 既存屋内体育館:内装、建具の改修、現行法適合のための設備改修		合計 3,850,7267 - 3,850,7267]	1)電気設備:受変電、自家発電、電灯、動力、接地、構内情報通信網、構内交換、拡声、 情報表示、映像・音響、誘導支援、入退室管理、監視カメラ、防犯、	ハ.地震力の割増レ係数 I · 1.0 ⊙1.25 · 1.5 ニ.他の外力との組合せによる応力計算の扱い方は、建築基準法施行令第3章第8節に
	は行生的体育館・内表、建具の区域、現刊広島台のための設備区域 a.建築改修工事	†	9.改修部分の床面積計 約 (3,612.53) ㎡		19 報表が、、吹除・自著、あ等を接、入返主管理、無視ガケブ、 的だ、 火災報知、太陽光発電、構内配電線路、構内通信網	ー・IIIのバクミの組合とによる心力 al 昇の板い力は、建来基準広応11 T わら早 わ o 即に よる。
	○防水 ○外壁 ○建具 ○内装 ○塗装 ・耐震 ○環境配慮 ・カーテンウォール ○解体 ○シックハウス対応 ・その他()		h.解体部分の床面積計 約 (238,20) m		2)機械設備 (空気調和設備):温水ヒーター、パネルヒーター、床暖房、パッケージエアコン、	a-2. 増築範囲の設計荷重 1)主要部分積載荷重
	b.設備改修工事	1-14 改修後の	a.敷地面積 (21,790,10) m	_	(至丸調和設備)/温水と一ター、ハイルと一ター、外吸房、ハッケーシェアコン、 外調機	独数产重(N/w)
1-9 工事期間	工事着手 2024年 12月 10日 完成引渡し 2027年 3月 31日 (延べ 28ヵ月)	面積	b.建築面積 (5,107,74) m 建蔽率 (23,44)%		(衛生設備):受水槽、雑用水槽、排水(下水放流)	陳 階 室名 床用 架構用 地震力用 備考
	指定工期 ○ I 期工事 (既存校舎改修のうち図示の範囲): 2024年12月10日~2025年3月31日		c. 建築物全体の面積 (7,567,49) m d. 容積対象外面積 (92,64) m		3)その他設備:	1,2-1,2-2,3 1~2 数室等 2300 2100 1100 1,2-1,2-2,3 1~2 職員室等 2900 1800 800
	⊙ Ⅲ期工事のうち増築工事 : 2025年 7月 1日~2027年3月31日		1)エレベーターの昇降路の部分 (11.50) m	1-19 特殊設備の	⊙ なし	1,2-1,2-2,3 1~2 共用空間,7リーナ等 3500 3200 2100
1-10 部分使用・	・あり ⊙なし	1	2)共同住宅又は老人ホーム等の 共用の廊下等の部分(-) mr	概要 1-20 関連丁事	⊙既存給食センター解体	1,2-1,2-2,3 1~2 機械室 6000 5000 3000 1,2-1,2-2,3 1~2 電気室 8000 6000 4000
部分引渡し	範囲:		3)自動車車庫等の部分 (-) ㎡		⊙既存給食センター跡地外構工事	2)積雪荷重
1-11 軟冊及水	期日: 年 月 日 a.工事場所(地名地番): 北海道枝幸郡中頓別町字中頓別998-1	1	4)備蓄倉庫の部分 (30.37) m 5)蓄電池の設置部分 (-) m	2.改修工事の	設計条件等	イ・垂直積雪量 (1.8)m ロ・積雪荷重(水平面に対して) (3870)N/m ²
	b.地域·地区		6)自家発電設備の設置部分 (50,77) ㎡	2-1 立地条件等		ハ . 積雪の単位重量 (3000)N/m³
	1)都市計画区域等 ・都市計画区域 (・市街化区域 ・市街化調整区域 ・区域区分非設定)		7)貯水槽の設置部分		1)降雨条件(降雨強度) イ.一般降雨条件 (50)mm/時間	ニ・多雪地域指定の有無 ⊙あり ・なし ホ・勾配面における繪雪荷重並びに他の外力との組合せによる応力計算の扱い方は、建
	• 準都市計画区域		9)その他 (-) mt		口.瞬間降雨条件 (50)mm/時間 設定根拠: (20)mm/10分	築基準法施行令第3章第8節及び同告示(平19建告第594号)による。
	○都市計画区域及び準都市計画区域外2)防火地域 ・防火地域 ・準防火地域 ○指定なし		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		(出典:気象庁 中頓別町観測 史上最大値[2024年5月時点]	3)風圧力(特記仕様書名章に別の記載があるものを除く) 設計用風圧力算定基準は、建築基準法・同施行令第82条の4及び同告示(平12建告第145
	2)防火地域 防火地域 準防火地域 O指定なし 3)用途地域 (指定なし)		e.延べ面積(容積対象面積)		ハ.敷地排水設計条件 ()mm/時間	設計用風圧刀昇圧基準は、建業基準法・同施行令第82条の4及び同告示(平12建告第145 4号・同第1458号)により、条件等は次による。
	4)その他 (法22条区域)		「・各階床面積の内訳」	1	ニ・接続する公共下水道の排水能力 ()mm/時間	イ.算定条件 の Vo. (22) */。
	c. 道路 1)前面道路の種類		棟 階 c.建築物全体の面積(m) d.容積対象外面積(m) e.延べ面積(m) (容積対象面積)		2)とい設計条件 イ、一般降雨条件によるとい設計箇所:下記口、以外の箇所	① Vo (32) m/s (告示第1454号) ② 非構造部材、設備機器設計用風圧力の割増し(次によりVoを割増して算定する)
	2)前面道路の幅員 (a. 8.4m b. 6m)		1 2 723,59 5,75 717,84		口.瞬間降雨条件によるとい設計箇所;(なし)	<割増し>
	3)接道長さ (a.72.6m b.95.4m) d.容績率制限 (200)%		(増築) 1 1,182,05 5,75 1,176,30 小計 1,905,64 11,50 1,894,14	-	(出典:気象庁 中頓別町観測 史上最大値 [2024年5月時点] 3)雨水流出抑制の設定 ・要 ⊙不要	○ なし(Vo × 1.0、再現期間50年相当)※ Vo × 1.07 (再現期間100年相当)
	e.建蔽率制限 (60)%				b. 設計用地下水位 SGL-(2.8)m	• V₀ × 1.15 (再現期間200年相当)
	f,本工事に伴う確認申請 1)要否 ⊙行う ・行わない			-	c.浸水対策 · 要 ⊙不要 1)設定浸水深 SGL+(1.34)m	・ V ₀ × () <割増し適用範囲>
	2)根拠 ・既存建物に対する増築工事		(既存) 1 1,392.31 - 1392.31		イ.想定浸水の種類 (⊙河川氾濫 内水氾濫 ・高潮 ・津波 ・	・ 指定以外は割増しなし (V0 × 1.0)
	・既存建物に対する大規模改修工事 3)既存不適格への対応 〇行う (パリアフリー法、シックハウス、積雪荷重)		小計 2,752.90 30.37 2,722.53	-	□.想定降雨 (⊙想定最大規模降雨 ・計画規模降雨 ・ ハ・引用資料 (中頓別町2021年保存版災害ハザードマップ)	* 建築物(昇降機、煙突以外の建築設備を除く) * 全ての屋外工作物(フェンス、庇、サイン等)
	・行わない		2-1 2 300.79 - 300.79	-	7、1/m 員付 (平積/m m) 2021年末午版火春バリードマック 2)浸水防止レベル SGL+(0.6)m (*防水板高さ ○1階床高さ)	・ 建築設備(昇降機、煙突を除く)
	g.建築基準法の主要用途 (義務教育学校)		(増築) 1 363,11 - 363,11		業浸水防止レベルは、開口部のほか外壁部を含めた建築物全周を対象とする。	
	h,主要構造部の耐火種別 練1 ⊙準耐火建築物 (ロ-1) 棟2 ⊙耐火建築物		小計 663.90 - 663.90	-	d. 寒冷地対策	③ 地表面粗度区分 · I · II ⊙ II · II ○ II · II · II · II
	棟2-1 ⊙耐火建築物		2-2 2		2)その他の凍害等対策と範囲は、設計図による。	④ 風力係数 ※告示による ・風洞実験による ・
	棟2-2 ⊙耐火建築物棟3 ⊙準耐火建築物 (□-1)		(増築) 1 396,90 - 396,90 小計 396,90 - 396,90		e. 塩害対策 ・要 ⊙不要 f. 卓越風風向 (方角:(夏)南西・北北西 (冬)西南西	ロ.設計用風圧力の最小値 ※ ± 1,200Pa
	屋内体育館 ⊙耐火建築物				出典:拡張アメダス標準年気象データ)	ハ.1階又は高さ13m以下の部分の設計用風圧力
	1.消防法の防火対象物 (7)項 J.その他		3 2 226.76 50.77 175.99 (増築) 1 579.89 - 579.89	-	9.その他	* 上記イ・ロを適用する。 ・設計図により、最小値は口を適用する。
	1)検証法適用の有無 - 避難安全検証法 - 耐火性能検証法 ①なし		小計 806.65 50.77 755.88	2-2 構造設計条件	+ a-1.改修範囲の設計荷重	二、屋内における風圧力の適用
	2)OASBEE目標ランク · S · A ⊙B+ · なし (増築範囲に限る)		屋内 2 -		1)主要部分積載荷重 改修範囲の設計荷重と既存建物の設計荷重との差異	適用箇所 (なし) 設計用風圧力 上記イ〜ハにより算定 () N/m
1-12 既存建築物		1	佐内館 1 1,041,50 - 1,041,50	-	では、 ・	本。他の外力との組合せによる応力計算の扱い方は、建築基準法施行令第3章第8節に
の経歴	a.完成年月日 平成 2年 2月 25日 b.建築基準法の主要用途 (小学校)		(既存) 小計 1,041.50 - 1,041.50		棟 階 室名 <u>積載荷重(N/m²)</u> 床用 架構用 地震力用 備考	よる。 4) 地震荷重
	C.耐火建築物		合計 7,567.49 92.64 7,474.85	1	2 1~2 数室等 2300 2100 1100	1.0元辰何里 1.地域係数 Z ·1.0 ·0.9 ⊙0.8 ·0.7
	d.消防法の防火対象物 (7)項	1-15 建築物	CC ++ va Artr Alin	1	2 1~2 職員室等 2900 1800 800 2 1~2 廊下 3500 3200 2100	□ 地盤種別 ・第1種
	e.確認済証番号年月日 1)建築物 第1-202号 平成 1年 6月 30日	1-15 建聚物 の高さ等	a.既存建築物 1)基準地盤面 SGL		2 1~2 廊下 3500 3200 2100	ハ.地震力の割増し係数 I 1.0 ⊙1.25 1.5 ニ.他の外力との組合せによる応力計算の扱い方は、建築基準法施行令第3章第8節に
	2)工作物 該当なし		2)平均地盤高さ TP + () m		2)積雪荷重	£3.
	3)昇降機 該当なし f.適合判定通知番号年月日		3) 階床高 SQL+ (0.6) m 4)最高の軒の高さ SQL+ (12.4) m		改修範囲の設計荷重と既存建物の設計荷重との差異 ○有り ・無し ・不明	b-1.改修範囲の構造耐震性能
	1)建築物 該当なし		5)最高の高さ SGL+ (12.8) m		イ.垂直積雪量 (1.8)m	1)確認の方法は、次による。
	9.検査済証番号年月日 1)建築物 第123号 平成 2年 3月 6日		6)基礎底深さ SGL- (1.2) m b.改修後の建築物		口・積雪荷重(水平面に対して) (3870)N/m ² ハ・積雪の単位重量 (3000)N/m ³	・現行建築基準法に準拠 ・耐農診断により構造耐震性能を確認し、建築確認を取得
	2)工作物 該当なし		1)基準地盤面 SGL TP + (25,127) m		ニ.多雪地域指定の有無 ⊙あり ・なし	・耐震診断により構造耐震性能を確認し、耐震改修促進法による改修認定取得
	3)昇降機 該当なし h.その他		2)平均地盤高さ		ホ.勾配面における積雪荷重並びに他の外力との組合せによる応力計算の扱い方は、建 築基準法施行令第3章第8節による。	・耐震診断により構造耐震性能を確認したが、法的手続は行っていない ・構造耐震性能は確認していない
	!)検証法適用の有無 ・避難安全検証法 ・耐火性能検証法 ⊙なし		4)最高の軒の高さ SGL+ (12.550) m		3)風圧力(特記仕様書各章に別の記載があるものを除く)	⊙既存建築物の余力の範囲内になることを確認
	2)CASBEEランク		5)最高の高さ SQL+ (12.875) m 6)基礎底深さ SQL- (3.580) m		改修範囲の設計荷重と既存建物の設計荷重との差異 ○有り ・無し ・不明	2)改修後の建築物の構造耐震判定指標と検証結果 棟 検証方法 構造耐震判定指標 検証結果
	2021 年 3 月 改修項目:トイレ洋式化工事				設計用風圧力算定基準は、建築基準法・同施行令第82条の4及び同告示(平12建告第145	X 既存建築物の余力の範囲 余力の範囲内にあることを確認
	<屋内体育館> a.完成年月日	1-16 建築物の 構造・規模	a.既存建築物 1)地業: 杭基礎		4号・同第1458号)により、条件等は次による。 イ・算定条件	Y 内にあることを確認 余力の範囲内にあることを確認 X
	b , 建築基準法の主要用途 (小学校)	117年 75快	2)構造: SRC造 ⊙RC造 ⊙S造 ·		① Vo (32) m/s (告示第1454号)	Y
	c.耐火建築物 ①耐火建築物 d.消防法の防火対象物 (7)項		3)階数: 地上 2 階 塔屋 1 階 4)棟数: 2 棟		② 非構造部材、設備機器設計用風圧力の割増し(次によりVoを割増して算定する) <割増し>	b-2。増築範囲の構造耐震性能
	e.確認済証番号年月日		b.改修後の建築物		○ なし(Vo × 1.0、再現期間50年相当)	1)確認の方法は、次による。
	1)建築物 第3-148号 平成 2年 6月 25日 2)工作物 該当なし		棟 1 1) 地業: 杭基礎 2) 構造: · SRC造 · SRC造 · S造 · S谐 · SW造		W Vo × 1.07 (再現期間100年相当)Vo × 1.15 (再現期間200年相当)	○許容応力度計算又は保有水平耐力計算・限界耐力計算
	3)昇降機 該当なし		2)構造: SRUE ORUE SE OFE 3)階数: 地上 2 階 塔屋 1 階		• V0 X 1.13 (再現期間200年相当) • V0 X ()	· 時刻歷応答解析
	f。適合判定通知番号年月日		棟2 1)地業: 杭基礎 2)構造: · SRC造 · ORC造 · OS造 · W造		<割増し適用範囲>	2)許容応力度等計算又は保有水平耐力計算による場合の耐震計算ルート等 棟 耐震計算ルート 一次設計用ペースシャー係数 備考
	1)建築物 該当なし 9.検査済証番号年月日		2)構造: · SRC造 · ORC造 · W造 3)階数: 地上 2 階 · 答屋 Ⅰ 階		・ 指定以外は割増しなし (Vo × 1.0) ※ 建築物 (昇降機、煙突以外の建築設備を除く)	1 V U - b 1 0 16
	1)建築物 第R05確済建築北海道庁01586号 令和 5年 11月 27日		棟2-1 1)地業: 杭基礎		※ 全ての屋外工作物(フェンス、庇、サイン等) ・ は領別機(同路機) 極羽は 80人)	2-1,2-2 Y
	2)工作物 該当なし 3)昇降機 該当なし		2)構造: SRC造 ⊙RC造 S造 W造 3)階数: 地上 2 階 塔屋 階		・ 建築設備(昇降機、煙突を除く)	1,3 X 退構造ルート2 0.16 Y 退構造ルート2 0.16
	h. その他		棟2-2 1)地業: 杭基礎		③ 地表面相度区分 ・ I ・ II ⊙ II ・ II ⊙ II ・ II (告示第1454号)	X
	1)検証法適用の有無 ・避難安全検証法 ・耐火性能検証法 ⊙なし 2)OASBEEランク ・S ・A ・B+ ⊙なし		2)構造: SRC造 ⊙RC造 · S造 · W造 3)階数: 地上 1 階		注)(*) 非構造部材及び設備機器設計用は、Ⅲとする。 ④ 風力係数 ※告示による ・風洞実験による	
着工		1	The same of the sa	勝矢 討		(仮称)人生100年の学びの拠点 (乗) (通し番号 1)
竣工				岩村 友		中格叫尚思勒供工事
監理					三弘 一級建築士・構造設計一級建築士(法適合確認) 手人 一級建築士・設備設計一級建築士(法適合確認)	中頓別学園整備工事 1 - 1
施工					テク	内 跡 工事概要書(1) No. J - 221730 - C
(··)						'23,07,31 仕様書委員会 改訂その1 Ver2,00

	3)長周期地震動対策 ・あり (めて稀に発生する地震動の場合であっても人命		監視制御 ○軽微な破損にとどまり、一定期闇 ○転倒なし、脱落なし。補修を要・ 使用可能。 が、一定期間使用可能。	る 4-2 設備機器及び 同架台等	Fa,建築設備(昇降機設備を除く)の支持構造部及び構造本体との緊結金物は、次による。 1)施行令第83~88条の規定による固定荷重、積載荷重、積雪荷重、風圧力、地震力を考慮
2-3 総合耐震	○なしa.改修範囲の耐震性能	を守ることを前提とし、地震規模の想定 地震規模の想定 稀に発生する地震動	における損傷の度合いを次に定める。		B B	ं ठ	し、施行令第82条の組合せ応力に対して、構造耐力上安全なものとする。 2)耐震の措置は、原則として日本建築センター「建築設備耐震設計・施工指針」2014年版に 準拠して行う。また、機器な体の耐震性能は、製造者により確認されているものとする。
	○耐震性能の変更を伴わない	地盤の液状化 液状化危険度はかなり低い。 主要構造体は、短期許容応力度以下にと	液状化危険度は低い。 どまり、コ 若干の程度管理が認められるものの厳密強悪に影響するような程度ではなく、地震等に		B	· &	3)地震荷重は、2-3 b. による。 4)風圧力及びその他の荷重は、2-2 a-1. による。
	b. 増築範囲の構造体の耐震安全性の分類は、次による。 ○耐震安全性の	ンクリート非構造壁等にも仕上げ材がは 構造躯体 うな大きなひび割れが発生しない。構造	く落するよ 建製物の機能上の開題を生じない。最高場内一部に右下の強度低下を伴う測像が生す 骨組に有意 あが、直ちに補格を思しない。主要最高地に一部を除される強度に建しない。 きわめ うない と見 てお掛かな空上支援のない単位を終さコンクリートのは〈落はごくわずかであり、ロ		設 設備 使用可能。 が、一定期間使用可能。		5)建築設備の支持構造部及び構造本体との緊結金物等は、所定の防錆処置を行う。 b.屋上から突出する水槽、煙突、冷却塔その他これらに類するものの支持構造部及び建築物
	分類法! I類→ 正類の定義は「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準(平成25 年制定)」の考え方に基づく。	な対策支がで限れが認められない。 <u>利</u> えにくい程度のひび割れの発生にとどま			消火設備 ○軽燉な破損にとどまり、必要な機 ○部分的に破損しても、必要機能 備 (その他) 能は避難等に必要な一定期間維持 難等に必要な一定期間維持する。		の構造耐力上主要な部分に緊結する部位は、次による。 1)前項「建築設備の支持構造部及び構造本体との緊結金物」に規定した荷重による応力に
	・耐震安全性の ・特級 ・上級 ・基準級 ・その他 () 分類法2a 特級~基準級の定義は「JSCA性能設計説明書2017年版【耐震性能編】		生能は、ケース2の場合であっても人命を守るこ 物各部位各設備ごとの損傷の度合いと機能継続				対し、構造耐力上安全なものとする。ただし、採用する荷重は、平12建告第1389号に定める規定値を下回ってはならない。
	」 の考え方に基づく。 ・耐震安全性の ・免震特級 ・免震上級 ・免震基準級		性能の記述がある場合は、より高い方の要求性 器における設計用地震力に対し、各部は短期許		築設備耐震設計・施工指針」2014年版における設備耐震クラスS,A,Bに準拠する。 注2)防振装置を設置した設備機器は1ランク増しとする。ただし設計用震度は2.0を上限	<u> </u>	2)支持構造部及び緊結金物の防錆仕様は、前項「建築設備の支持構造部及び構造本体との 緊結金物」と同一とする。
	→ その他() 免農特級〜免農基準級の定義は「JSCA性能設計説明書2017年版【耐農	容応力度以下となることを原則とする。 設定レベル ケース!	ケース2	;	する。 注3)設備機器に接続される電気配線、配管、ダクト類については、機器の設備耐震クラン	.ic	c.屋上から突出する煙突の高さは、鉄製の補強がない場合は900mm以下とする。また、室内の煙突部分の鉄筋のかぶり厚さは50mm以上とする。
	性能編】」の考え方に基づく。 ・耐震安全性の分 建築基準法に準拠 ()	外装CWI ⊙何ら損傷がない。	○軽微な破損にとどまる。		応じて「建築設備耐震設計・施工指針」2014年版に記載された耐震措置を行う。		d.建築物に設ける給水、排水その他の配管設備(給湯設備を除く)その他これらに類するものの支持構造部及び建築物の構造耐力上主要な部分に緊結する部位は、次による。なお、 始湯設備とは、建築物に設ける電気給湯器その他の給湯設備で、屋上水槽等のうち給湯設
		建 断熱複合 □○軽微な破損にとどまる。 パネル	⊙一定の破損・変形にとどまり、 2-4脱落がない。).駐車場等 1)計画駐車台数 四輪車 合計 (40)台		備に該当したものを除いたものとする。 1)風圧、土圧、水圧、地震その他の震動及び衝撃に対して、安全上支障のない構造とする。
	c. 増築範囲の建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の 設計条件は、 次による。	築 シーリング ⊙シーリング切れなし。	⊙打換えが困難な部分でのシーリング		普通車対応 ※別途工事(37)台 車いす使用者対応 (2)台		2)風圧力及び地震力により建築物に生ずる層間変形に対しても追従でき、安全上支障のない構造とする。
	1)設計用層間変位 設定レベル ケース1		切れなし。		荷さばき対応 (1)台 自転車 (20)台		3)建築物の部分を貫通して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設けるなど、有効な管の損傷防止のための措置を講ずる。
	設計用層爾安	非 ガラス ◎何ら損傷がない。	⊙何ら損傷がない。		2)駐車場収容空間の制限 普通車 : 長さ6,0m×橋2,5m×高さ2,1m 3)路外駐車場適用の有無	5)	4)管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合において、伸縮壁 手又は可とう継手を設けるなど、有効な損傷防止のための措置を講ずる。 5)管を支持又は固定する場合においては、つり金物又は防臓ゴムを用いるなど、有効な地
	2)設計用地震力	構 乾式間仕切壁 ⊙何ら損傷がない。 (一般)	⊙軽微なひび割れ以下にとどまる。	c)テナント関連貸方基準書 ⊙なし あり() シ主要室の許容騒音値 ⊙あり (位置: 教室 で 50 dB以)	5)	震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずる。 e。法第20条第一号から第三号までの建築物に設ける屋上水槽等にあっては、平成12年建設省
	ア・設計用地震力 設計用地震力 = 部材又は機器の自重(W)× 設計用震度	造 一般用建具 ⊙何ら損傷がない。	⊙軽微な破損にとどまる。	d	iBCP対策 ⊙要 不要 1)非常用発電機電源の連続供給時間 (・2時間 ・24時間 ⊙72時間 ・)		告示第1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上安全なものとする。
	部材又は機器の自重:各部材又は機器そのものの自重及び付属する部品等を含む。 設計用震度 : 下記イにより、特定天井を除く非構造部材及び設備機器等				2)受水槽容量 (・日使用量の1/2・) 3)汚水排水槽容量 (・日使用量の1/2・)		f.給湯設備は、風圧、土圧、水圧、地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とする。満水時の質量が15kgを超える給湯設備については、地震に対して安全上支障の
	の設計用震度は、ケース2への適用とする。ケース1の場合 は、当該数値の(*1/5 ⊙1/2 ・)を目安とする。	部 防災用建具 ⊙何ら損傷がない。	●軽微な破損にとどまり、必要な開閉 機能等を保持する。	e	4)帰宅困難者対応		ない構造として、平成12年建設省告示第1388号第5(平成25年4月1日一部改正施行)に規定する構造方法による。
	イ、設計用農度 ①建築非構造部材及び各固定部の設計用農度(告示第771号による特定天井を除く)	材 一般天井 ①何ら損傷がない。	○軽微な破損にとどまる。	f	(設計条件として特別なもの) ・(文部科学省小中学校設置基準) (その他の設計条件 ⊙なし	5. 増築範囲 <i>の</i>	 記載造部材・建築設備機器及び同架台等の共通特記仕様
	水平震度 : 下表の K _H 鉛直震度 : 下表の K _T カエーかっ言門たの ** *********************************	変数を行わる (ヘ/コン 4P /m パム・・・	● 3. ②軽微な破損にとどまり、避難上支障		理者等及び確認申請関連事項		a。屋根葺材(長尺金属板葺、折板葺、粘土瓦葺)、特定天井、外装材、屋外に面する帳壁及
	水平+鉛直同時作用 巻考慮する K _H + (⊙1/2 ·) × K _V (適用部位・) ・考慮しない	避難経路 ⊙何ら損傷がない。 の内装 (壁・天井)	〇柱域な収損にことなり、起程工文件				び屋内外のすべての非構造部材の支持構造部及び建築物の構造制力上主要な部分に緊結す る部位は、施行令第83~88条の規定による固定荷重、積載荷重、積雪荷重、風圧力、地震 力、層間変位を考慮し、施行令第82条による組合せ応力に対して、構造削力上安全である
	ただし改修特仕3章以降において指定がある場合には、各章での記載による。 ②設備機器固定の設計用震度	エキスパンション ①何ら損傷がない。 ジョイント	○軽微な破損や変形にとどまる。止水性能や耐火性能はその機能を	b	(勝大氏と) 一 放注来上		の、 信間受阻をう慮し、 1811 17 27 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28
		(内外装) 0Aフロア ⊙何ら損傷がない。	並		ス次米薫 一級建築士 第(316547)号 構造設計一級建築士 第(8687)号		1)検載荷重は、2-2 a-2、1)による。 2)検賞荷重は、2-2 a-2、2)による。
	建築物各部での設計用震度(告示第771号による特定天井を除く)		O+1 M O M M M C C O O O		宮城正弘 一級建築士 第(302342)号、 構造設計一級建築士 第(3220)号		3)風圧力は、2-2 a-2、3) による。 4)地震力は、2-3 b. による。
	水平震度 鉛直震度 非構造部材 設備機器 35.0000 35.000 35.000 35.000 35.000 35.000 35.000 35.000 35.000 35.0000	その他の ⊙何ら損傷がない。 一般内装	⊙軽微な損傷に納まる。		塚見史郎 一級建築士 第 (331423)号 設備設計一級建築士 第 (2905)号		5)層間変位は、2-3 b. におけるケース2の設計用層間変位による。 c. 支持金物(取付けポルトやナット含む)は、該当各章の規定により、ステンレス、亜鉛めっ
		昇降機設備 ⊙何ら損傷がない。	○軽微な破損にとどまるが使用可能。		丹保洋人 一級建築士 第 (337282) 号 設備設計一級建築士 第 (3891) 号		き、錆止め塗装等の防錆処置を施したものとする。
		エレベーター	設計図による数値(Gal)以上は、 保守員の点検が必要。	c	こ構造設計図書の法適合確認 久次米薫 一級建築士 第 (316547)号、	5-2 設備機器及で 同架台等	Fa,建築設備(昇降機設備を除く)の支持構造部及び構造本体との緊結金物は、次による。 1)施行令第83~88条の規定による固定荷重、積載荷重、積雪荷重、風圧力、地震力を考慮
	上層階 (2F) 0.7 0.7 1.3 2.0 1.5 1.0	屋外看板 ⊙何ら損傷がない。 サイン等	⊙軽微な損傷に納まる。	d	構造設計一級建築士 第(8687)号 1.設備設計図書の法適合確認		し、施行令第82条の組合せ応力に対して、構造耐力上安全なものとする。 2)耐震の措置は、原則として日本建築センター「建築設備耐震設計・施工指針」2014年版に
	中間階 (~ F)	煙突 ①何ら損傷がない。	○軽微な損傷に納まる。		丹保洋人 一級建築士 第 (337282) 号、 設備設計一級建築士 第 (3891) 号		準拠して行う。また、機器本体の耐震性能は、製造者により確認されているものとする。 3)地震荷重は、2-3 b. による。
	地階 (1 F) 0.4 0.4 0.9 1.0 0.6 1.0		3-2		3.代表となる建築設備の設計に関し意見を聴いた者		4)風圧力及びその他の荷重は、2-2 a-2. による。 5)建築設備の支持構造部及び構造本体との緊結金物等は、所定の防錆処置を行う。
	注1)階の定義は、次による。 ②上記表中の記載による			設計に関し 意見を聴いた者	(永井悟史) 建築設備士 第 (18A1-0066L1) 号		b.屋上から突出する水槽、煙突、冷却容その他これらに類するものの支持構造部及び建築物 の構造耐力上主要な部分に緊結する部位は、次による。
	・次による。 - 弥屋: 塔屋部分 - 上層階: 最上階から数えて4層の階(階数:12階建紐の場合)		3-3	3 監理者 a	o.代表となる工事監理者 未定		1)前項「建築設備の支持構造部及び構造本体との緊結金物」に規定した荷重による応力に 対し、構造耐力上安全なものとする。ただし、採用する荷重は、平12建告第1389号に定 める規定値を下回ってはならない。
	1	注1)解衡が破損とは 簡単が雑修で復	日可能な程度であり、建築物の継続的な使用に	h	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		のも成在目を「当りてはなっている。 2)支持構造部及び緊結金物の防錆仕様は、前項「建築設備の支持構造部及び構造本体との 緊結金物」と同一とする。
	最上階(1層)のみ (階数:6階建以下の場合) 中間階: 地階、上層階及び塔屋階を除く階	支障をきたさない程度の破損をい		ľ	未定		に屋上から突出する煙突の高さは、鉄製の補強がない場合は900mm以下とする。また、室内の煙突部分の鉄筋のかぶり厚さは50mm以上とする。
	地 階: I階及び地下階 注2)吊天井は、軽量鉄骨天井下地を用いた天井に適用し、天井面での震度とする。それ以外	いう。		4 確認申請書等 a) 確認済証番号年月日 1)建築物 番号 年月日		d.建築物に設ける給水、排水その他の配管設備(給温設備を除く)その他これらに類するも のの支持構造部及び建築物の構造耐力上主要な部分に緊結する部位は、次による。なお、
	の構造躯体に直接取付けた天井材、天井吊り設備等は、「共通」の震度を適用する。 注3)設計用震度は、設置階にかかわらず、当該部材が取付けられた、あるいは吊られた床面	設定レベル 耐震 ケース1	ケース2		2)工作物 番号 - 年月日 3)昇降機 番号 - 年月日		台湯設備とは、建築物に設ける電気給湯器その他の給湯設備で、屋上水槽等のうち給湯設備に該当するもの以外とする。
	の階の値を適用する。複数階にまたがる非構造部材の震度は数値の大きい方の階による。 注4)設備機器の区分は、日本建築センター「建築設備耐震設計・施工指針」2014年版におけ	(クラス) 受変電設備 ⊙転倒なし。軽微な破損にと	どまる。⊙転倒なし。補修を要するが、再使用		p.適合判定通知書(構造計算適合性判定)番号年月日 番号 ()・ 年 月 日		1)風圧、土圧、水圧、地震その他の震動及び衝撃に対して、安全上支障のない構造とする。 2)風圧力及び地震力により建築物に生ずる層間変形に対しても追従でき、安全上支障のな
	る耐震クラスに準拠するものとし、下記の耐震要求性能における耐震クラスの区分に応 じて適用する。	## A	可能。		た適合判定通知書(建築物エネルギー消費性能適合性判定) 番号年月日 番号 () ・ 年 月 日		い構造とする。 3)建築物の部分を貫通して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設け
	注5)建築非構造部材及び設備機器における設計用震度の割増し等の適用 する (*2-2構造設計条件a.4)ハ.による係数	発電機設備 ①補機類を含め転倒、脱落な (防災用) 軽微な破損にとどまる。	し。 ○補機類を含め転倒、脱落なし。 補修を要するが、再使用可能。		1.検査済証番号年月日 1.)建築物 番号 年 月 日		るなど、有効な管の損傷防止のための措置を講ずる。 4)管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合において、伸縮継
	*Lない	気 <u>A</u> 照明設備 ○転倒、脱落なし。軽微な配	損に ②転倒、脱落なし。		2)工作物 番号 年月日 3)昇降機 番号 年月日		手又は可とう継手を設けるなど、有効な損傷防止のための措置を講ずる。 5)管を支持又は固定する場合においては、つり金物又は防振ゴムを用いるなど、有効な地
	③告示第771号による特定天井の設計用震度 告示第771号に基づく特定天井の設計用震度	設 B B の対象を の とどまる。	4.	.改修範囲の非			震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずる。 e、法第28条9号から第三号までの建築物に設ける屋上水植等にあっては、平成12年建設省 たた第28条9号は、アスタインのでは、東京の後の高い上では第20分のできた。
	特定天井を育する 階 水平震度 鉛直震度 クリア 条 (階区分) 検証ルート 水平震度 鉛直震度 クリア 条 チャップ 乗考	電話設備 ②転倒、脱落なし。軽微な配 (交換機) とどまる。	損に ・転倒、脱落なし。		。 - 屋根葺材(長尺金属板葺、折板葺、粘土瓦葺)、特定天井、外装材、屋外に面する帳。		告示第1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上安全なものとする。
	(上層階)	自火報・非常放送 ⊙転倒、脱落なし。軽微な配 (受信機、とどまる。	損に ⊙転倒、脱落なし。		び屋内外のすべての非構造部材の支持構造部及び建築物の構造耐力上主要な部分に緊 る部位は、施行令第83〜88条の規定による固定荷重、積載荷重、積雪荷重、風圧力、 力、層間変位を考慮し、施行令第82条による組合せ応力に対して、構造耐力上安全で、	護	f.給湯設備は、風圧、土圧、水圧、地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とする。満水時の質量が15kgを超える給湯設備については、地震に対して安全上支障のない構造として、平成12年建設省告示第1388号第5(平成25年4月1日一部改正施行)に規定
	(中層階) mm	防災アンプ) A 設定レベル 耐震 ケース	t- 70		こととする。また、避難の支障となる損傷がないものとする。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		する構造方法による。
	「下層階」	(クラス)	ケース2 定期間 ⊙転倒なし、脱落なし。		1)緒載荷重は、2-2 a-1, 1) による。 2)・猪雪荷重は、2-2 a-1, 2) による。 3)風圧力は、2-2 a-1, 3) による。		
	注1) 大井の設計用農度は床間ではなく、大井間での数値を示す。 層は大井が存在する階を	横 然源 ①軽微な破損にととまり、一 使用可能。	た州IB ご本ははなし、所済なし。		3月風上刀は、とて、8-1・3)による。 4)地震力は、改修による影響が余力の範囲に納まることを確認する。 5)層間変位は、2-3 b. におけるケース2の設計用層間変位による。		
	注3) 備考欄に「告示外」とある部分は、告示第771号には該当しないが告示に基づく構造方法とする天井をいう。	備 空調 ○軽微な破損にとどまり、一 使用可能。	定期間 ○転倒なし、脱落なし。補修を要する が、一定期間使用可能。	c	の海回を止ば、との。においる) スピッスは別海回を埋により、ステンレス、亜鉛・ 5.支持金物(取付けポルトやナット含む)は、該当各章の規定により、ステンレス、亜鉛・ き、錆止め塗装等の防錆処置を施したものとする。	00	
着工 竣工			1		一級建築士 日建設計	1	(仮称)人生100年の学びの拠点 (通し番号 2)
監理				岩村 友恵 宮城 正弘 丹保 洋人			中頓別学園整備工事 1 - 2
施工	· ·				一級延来士・政備設計一級延来士(広趣合権認) 2024, 08,30	検図者: 竹内 跡	
							23.07.31 仕様書委員会 改訂その1 Ver2.00

見 積 区 分 表 建電機 建電機 建電機 備 考 考 考 工 事 項 目 工 事 項 目 備 工 事 項 目 備 築 気 械 築 気 械 築 気 械 便所・洗面 化粧鏡 電力本設引込工事 施設サイン 引込 教室内手洗い 電気温水器 電話本設引込工事(配管のみ) 上水道管引込工事 特別教室 小便器用節水装置 館名サイン 下水道管接続工事 ○ 関連工事別。 引込負担金は別途。 同上用制御箱までの配管・配線・接続 既存雨水管接続工事 白動水栓電源送り 雑工事 カーテンレール 陶器製衛生器具(手洗い器) 電力本設引込負担金 カーテンポックス 遮光カーテン、暗幕 電話本設引込負担金 同 接続配管工事 上水道管引込負担金 衛生器具用ライニング 同上への電源供給・配管・配線・接続 工事用電力・上下水道・ガス引込工事 〇 〇 〇 関連工事別 洗面カウンター 一般カーテン、ロールスクリーン、プラインド □事用電力・上下水道・ガス料金 関連工事別 同 洗面陶器 (水栓、排水金物共) 暗幕ボックス ゴミ箱 スクリーンポックス 電波障害 建物による近隣への電波障害調査 便所ブース、カーテンレール 映写スクリーン 便所用手摺 AV卓内の機器 建物による近隣への電波障害対策 便所内 フック、ベビーキープ、ベビーシート 0 ○ 配管接続用ソケットまで建築工事 同 内部機器類配管配線 便所内 紙巻機 AEDポックス 0 本設後 本設受電後引渡しまでの電力基本料金 本設後引渡しまでの上水基本料金 同配管接続工事 0 整理棚、吊戸棚 本設後引渡しまでの下水基本料金 シンク・手洗い 0 0 〇 〇 〇 関連丁事別, 試運転用を含む 収納棚、掃除用具入れ 本設後引渡しまでの電力使用料金 同配管接続工事 ○ ○ ○ 関連工事別.試運転用を含む 本設後引渡しまでの上水使用料金 可動コート掛け、可動ランドセル棚 ○ ○ ○ 関連工事別.試運転用を含む 受付カウンター、造り付けカウンター 本設後引渡しまでの下水使用料金 流し台、吊戸棚 水飲み場 同上配管接続
 ○ ○ ○
 監督員との協議による
 〇 〇 関連工事別 教室 電気湯沸器迄の電源・配管・配線・接続 調理実習コーナーの調理台、シンク 0 撤去 地中障害物 (予定外の物) 同 配管配線接続 0 0 製作流し台 同 接続配管工事 0 鉄骨部の貫通、スリープ・開口及び補強 同上周囲シーリング 可動家具 (既製品) 鉄筋コンクリート部(梁・床・壁)スリーブ・開口・箱入れの墨出し 〇 〇 〇 関連工事別 同上三方枠・周囲シーリング 0 0 教室事務室 一般机、椅子 鉄筋コンクリート部(梁・床・壁)スリーブ・開口・箱入れ 関連工事別 同上一次側給排水ガス接続 特別教室 特殊テーブル 鉄筋コンクリート部(梁・床・壁)スリーブ・開口の鉄筋補強 同トダクト接続 特別教室 椅子 同上一次側電源接地 0 | | 地中梁の連通管・通気管・人通孔 本棚 0 0 配管ダクト類の防水貫通部の補修 関連工事別 同上水栓 (二次側) 掲示板 黒板、白板 木造梁貫通穴あけ 同上コンセント 同上穴あけ箇所の穴埋め、補修 傘立て 保健所対応手洗い コート掛け、生徒用荷物棚 靴棚 ライン引・パスケットゴール 天井・壁 一般開仕切壁間口の暴出し 関連丁事別 一般間仕切壁開口の穴あけ、開口補強 床・開口 運動器具 特殊仕上材の天井、壁、床に取付ける器具等の穴あけ加工 ネット 天井開口の墨出し 〇 〇 〇 関連工事別 昇降装置 乗場敷居取付用プラケット 天井開口の穴あけ、開口補強 エレベーター関連) 保守用コンセント(エレベーターピット、機械室) 既存躯体の開口の墨出し ○ ○ ○ 100 ¢ 以上、関連工事別 インターホン 既存躯体の開□の穴あけ開□補強 昇降路外遺方監視盤迄のインターホン配線・配管 配線サイズ、本数は電気設備欄による 配線サイズ、本数は電気設備欄による 昇降路外遺方監視盤迄のインターホン配線接続 動力制御盤及び2次側配線・配管・接続 昇降路内インターホン配線・配管・接続 配線サイズ、本数は電気設備欄による 点検口・ 床・壁・天井の点検口 動力制御盤、空調用機器間のインターロック配線・配管・接続 かご用非常照明 マンホール 一般屋内マンホール(躯体・蓋共) 動力電源引込・照明電源 〇 〇 〇 関連工事別 一般屋外マンホール躯体 同上装置の変換器 接地線引込 〇 〇 〇 関連工事別 一般屋外マンホール錆鉄蓋 設備機器附属の制御盤以降2次側の配線・配管・接続(接地共) 煙感知器設置工事 遠隔監視用電話回線・昇降路外インターホン配管配線工事 設備機器付属の制御盤への1次電源供給配線・配管・接続 天井吊パッケージ空調器、操作スイッチ間渡り配線・配管・接続 三方枠補強工事 0 0 全熱交換形換気扇、操作スイッチ間渡り配線・配管・接続 昇降路の築造と誤差修正工事 設備配管用ピット 各階出入口まわり壁の穴あけ工事 RC造各種水槽等の躯体・防水・タラップ・マンホール エレベーター据付後の三方枠、敷居、インジケータなど以外の壁、床、天井仕上げ補修工事 三方枠、インジケータなどと壁間の隙間にロックウール充填工事 各種水槽用電極(保持器共)、一般水槽用フロートスイッチ 0 電話関連 電話交換機設備用配管 0 三方枠、インジケータなどと壁間の防火鋼板設置工事
 ○
 関連工事別

 ○
 関連工事別

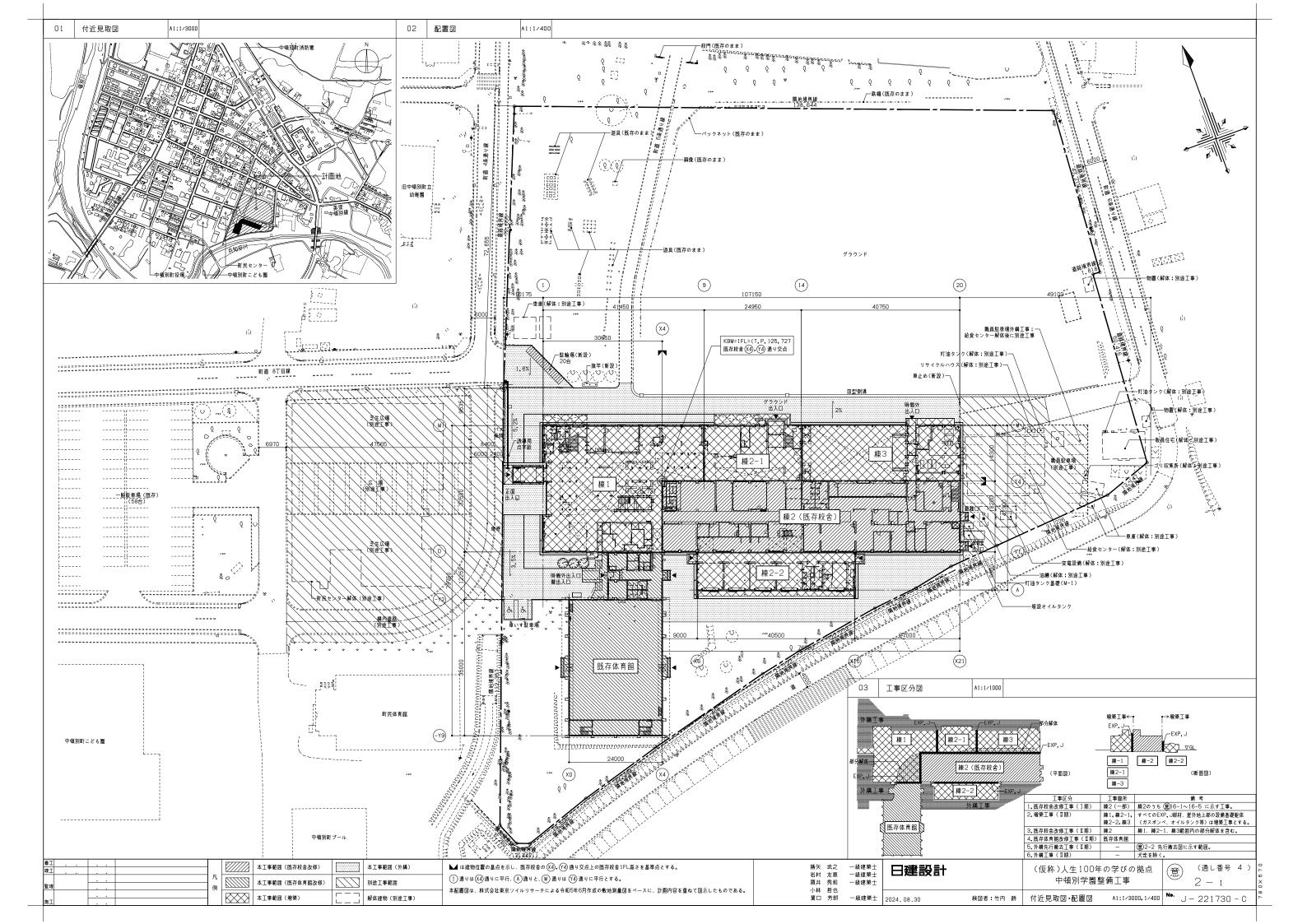
 O
 ピット仕上げ面の水平度は1/200以下
 電話交換機室の通信用、保安用接地 同上用制御装置 0 ピット内防水仕上げ工事 ピット点検用コンセント設置工事 同上用配管·配線接続 端子盤の供給取付 水中ポンプ(水位制御装置共)より制御盤までのケーブル供給 機器揚重用フックの昇降路頂部への設置工事 0 端子盤の電話用端子取付 0 同上用配線接続 (接地共) 構内交換設備 エレベーター部品搬入経路の確保 同上の配線(幹線・分岐) エレベーター据付工事用の水、砂、セメントなどの供給 エレベーター据付工事用及び運転調整用電力、並びに本設電源に切替え後の運転調整用電力 〇 電話用配管、ケーブルラック 0 設備基礎 屋内機器の基礎 電話配線の端子盤一次側 エレベーター工事使用の場合の出入口およびかご内養生工事 エレベーター使用後の調整費用 屋外機器の基礎 インターホン 屋内外盤の基礎 昇降路内仮設足場の設置工事 昇降路と居室が隣接する場合の居室側防音工事 給排気 外壁の給排気ガラリ (ダクト接合枠含む) 雨水排水 〇 改修対象外 同上用接続ダクト 庇及びバルコニーのルーフドレイン、竪樋 同上チャンバー、水抜き穴 同上竪樋受桝 屋内運動場 舞台照明 同上以降敷地内雨水排水管及び桝、蓋 同上用接続用アングル、防虫ネット (改修) 舞台幕 ドアガラリ 敷地内雨水本管 パスケットゴール移設 防雪フード 敷地外既設本管への接続 インターホン及び配管 電気錠 同上配管 外灯 防災設備 煙感知器連動防火戸の自動閉鎖装置 敷地内排水設備 解体 同 感知器、配管配線および制御盤 敷地内雨水設備 0 煙感知器連動の防煙ダンバー(SFD、リミットスイッチ共) 下水本管接続(敷地内排水) 0 同上用煙感知器 下水本管接続 (建物排水) 同上用配線・配管・接続 グラウンド整備 (新設舗装エリアと取り合う部分) 同上用遠方監視盤 校門、遊具 〇 既存のまま 消火器 消火器BOX、消火器スタンド 防火戸・防火シャッター・防火防煙シャッター ・建具・付属金物・自動閉鎖(開放)装置・作動確認スイッチ 特定防火 映像設備 映像設備 天井用下地 映像設備(プロジェクター)(ホール) 操作スイッチ 音響設備 (ホール) 防錆設備を除く 同上連動制御器・電源・予備電源・煙感知器・ 0 電子 上記機器間防災盤までの電気配管配線 シャッター操作ボタン・マグネットスイ (教室、一般室) ディスプレイ チ間の二次側配管配線結線 勝矢 武之 岩村 友恵 一級建築十 日建設計 (仮称)人生100年の学びの拠点 (通し番号 3) (意) 一級建築士 中頓別学園整備工事 1 - 3 頭井 秀和 一級建築士

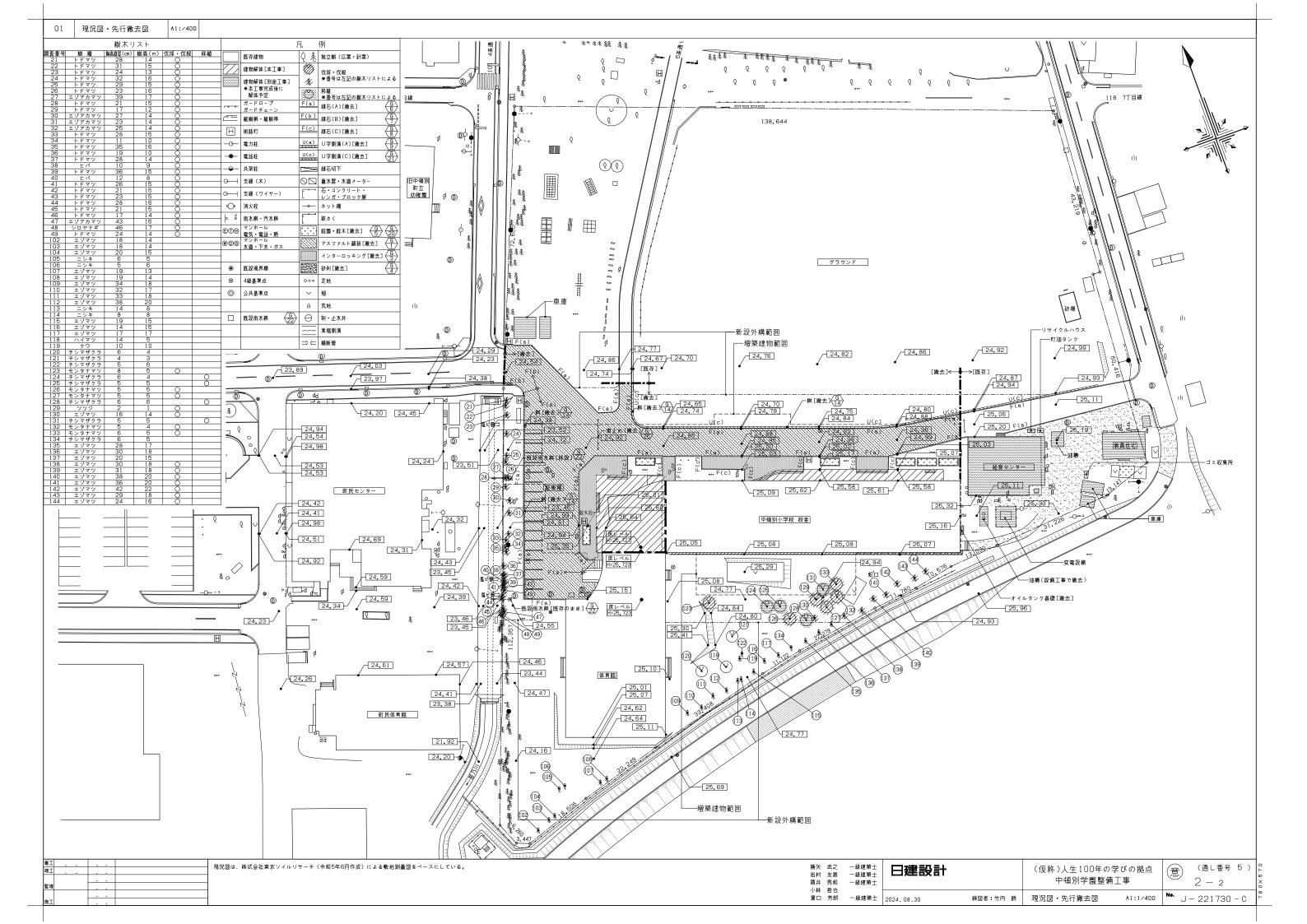
一級建築士

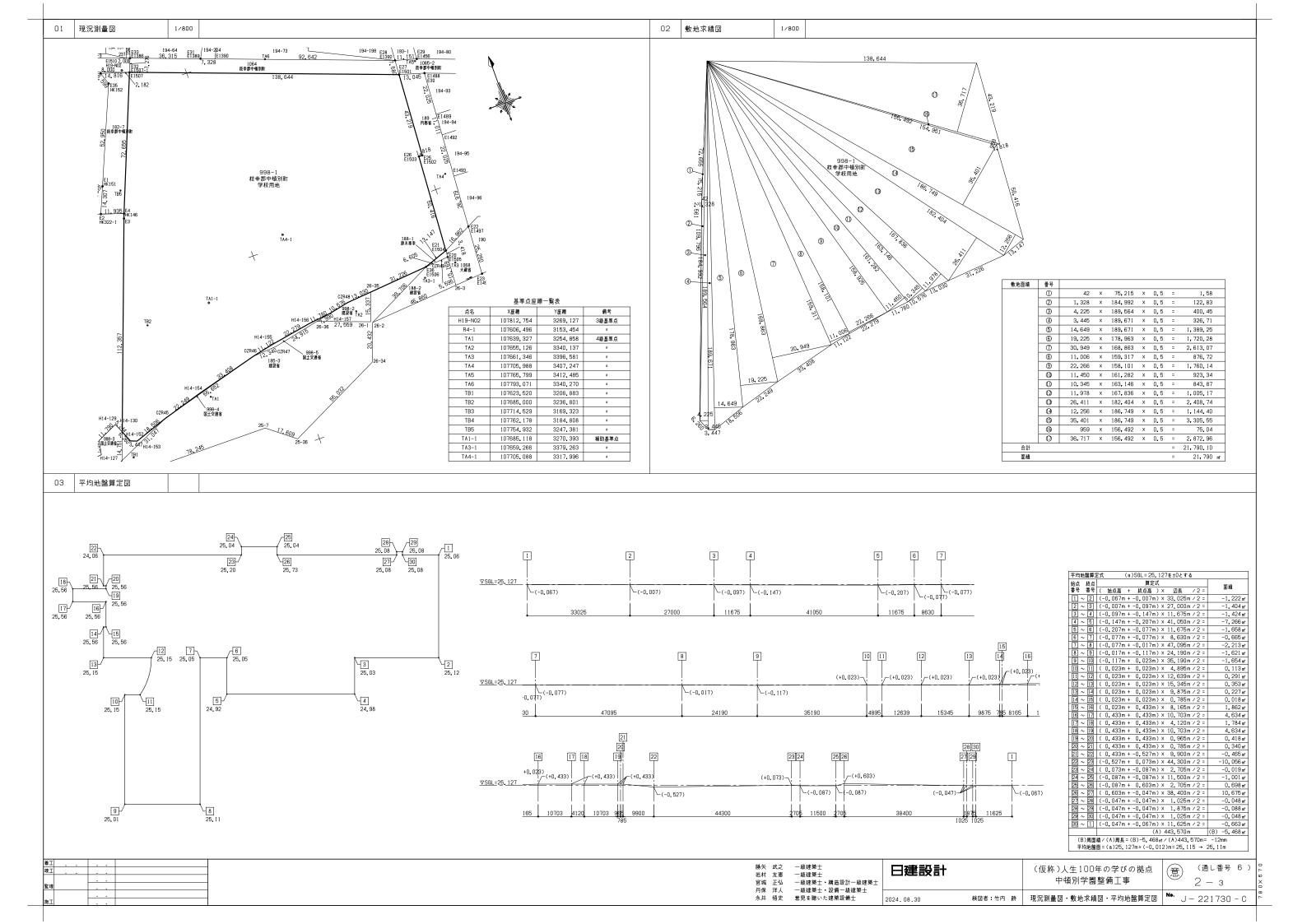
溶口 芳郎

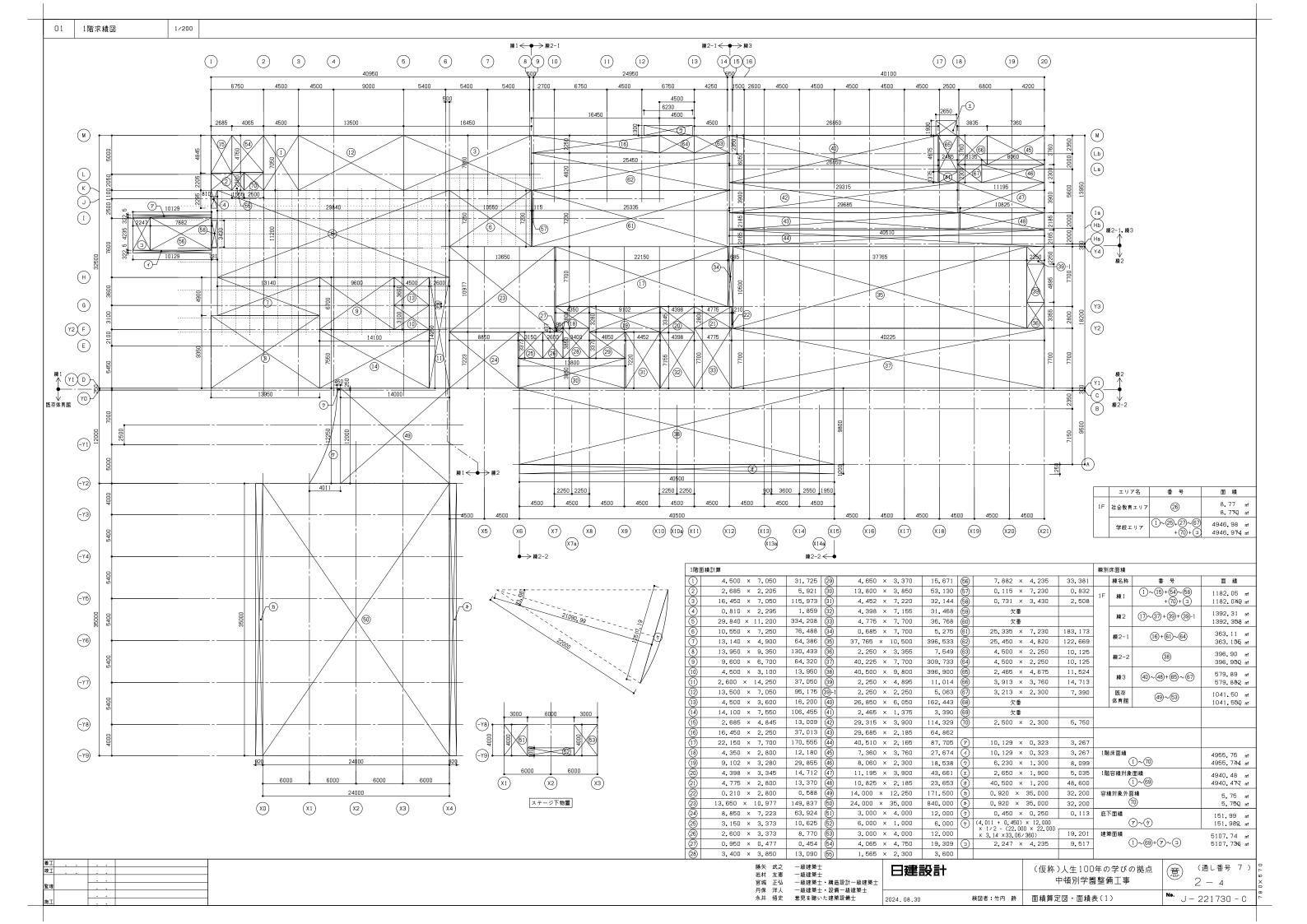
検図者:竹内 跡 見積区分表

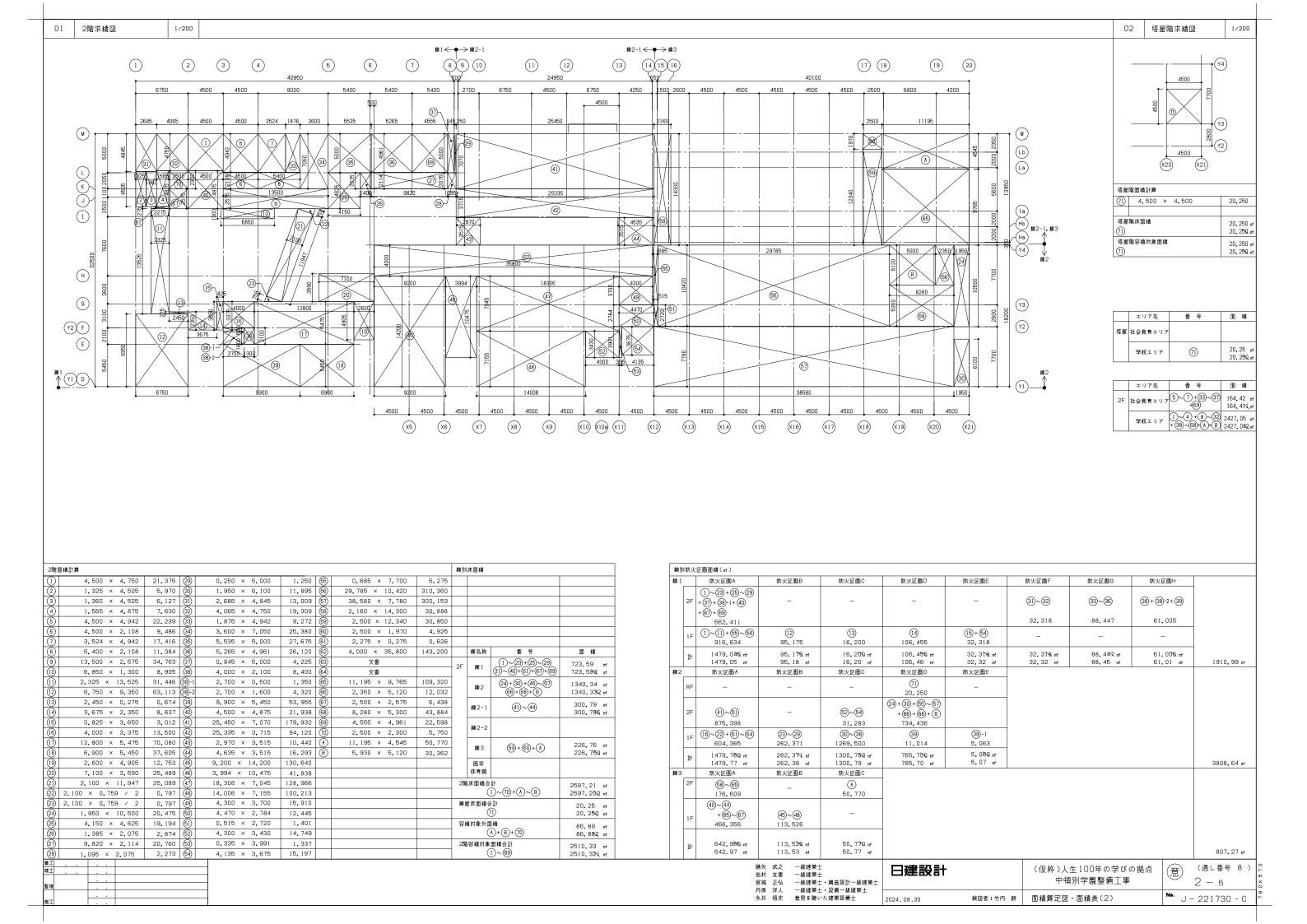
Ne. J - 221730 - C











部位	下地:コンクリート打放し補修[仕上			部位	下地:コンクリート[既存の		: <u> </u>		部 位	下地:コンクリートスラ	仕上			部		T#	::コンクリート階段[既存のま	仕上:=1	
FL~GL間)	仕上げ: AEP[撤去:塗膜剥離剤]	法、下地処理RA	種]	- — — — - 屋根(1)(2)	防水:アスファルト防水([-1)シルバ-	 -仕上げ[撤去]		ポーチ(床)	仕上げ:150角磁器質タ				- — - 給食搬入口階	段	仕上	:げ:素地[既存のまま]	<u></u>	
	下地: コンクリート打放し補修[仕上げ:吹付タイル[敝去:塗膜			- — — — — 笠木		<u> 笠木:アルミ既製品 W225</u> 水切り:アルミ既製品 W50				ポーチ(外壁)	下地: コンクリート [現2 仕上げ: ステンレスパネ				- — - タラップ		P.	- ミ既製品 W=400[撤去]		
柱型	下地: コンクリート打放し補修[仕上げ:吹付タイル[撤去]									ポーチ(軒天井)	下地: LGS下地[撤去] 仕上げ: アルミスバンド									
λD	窓:アルミ製窓、ステンレス製窓			- — — — — 2階テラク	、(床)	下地:コンクリートスラブ				ポーチ(屋根)	下地;鉄骨[撇去]									
	出入口:アルミ製ドア,スチール	製ドア,ステンレ	ス製ドア「撤去」	- — — — - 2階テラス		防水:アスファルト防水(下地:コンクリート[撤去]			押え[撤去]		防水;ステンレス防水ts	1,5[敝去]								
						仕上げ:ステンレスパネル 下地:コンクリート打放し														
				- — — — — 2階テラス	(柱型・梁型)	仕上げ:吹付タイル[撤去]														
	<u> </u>																			
装仕上表(1)(〔既存校舎〕			·																
子一覧表 符 号	名 称	符号	名	材料表 名 数 (2	号・呼び名)	品種・規格・寸法	42 Shr (****	号・呼び名)	品種・規格・寸法	共通事項	.、コンクリート及び断熱材	±1 L + 7			い服友の以下	0 H H (+	て 伯会ち	した材料とする。		
RC直 コンク	リート直均し(金ごて)	DR ロッ	クウール化粧吸	音板 ピニル床を	イル	t=2.0	_~ な合板		t=6.0	2)外壁断熱は既存のまま					非	飛散石綿:			飛散石綿含	有材
CB コンク	リート打放仕上げ リートプロック	GB-R せっ		タイルカー		t=2.5 t=7.0	レな合板(有 天然木化粧		t=8.5	4)天井軽量鉄骨下地の埋	野縁、野縁受けを撤去する なインサートは再利用場合、	各階3か所強度試験	を行い400N以上ある	5ことを確認:	石綿セメント/ する。	极				
LGS 軽量鉄	骨下地 床		用穴あきせっこ せっこうボード		・ル化粧吸音板	₹ t=9.0					面の平滑化等の表面処理を行 オ欠損部はウレタンで補修す				*)使用済み防	議旦は適け	切に処理:	すること。		
	壁 床タイル	F フレ			ウール化粧収						扶筋切断面は防錆処理とする							成18年3月以前の「特定化学物	質等作業主任者]の資格を有する者に管理
	カーペット	VC ピニ	ルクロス	吸音用穴は	きせっこうれ	∜− F t=9.0											:			
				化粧せっこ フレキシコ		t=9.0 t=6.0									+					
															+					
室 名	床[撇去]	(下地)	幅木[撤去]	(Hmm) 壁[撤去]	(下地)	見切縁 天井[撤去]	(下地)	天井高(mm)	備考	位置 室 名	床[撤去	(下	地) 幅木[撤去	(Hmm)	壁[撤去]	(下地)	見切縁	天井[撤去] (下	地) 去] 天井高(mm) 備考
<u>除室(1)</u>	150角磁器質タイル		 	(柱型)ステンレスt=1.5	ZF-N	- ステンレスパネルt=1	-,,,,,	2200		普通教室(1)、(2)、	(3) 7D-IJ>h*7*Dyh t=15			<u> 100</u> L	な合板 SOP	木	=	DR(捨張りGB-R) LGS		カーテンホ`ックス・カーテンレールW[
		[撇去]	<u> </u>	<u> </u>	· -	 + -	+	<u> </u>				[<u></u>								
徒玄関	150角磁器質タイル VS	モルタル		100 (腰)天然木化粧合制 100 (ラワン合板 t=5.5 捨張		- 溝DR(捨張り <u>GB-R)</u>	LGS —	<u>6900</u> 上	り框[撤去]	図工室		モルター 一モルタ		_ 100 L	な合板 <u>SOP</u>	*		DR(捨張りGB-R) LGS	3000	カーテンホ`ックス・カーテンレールW[摘 什器[撤去]
			青木	Lな合板	 	- GB-D	+	2700 h-		図工準備室	VC VC			100	 な合板 SOP	— — —		GB-D LGS	3000	カーテンホンックス・カーテンレールW[%
		[既存のまま				1 1	Ţ	L = 100 11		図工学開至	一部 RC直 FLP				福セメント坂 t=6(I期)			1 T T T T T T T T T T T T T T T T T T T		什器[撤去]
(‡	甲入れ) しな合板(有孔)	 木[撇去]	-	しな合板 SOP	木 木	- GB-R	LGS	2300 中	棚[撤去]	教材室	VS	モルタ	ル青木	100 L	な合板 SOP	木	-	GB-D LGS	3000	棚[撤去]
							<u>+</u>	F====		F=====			(基] — — —			<u> </u>				
有相談室	vs	モルタル	青木	100 GB-R t=12 VC	<u> </u>	- GB-R VC	LGS	2700 h-	テンホ`ックス・カーテンレールW[撤去]	特殊学級教室(1)、	(2) 70-1Jンケ・フ・ロッケ t=15	直貼り モルタ		100L	な合板 SOP	本		DR(捨張りGB-R) LGS		カーテンホ`ックス・カーテンレールW [撤
				<u> </u>	- - - - -		+				上がり)断熱タタミ t=55一部ネ	合板 t=15 木 [撤	」 対象寄せ							<u> </u>
	上がり)断熱タタミ_t=55一部複合板t=1 甲入れ)しな合板(有孔)		995寄せ 995寄せ	GB-R t=12 VC GB-R t=12 VC SOP	· #		TLGS —	2550 中:		食堂	vs	_{モルタ} [既存			要)天然木化粧合板 ワン合板 t=5.5捨張り)			DR(捨張りGB-R) LGS	_ 3000	カーテンホ~ックス・カーテンレールW[塗
	末の間) VS VS	木[撤去]	タ外に寄せ 青木	GB-R t=12 VC 100 しな合板 SOP		GB-R VC	LGS LGS	2490 2500			RC直 FLP	IRC	青木	l	な合板 SOP	木		GB-D LGS	2000	棚[敝去]
子更衣室				L — — — — — —		1 1	+							_ 00 0		<u>~</u>	:			
子職員便所	100角磁器質タイル	モルタル	タイル	100 100角半磁器質タイ	ル ラスモルタル	石綿セメント板 VP	LGS		レブース[撤去]											
子職員便所		[撤去]	 	F-			+	2730												
長室		モルタル	+ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	100 GB-R t=12 VC	- 一本 — -	- GB-R VC	LGS _	2700 h-	テンボックス・カーテンレールW[撤去]	2階 廊下	VS(床暖房-配管埋設コ		ル青木		要)天然木化粧合板 ワン合板t=5.5捨張り)			DR(捨張りGB-R) LGS	2500	
			T — — — —			00403500.00	<u> </u>					存のまま])		_	な合板 SOP	末				
t員室	T			100		- DR(捨張りGB-R)	Tres —	3000 - 1	テンホ`ックス・カーテンレールW[撤去] _ 	オープンスペース((床暖房-配管埋設コ	/クリート [既存の	ル青木		要)天然木化粧合板 ワン合板t=5.5捨張り)			DR(捨張りGB-R)LGS	3000	
(1	印刷室)VS	モルタル	青木	100 しな合板 SOP	<u> </u>	- GB-D	LGS	2700 h-	テンホ`ックス・カーテンレールW[撤去]	男子便所	100角磁器質タイル	存のまま])	ル タイル		な合板 SOP D角半磁器質タイル		-	石綿セメント板 VP LGS	2500	トイレブース[撇去]
	湯沸室) VS		タイル	100 100角半機器タイル (捨張り石綿セメント板		- GB-D	+		し台[撤去]	男子便所 女子便所 掃除具入れ	(7スファルト防水 E-1, H300			300			==:		3030	
除室(2)	150角磁器質タイル		ステンレス t=1.5		ラスモルタル	- DR(捨張りGB-R)	LGS		り框[撤去]	手洗い・水飲場	VS TO THE TRANSPORT	モルタ			し前)100角半磁器タイル			DR(捨張りGB-R) LGS	2500	流し台[撤去]
	vs	[<u>撇去]</u> [既存のまま		<u> </u>		+	<u> </u>	<u> </u>				存のまま])				木		<u>+</u> -		
<u> 関玄関</u>	vs	モルタル [撤去]	青木	100(腰)天然木化粧合板 (ラワン合板 t=5,5捨張		- DR(捨張りGB-R)	Tres -		付カウンター[撇去]	図書室		直貼り モルタ		- 100 L	<u>な合板 SOP</u>	木		DR(捨張りGB-R) LGS	3000	カーテンホ`ックス・カーテンレールW[撤っ 什器[撤去]
		i	タイル	しな合板 SOP 100 100角半磁器質タイ		- 石綿セメント板 VP	LGS	2900 1-1		前室	VS	モルタ		100	- — — — — — — な合板 SOP	, — — —		GB-D LGS	2500	T
子便所		- 一[撤去]	Ţ <u></u>		· -		+	2730				—————————————————————————————————————					==:			
洗い・水飲場	vs	モルタル		100 (流し前)100角半磁器		- DR(捨張りGB-R)	LGS		し台[撤去]	放送室	Tc	モルタ			孔しな合板 t=6 SOP			GB-P LGS	3000	カーテンホ`ックス・カーテンレールW [雑
		[既存のまま 	1	しな合板 SOP	· - *	 	<u> </u>	<u> </u>			TC(一部木床組)		<u> </u>	寒	7部グラスウール t =50充填 冷紗裏内)			(グラスワールt=50敷き込み)		配線ピット[撇去]
下	VS	モルタル に既存のまま		100 (腰)天然木化粧合料 (ラワン合板 t=5.5捨張		- DR(捨張りGB-R)	LGS	2500 2700		スタジオ			ル青木	100有	孔し <u>な合板 t=6 SOP</u> 9部かラスケール t =50充填			GB-P LGS (グラスウールt=50敷き込み)	3000	ハ`ック用レール[撤去] 照明用天井パイプ[撤去
— — — — — -ープンスペース([既存のま:	ŧ 1)		しな合板 SOP 100 (腰)天然木化粧合机	· 一末 — -	- DR(捨張りGB-R)	+			治 陈学宏	Tr.		ル 青木		予約裏内) 入りを合板 t=6 SOP				2000	カーテンホ シクス・カーテンレールW [補
	1) (床暖房-配管埋設コンクリート)	- 一 ^{モルタル} [撤去]		(ラワン合板 t=5.5捨張	9 <u>7</u>]		+ GS -	2630		視聴覚室	(嵩上げ後打ちコンクリ		まま	(P	内部グラスウール t =50充填		==:	GB-P LGS (グラスウールt=50敷き込み)		配線ヒット[撤去]
キー置場	RC直 FLP	I RC	青木	しな合板 SOP	木		LGS	2700 24	-置台[撤去]	普通教室(4)、(5)、(6)、(7) プローリンク・フ・ロック t=15		ル 青木		冷紗裏内) な合板 SOP	木	_	DR(捨張りGB-R) LGS	3000	カーテンホ`ックス・カーテンレールW[既存
			 	F			Ţ==	F== ‡=		F====		[既存				===	==:		-F:	什器[撤去]
為補室	vs	 モルタル [既存のまま		100	<u></u>	GB-D	LGS _		し台・ガス台・吊戸棚[撇去]_	教材室		ニー ニー ニー エルタ		<u> 100</u> L	な合板 <u>SOP</u>	本		GB-DLGS	3000	棚[撇去]
	上がり) 断熱タタミ t=55一部複合板t=1			<u> </u>			+		業台・収納棚[撤去]											
20世	RC直FLP	RC	 		. <u>_</u> i <u>-</u>		+LGS —	2500 棚	[撤去]	家庭科室	<u> vs</u>	[既存の	ル青木	- 100 - L	な合板 SOP	<u>*</u> – –		DR(捨張りGB-R) LGS	3000	カーテンホ`ックス・カーテンルール#[既存 什器[撤去]
— — — — —	RC直 FLP	RC		(外側)木毛複合板 t	53 RC	- RC-A	T	直天井機		家庭科準備室				100	- — — — — — — な合板 SOP	— — —		GB-D LGS	3000	流し台[撤去]
*MM = ジブ室				RC-A	DETI	+	$\perp = =$	<u> </u>								<u> </u>	:			什器[撤去]
			1	CB表し	-	1 1					勝矢武			<u> </u>			/= 1L ·	1 # 1007 - ***	#u = /	\ \(\(\mathbb{Z}\) = \(\mathbb{Z}\)
		-									岩村 友	恵 一級建築士	日建設	₹高十		(人生100年の学びの 頓別学園整備工事	拠品 (1	(通し番号
	+	-									頭井 秀	和 一級建築士	1				4	マルナ 図 笠 用 上 手		3 – 1

室 名	床[撇去]	(下地)	幅木[撤去]	(Hmm) 壁[撤去]	(下地) [撤去] 見切縁	天井[撤去] (下地)	天井高(mm)	備 考 位記	置 室 名	床	(下地) 幅木 (下地) 「呼左のまま」 (Hmm)	壁[既存のまま] (下地)) 見切縁 天井[撇去]	(下地) [撤去] 天井高(mm	備考
理科準備室	VS	モルタル	青木	100 しな合板 SOP	本	GB-D LGS	3000	流し台[撤去] 1階	風除室	150角磁器質タイル	モルタル ステンレス t=1.0 100	天然木化粧合板 木	_ GB-D	LGS 2600	什器 [既存のまま] 上がりがまち [既存の
		[既存のまま]			¦	+		什器[撇去]		VS[撤去]	[既存のまま]		++		
理科室	vs	モルタル [既存のまま]	青木	100 しな合板 SOP	本	DR(捨張りGB-R) LGS	3000	カーテンホ`ックス・カーテンレール\(既存のまま] 什器[撇去]	ミーティングルーム	VS[撤去]	モルタル 青木 100 [既存のまま]	しな合板 SOP 木	GB-D	LGS2500	什器[撤去]
				<u> </u>		+				<u> </u>			++	+	
音楽室	TC フローリンク`フ`ロック t=15 直貼り	モルタル [既存のまま]	青木	100 有孔しな合板 t=6 S0P (内部かラスケール t =50充填 寒冷紗裏内)	*	GB-P LGS (ケ`ラスケールt=50敷き込み)	3000	カーテンホ`ックス・カーテンレールW[既存のまま] 什器[撇去]	男子更衣室 女子更衣室	VS[撤去]	モルタル 青木 100 100	<u>しな合板 SOP 木</u>		LGS	什器[撤去]
	<u> </u>	1001707 55 57		寒冷紗裏内)	1			THE CHILAS			' '		 	+	
					¦	+	<u> </u>		器具庫	VT	モルタル 青木 100 [既存のまま]	<u>しな合板 SOP 木</u>	GB-D	LGS 2500	<u> 什器[撤去]</u>
		i			<u> </u>					100 G TV DD 55		100 77 1/4 774 777 555		<u> </u>	
高架水槽室	RC直ウレタン塗床	IRC	ウレタン塗床立上に	7100 XPS板 t=50打込み	KC (既存のまま)	XPS板 t=50打込みRC	<u> </u>	床ハッチ[撤去]	男子便所	100角磁器質タイル[撤去]	モルタル -	100角半磁器質タイル モルタクラスモルタル	TF		トイレブース[撇去]
		1							nto T	VS[撤去]			1) - GB-D	1.00 2500	(4.98 r/m ± 1
					!	<u> </u>	L	1	. 廊下		- モルタル 青木 100 100	(腰)天然木化粧合板 木 (572)合板 t=5.5拾張り) しな合板 SOP		LGS	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
階段室	VS	モルタル	青木	100 Lな合板 SOP		DR(捨張りGB-R) LGS	3000	手摺[取外し・再取付]				しな合板 SOP			
		[既存のまま]		100 しな合板 SOP	木			ノンスリップ[撤去]					 	: <u> </u> == ==:	
				1	[既存のまま] 									1	
					i====	 	F===						 	:=====	
		+									+ + +			+ + -	
				F	1		F			 				: 	
		1			!	 	L		L	<u> </u>		<u> </u>	 	<u> </u>	1
		-{ <u>-</u>	<u>-</u>		<u> </u>	+	<u> </u>		<u> </u>	+			++	· + -	
		i		<u>.</u>	i	 	L		_				 	<u> </u>	1
				<u> </u>		++	H			+			++	+	+
		-					L				 		 	+	İ
. – – – – – +					i	+	<u> </u>			+	- 		++	+	+
				L		 			<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	 		
		<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>			<u> </u>	<u> </u>		 	<u> </u>	
				<u> </u>	!		L			+	- - -		 	· +	
				<u> </u>		+				+			 	+	
		-i		<u></u>	i	+i				+	-ii	i	++	· -	
		1		<u> </u>	1	 					<u> </u>			+	
					¦	+	<u></u>			+			++	·+	+
		i			i	<u> </u>					<u> </u>		 	Ť	
				<u></u>		+			<u> </u>	+			++	+	+
														+	
				<u> </u>	!	+	H			+			++	· + 	+
		1												T =	
:======		izzzd			i=====	<u> </u>	L						<u> </u>	:İ== ==:	<u> </u>
				1	1										
				<u> </u>						‡			 		
		+		1		1								+	
						 				_			 	. ‡ = = = = :	
		<u> </u>		<u>i </u>	<u> </u>					<u> </u>	<u>i </u>			i L	
				<u></u>	!	+	<u> </u>			+			++	· 	
		1		<u></u>			L								1
				<u> </u>	!	+	<u> </u>			+	- 		++	+	
							L			<u> </u>	 		 	. +	
		-j			j	+	H		 	+	-ii		 	+	
														+	
<u></u> +		<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<u>+</u> -+	<u> </u>		<u> </u>	<u>+</u>	<u>- </u>	<u> </u>	<u>++</u>	<u>- †</u>	<u> </u>
		<u> </u>		<u> </u>	!	+ 	H		<u> </u>	+		<u></u> !	 	+	
				<u> </u>	1	+				+			 	+	
		-j			i	+	H			+	- -	i	++	+	
		1		<u> </u>	1						 -		 	+	
+					j	<u>+</u>	<u> </u>		<u> </u>	±===				<u>+</u>	
		ŢŢ				<u> </u>								Ţ	
+						t	L==-				<u> </u>			:	<u> </u>
	· 			i	<u> </u>	 							<u> </u>	<u> </u>	
t				<u> </u>	!		L	1			 		 	+	<u> </u>
-															
			:====]=====	‡=====±==	L ===				<u></u>		 	: <u> </u> == ==:	
				1	<u> </u>									1	
		 			i=====	 	 			‡ =======			 	:====:	
.						i				m		<u> </u>			
		1								勝矢 武之 一編 岩村 友恵 一編	Bath 日建設計		(仮称)人生100年の学	びの拠点 1	(通し番号
1		1								两 # ★ £0 6	R zet ou ⊥		中頓別学園整備]		3 – 2
										現井 秀和 一編	及建築士 2024.08.30		1 98/11 2011		0 2

共通事項	塗装一覧表				材料表	注)製造者・品番は、同等品以上とする。				
 a.本表は本工事に用いる内外装仕上げを一括して表す。各一覧表・材料表に記載の符号等は、本表以外の設計	符号 名 科	5	符号名	称	名 称 (符号・呼び名)		備 考(製造者・品番など)	笠木	アルミ笠木 t2.0 既製品	
図にも適用する。	SOP 合成樹脂調合ペイント塗り)	F-BE ふっ素樹脂焼付け塗り	.ı⊥ \	<防水>		1	緩降機取付金具 緩降機	壁付け金具、アーム長700、スチール製収納箱	オリロー B-700 右付き金具 程度
b.仕上表備考欄に不とあるものは、壁・天井仕上下地共不燃材とする。準とあるものは、壁・天井仕上げを準7 燃材、難とあるものは難燃材以上とする。	CL クリヤラッカー塗りNAD アクリル樹脂系非水分散形	3塗料塗り	U-BE 1 液形ウレタン樹脂焼付 A-BE アクリル樹脂焼付け塗り		A防水-1 A防水-2	アスファルト露出防水絶縁断熱工法(DI-1)、遮熱塗料仕 アスファルト露出防水絶縁断熱工法(DI-1)、遮熱塗料仕		投降機	ステンレス、ゴム入り	オリロー、緩降機
c.コンクリートとALCパネル及び軽鉄下地との壁取合部には化粧目地を設ける。			FUC ふっ素樹脂クリヤー焼付け塗り	リ(アルミニウム面))	ルーフデッキ耐火30分認定工法			縦型、銅製、φ100用	田島ルーフィング、リードレン程
目地材は米塩ビ製・、目地幅は米10mm・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	DP-F ふっ素樹脂耐候性塗料塗り		DPC 耐候性クリヤー塗装塗り((ステンレス面)) A防水-3 A防水-4	アスファルト露出防水絶縁断熱工法(M3DI-1)、遮熱塗料 アスファルト露出防水絶縁工法(M3D-1)、遮熱塗料仕上	<u> </u>	薪ストープ 郵便ポスト	鋼製、ガラス入り扉付き、脚付き、W660xD479xH768i ステンレス製既製品、W390xH590xD300、HL仕上、ディンプ	
e.床仕上げがビニルタイル・ビニルシートや塗り床等の場合の下地は、コンクリート金ごて仕上げとする。	DP-U ウレタン樹脂耐候性塗料3		DPC 耐候性クリヤー塗装塗り(:	コンクリート面)		電裂自閉性樹脂防水エポキシ樹脂防滑仕上 一般水槽用	パラテックス B-2 程度	ベビーキーブ	コーナー設置タイプ、既製品	TOTO、YKA16S程度
f.RC-Aは、標仕A種に加え、塗装型枠合板を使用した平滑なコンクリート化粧打放し仕上とする。			CWP コンクリート面撥水剤塗	i b)	P防水-2	亀裂自閉性樹脂防水エポキシ樹脂防滑仕上 耐汚水仕様	パラテックス B-6D 程度			
┃・シーリング色の決定は、監督員の承諾を得て施工を行うものとする。	EP-G つや有合成樹脂エマルションペーク EP 合成樹脂エマルションペーク		FP 耐火塗料塗り		U防水-1 K防水	ウレタンゴム系塗膜防水 X-2 ケイ酸質系塗布防水	パンデックスS+P工法程度			
	EP-T 合成樹脂エマルション模様				熱溶着金属防水	超耐久性鋼板熱溶着防水、不燃認定NM-5134	JFE: プルーフ防水程度			
	UC ウレタン樹脂ワニス塗り		DPH-F 重防食ふっ素樹脂耐候性 DPH-AS 重防食アクリルシリコン樹脂		歩行用保護板	アスファルトマスチック化粧板 t6	田島ルーフィング:バリキャップ程	度		
コンクリート工事	WP 木材保護塗料塗り		DPH-U 重防食ウレタン樹脂耐候		T-1	せっ器質タイル、無釉、92×92×15	リクシル、パティーノ、PTI-100/4程度	一外装・外構仕上表		
・仕上増し打ちは特記なき限り外部25mm、内部10mmとする。 ・打放し面の出隅は面取りとする。	OSCL オイルステインクリアラッ		TXE タールエポキシ樹脂塗料	-塗り	VT-1	ピニル床タイル t2.0	東リ:マチコV程度	部位	仕 上	
- 打放しの補修は原則行わない。	00 オイルフィニッシュ仕上り LE ラッカーエナメル塗り	ř	U-M ウレタン樹脂塗料塗り鏡 ATP 水性抗菌塗料塗り	面仕上げ	TC-1 TC-2	タイルカーベット タイルカーベット		屋根1	RC直の上 U防水-1	
・型枠合板割付及びPコン割付については、部分ごとにPコン割付図を作成し監理者の承諾を受けること。	20 7777 - 7772 - 7772		HRP 耐熱塗料塗り		防塵カーペット	高耐久性樹脂繊維カーペット t9	フォルポ、コーラルグリップ程具	度屋根2,3,5,6,	1 1 RC直、PUFt200の上 A防水-I	
・Pコン割付図には設備スリーブ及び化粧Pコンの位置を記載する。またPコン割付けはXY方向とも同レベルとする。 ・型枠の建て込み前に、型枠面となる部分の足跡等は必ず拭取ること。	FE フタル酸樹脂エナメル塗り)	ZP 溶融亜鉛めっきの上、り		フローリング-1 フローリング-2	直張り天然木フローリング、t15、表面単板 t3.0、カ		屋根4	/ 安加側トロン 熱吹美へ見吐水(不嫌け) 油筋ラ	77-117-11
・Pコン穴埋めは無収縮モルタル面落ちテーパーなし工法とする。			ZP 溶融亜鉛めっきの上、り	ル酸処理	フローリング-3	直張り天然木複合フローリング床暖用、t15、表面単版 t3.0、: 直張りスポーツフロア用フローリング、t18、表面単板		□ E N 4	(室外側より)熱溶着金属防水(不燃材)、改質ア 野地板t12、XPS t100+100(母屋木100x100の2段組	
・無収縮モルタルは躯体コンクリートとの色合わせを行う。 ・型枠ノロ止めシートを使用すること。			MP マスチック塗材塗り			カバ材、ポリウレタン塗装4回、ささくれ抑制加工品	-		防湿シート、構造用合板 t24、野縁、強化石こうボ	
・ 垂杆プロエのプートを使用すること。 ・ 型枠下部には清掃口を設け、コンクリート打設前に内部の釘や金物等を取り除き、木屑は水で洗い流すこと					VS-1 VS-2	長尺塩ピノンワックスシート、抗菌、t2.0 長尺塩ピシート、耐楽、防カビ、抗菌、t2.0		屋根7	【H12年建告1358号第5六号 準耐火構造の屋根】 既存A防水撤去。PUFt200の上 A防水-3	
	符号名	称	符号名		VS-3	トイレ用防滑性ノンワックスピニル床シート、t2。)		M. (7.18) 7. (8.2000) 1. (18) 7. (2.000) 1. (18) 7. (1	
 塗装工事	RC直 コンクリート直均し		GB-F 強化せっこうポード		VS-4	硬質骨材練り込み特殊防滑シート床材、t2.5	ABC商会:アルトロセーフティフロア程		既存A防水撤去。PUFt200、A防水-3の上 歩行用保護	板接着貼り
学校工事 ・塗装色の決定は監督員に塗装見本を提出し、承諾を得て施工を行うものとする。	RC-A(化) コンクリート金ごて押 RC-A(化) コンクリート化粧打放		GB-L せっこうラスポード GB-NC 不燃積層せっこうポー	- F	ビニル床用ト地シート FLP-1	衝撃吸収・吸音仕様、t4.5 水性ハイソリッド型コンクリート表面強化材	東リ:アンダーレイシート程度 エスケー化研、アーキタイトエコ程		耐火ルーフデッキ tl.2、PUFt200の上 A防水-2	
	RC-A コンクリート打放仕上		GB-H 普通硬質せっこうポー	- K	FLP-2	床用防塵塗料塗り			【屋根耐火30分 FP030RF-0326】	
 内装工事	(標仕 表6.2.4 A種)		KGB 火山性ガラス質複合板 F フレキシブル板	反(VSボード)	鋼製床下地組-1	H500用一般体育館用鋼製床下地+構造合板t12(捨		屋根9	(室外側より)熱溶着金属防水(不燃材)、改質ア	
・ボード類の目透シ貼は、目地テープ入りとする。	塗装型枠合板 RC-B コンクリート打放仕上	if F	F フレキシブル板 NF 軟質フレキシブル板		+	支持台・大引閣隔 @ 900、諸部壁取合いエキスパンゴム 14.7KN/㎡ 載荷時のたわみ量 20mm以下	ジムエース900-1形程度	+	野地板 t12、XPS t100 + 100 (母屋木100x100の2段組 防湿シート、構造用合板 t24、野縁、強化石こうボ	
・特記なき限りシナ合板仕上は目透し貼りとする。	(標仕 表6.2.4 B種)		FK 繊維強化セメント板(けい酸カ			弾力性値Y=0.02以上、硬さG=90以下			【H12年建告1358号第5六号 準耐火構造の屋根】	
・ビニル床シートのジョイントは溶接処理とする。 ・合板面の下地は木下地タテ45×105@450、ヨコ45×45@450とする。	RC-C コンクリート打放しの (標仕 表6.2.4 C種)	# # J	FK-P 穴あきけい酸カルシウ WB 木質系セメント板	ウム板	鋼製床下地組-2	H200用一般体育館用鋼製床下地+構造合板t12(捨 支持台なし、大引間隔@900、端部壁取合いエキスパン=		屋根12	既存A防水撤去、A防水-4	
・天井廻り縁・目透しは塩ビ製(見付5mm、コ型、テーバー付)とする。	CB コンクリートプロック		WDF ミディアムデンシティフ	ファイバーボード		支持台なし、大引衛隊で900、端部壁取合いエキスパンコ 14.7KN/m 載荷時のたわみ量20mm以下	□ ノユエ * ∧ 300 * 1 177 柱及	ハイサイドライトA〜E	(室外側より)熱溶着金属防水(不燃材)、改質アン	ス <u>ファルトフェ</u> ルト、
・化粧石こうポードはホルムアルデヒト吸収分解タイプとする。 ・直貼フローリングは直貼工法とし、外周取り合い部はシーリング(変性シリコン)10×10とする。	ALC ALCパネル		SGB スラグせっこう板			弾力性値Y=0.02以上、硬さG=90以下	T15 #050+1440 70 4	屋根	野地板 t12、XPS t100 + 100 (母屋木100x100の2段組	<u> </u>
- ・ 射部閉口部周りは、発泡ウレタン充填とする。	床 穴PC 穴あきPCパネル ECP 押出成形セメント板		C クロス VC ピニルクロス		フリーフロア インターロッキング平板	ラワン合板 t12、パーティクルボード t20、鋼製支持下地 298×298× t60、レンガ調	万協、WP型支持脚 程度	+	防湿シート、構造用合板 t24、野縁 45×45@ 450内 【H12年建告1358号第5六号 準耐火構造の屋根】	yr、強化 <u>句こつボード t12.5、</u>
・外部に面する建具の詰めモルタルは、防水材入りとする。	・ PC プレキャストコンクリ	- h						ハイサイドライトF, G, F	(室外側より)熱溶着金属防水(不燃材)、改質ア	ス <u>ファルトフェルト、</u>
・ランパーコア合板の見え掛かり部分は、小口単板貼とする。 ・ALC版のジョイントは全てシーリング、パックアップ材共とする。	壁 LGS 軽量鉄骨下地 T タイル		V V - 11 to ±		<外壁> 木毛セメント板	t25		_ 屋根	XPS t50 + 50、耐火ルーフデッキ t1.2 吹付HF0 t50	
The state of the s	・ (VT) ビニル床タイル		V ビニル幅木 W 木製幅木		木毛セメント板	ガラス繊維補強セメントボード t12.5 不燃NM-20	33 吉野石膏:デラクリート程度		【屋根耐火30分 FP030RF-0326】	
ユニット工事	天 RT ゴム床タイル		VS ビニル床シート立上け	が幅木	外断熱A	透湿型湿式外断熱工法	アイカ工業:パッシブウォール		屋根 (室外側より) 熱容着金属防水(不燃材)、	
▼・床点検□には、鍵を付ける事。(床点検□の裏には、FP板も50接着貼りのこと) ▼・サインは原寸大の図面を提出し、取付け位置を現場で確認して監督員の承諾を得て施工を行うこと。	# VS 複層ビニル床シート TC タイルカーペット				_	EPS (ビーズ法ポリスチレンフォーム) t150・接着モルタ 透湿性塗材(骨材入)・グラスファイバーメッシュ・ベースモル		屋根	改質アスファルトフェルト、野地板_t1.2 木下地45×45@450、コンクリートスラブ	
	(P) n-<->		AL アルミ見切縁		外断熱B	透湿型湿式外断熱工法(1FL以下)	アイカ工業:パッシブウォール	<u>, </u>	<u> </u>	
	RW吹付け 吹付けロックウール		V ビニル製見切縁			XPS(押出法ポリスチレンフォーム) t150・接着モルタル		外壁(棟1,2-1,2·	- 2)RC壁の上外断熱A_t150	
	GW グラスウールガラスクロ TB テラゾプロック	ス付ボタン押え ち	W 木製廻り縁 SUS ステンレス見切縁		塗り壁材	透湿性塗材(骨材入) グラスファイパーメッシュ・ベースモル 外装薄塗材E、透湿性塗材(骨材入)	ダル アイカ工業:ジョリパットアルファ程	度外壁(練2)	(1~2階)既存吹付タイル撤去の上、RC壁の) ト外断熱 A t150
	DR ロックウール化粧吸音				吹付タイル	複層塗材Si、水性無機高分子系吹付タイル難燃材料 RM-		ġ	(塔屋)既存吹付タイル撤去の上、RC壁の上複	
	満DR 満付ロックウール化粧I (GB-R) せっこうボード	设音板	A防水 アスファルト防水 (改A防水) 改質アスファルトシー	L Rt →	複層ポリカーポネートパネル	セメント系下地調整材2種	5+0\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	外壁(練3RC壁)	RC壁の上外断熱A_+150	
	GB-P 吸音用穴あきせっこう	#-F R	S防水 合成高分子系ルーフィ			レ 140 低汚染型高耐候性水性フッ素樹脂クリヤー	タキロンシーアイ:ルメウォール程 セントラルコンクリート、ポルトガード程		①	t12.5、ケイ酸カルシウム板t6.0、
	(GB-D) 化粧せっこうボード		U防水 ウレタンゴム系塗膜防	方水	着色鋼板	塗装溶融亜鉛めっき鋼板、t0.4	カラーガルバリウム鋼板	金属下地壁)	縦胴縁 C-100×50×3.2、吹付ロックウールt30、#	#造柱 □-300×300 耐火塗料、
	(GB-S) シージングせっこうボ	- F //	「 P防水 ポリマーセメント系達 「K防水 ケイ酸質系塗布防水	全膜防水	<内壁・天井>				内壁用下地 LGS100型 LGS 100型、木毛セメント板 【壁耐火1時間大臣認定 FP060NE-9305】	<u> 18 EP</u>
			C防水 セメント防水		シナ合板	t5.5、OSCLふきとり仕上		外壁 (風除室1)	RC-A、CWP	
	防火材料一覧表				有孔シナ合板	16.0	フクビ:パスパネル準不燃2001 R程	E LI DO		# 1 1# 00 (2
	区分 材料の名称・規格	認定番号 区	分 材料の名称・規格	認定番号	化粧FK 木毛セメント板	化粧ケイ酸カルシウム板	QM-9701	── ^{外笙} 	(室外側より) ガルバリウム鋼板t0.4 縦はぜ EPS t60 (縦胴縁60×60@450内に充填)、強	
	繊維強化セメント板		紙製壁紙	NM-***	GWB-1	グラスウール(32K)+ガラスクロス表面化粧板、t50	パラマウントガラス工業:GCボード程	度	木軸組100×100@900(EPS +100充填)、防湿シ	
	(スレートボード・フレキシブル板・N パーライト板)			NM-**** NM-****	GWB-2 メラミン不燃化粧板	高密度 GW(40K)+厚手ガラスクロス化粧吸音板 t25 t3.0 メラミン樹脂含浸不燃化粧板	パラマウントガラス工業:GCボード程 アイカ工業、セラール程度	度 外壁	【H12年建告1399号第1四号ト(1)】 (室外側より)着色鋼板t0.35 縦はぜ葺き、送	Bia Rtatric _ L
	繊維強化セメント板(けい酸カルシウム板) N		‴ (下地・法定不燃材料、金属・ ┃	NM - * * * *		t9.5 準不燃	アイガ上来、セノール程度			
	タイプ2 t5mm以上		せっこうボードを除く。直張り)		化粧せっこうボード	t9.5 準不燃			金属横胴縁 G-100×50×20×2,3@455、XPS t10	00(横胴縁内に充填)、吹付HFO t50
		M-8577 M-8619	4		<屋根> 耐火野地板	硬質木片セメント板t18 大臣認定30分配	†½		【壁耐火1時間大臣認定 FP060NE-9233】 RC壁の上塗り壁材	
	不燃積層せっこうボード t9.5mm N		せっこうボード 9.5mm	QM-9828	耐火ルーフデッキ	t1.2、H=75 屋根30分耐火FP030RF-0326(支持スパン4550mm)		── 棟1,棟3設備立上りスペ		
		M-8614		QM-9824	<断熱材>	押山とおけっている。これはそのほと		4	ļ	
	24/14 ニュポード	W-0127	シージングせっこうボード 9.5mm 木片セメント板		XPS EPS	押出法ポリスチレンフォーム保温板2種 b ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板		棟2-1,棟3 庇	屋根:RC金ごての上、U防水-1	
	t12,5, 15, 18,21,25mm	M-8615	木毛セメント板 t25	QM-9701	PUF	硬質ウレタンフォーム保温板 2種1号			軒天: RC-A, WP、小口: RC-A, CWP	
	1 1 1	M-9645 M-1139 ≥		QM-**** QM-****	吹付HF0	吹付硬質ウレタンフォームA種1H		ポーチ	インターロッキング平板、下地モルタル	
	49	M-8599	■ 繊維袋室紙 - プラスチック製(塩化ビニル)壁紙	1	<コート材 >	<u> </u>		∃" ′	L	
	料 吹付けロックウール t10mm以上N				吹付CPS	湿式不燃断熱材、ノンフロン無機質系軽量骨材セメ	ントエスケー化研、セラミライトエコ6程	度		
		M-8605 #		*無機質壁紙は		吹付断熱材、吹付厚さt10、吹放し仕上 有機質砂壁状吹付塗り、t10	エスケー化研、ダンセラボン#250程	· · ·		
	ALCパネル N	M-***	7		不燃コート	セラミック系ウレタン不燃コート、t11、不燃認定NM-47	6 エスケー化研、セラタイカ2号U程度		t========	
		₩-9252 *	4		耐火塗料	柱1時間耐火(ロ-300x300x9)、認定番号FP060BM-9419	エスケー化研、SKタイカコート程度			
	塗料塗装/不燃材料 (下地・法定不燃材)	M-8585			<その他>			+		
	仕上塗材/不燃材料 N	M-8572			アルミ笠木	既製品 W450、二次電解着色シルバー				
	(下地・法定不燃材) 火山性ガラス質複合板(VSボード) N				L型アルミ笠木 雪庇切金物	140×55、内ジョイント版@2000 既製品 H137,5程度、アルミ笠木W450に固定	白水興産株式会社 OK-140型程度 ABC商会アルウィトラSPi程度	艺		
		M-1221			木製幅木	シナ合板 t 4.0、OSCL塗装			t======	
					掲示壁	部分詳細図による	Atom DWE FOOTE	4		
					ホワイトボード壁付 消火器ボックス	木枠、合板 t 6.0、ホワイトボード用シート 既製品埋込型、スチール焼付塗装扉	住友3M、PWF-500程度 ユニオン、UFB-1F-211程度			
I .						標識サイズ:W240×H80、文字:50mm角,白色(地:赤色)				
					消火器スタンド 鍵箱	既製品、樹脂製 鋼製、H400×W330×D70	スギタエース CI-60程度	4		
					脱気装置	調製、H400×W330×D70 ステンレス既製品(80mに1ヶ所、水上に設ける)	ハイァエー人 UI-DU程度			
								_		
					ピクチャーレール	壁付重量用タイプ(70kg/m)		4	<u> </u>	
					AEDボックス	既製品埋込型、スチール焼付塗装扉	ユニオン UAB-103ZB-PWH 程度	_		
樹工						既製品埋込型、スチール焼付塗装扉 800×800	TOTO、JSVO808UL 程度	I		(132.1.37 🗆 1.1.)
<u> 都工 </u>					AEDボックス	既製品埋込型、スチール焼付塗装扉		I	(仮称)人生100年の学びの拠点	(通し番号 11)
<u>福工</u>					AEDボックス	既製品埋込型、スチール焼付塗装扉 800×800 勝矢 武之 一級建築士 岩村 友恵 一級建築士 頭井 秀和 一級建築士	TOTO、JSVO808UL 程度	I	(仮称)人生100年の学びの拠点 中頓別学園整備工事	(通し番号 11) 3 — 3
着工					AEDボックス	既製品埋込型、スチール焼付塗装扉 800×800 勝矢 武之 一級建築士 岩村 友恵 一級建築士	TOTO、JSY0808UL 程度 日建設計			(通し番号 11) 3 - 3

N装仕上表	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	しから ベル 幅 木	pa	m 1774	<u> </u>		T##		内装仕上表	床	基準FLか のレベル ()は躯体列	6 AR +	e¤.		日刊傳 工 中	- u -	F(mm) ## **
室名			(Hmm) 壁 60 RC-A	(塗装) 見切約 CWP V	家 天 井 直天 RC-A	(塗装)	天井高(mr		室 名 1年生教室	プローリング-1	()は躯体3 ±0		(Hmm) 壁 (B) (Hmm) を (Hmm) を	(塗装)	見切縁 天 井 - 直天 RC-A	(塗装) 天井高 (WP 2.1	(mm) 備 考 (00 ホワイトボード、収納#
	TU防水-I					Ţ <u>~ </u>	~2, 255	1階		下地:モルタル RC直			上記以外: 有孔シナ合板(GW充填)	OSCL			300 コート掛け、流し台、ラン
	下地:モルタル RC金ごて (-	115	: <u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	L==		2年生教室	フローリング-1	(- <u>3</u> 0)		60 AB通り:RC-A	CWP	直天_RC-A		掃除用具箱、窓台ベン 00 ホワイトボード、収納
		40)			- +	<u> </u>	<u></u>			下地:モルタル RC直		+	上記以外: 有孔シナ合板 (GW充填)	OSCL	+	+	300 コート掛け、流し台、ラン 掃除用具箱、窓台ベン
除室2	防塵カーペット -50 U防水-1	1×±0 ステンレスHL	60 外断熱A (下地 RC-C)		FK	EP_	2,100		3年生教室	フローリング-1 下地:モルタル	±0		60 (A) ®通り: RC-A 上記以外:	OSCL -	直天 RC-A		00 ホワイトボード、収納 300 コート掛け、流し台、ラン
	 					+	<u> </u>			RC直	(-30		有孔シナ合板 (GW充填)			+	掃除用具箱、窓台ベン
	RC金ごで (-	50)		<u> </u>	:t=====	<u> </u>	L==		4年生教室	フローリング-1 下地:モルタル	±0		上記以外:	OSCL	┃		00 ホワイトボード、収納 300 コート掛け、流し台、ラン
【除室3	防塵カーペット -50	lv±0 ステンレスHL	60 外断熱A (下地 RC-C)	- アル:	€ FK	EP	2, 100	傘立て	多目的教室!	RC直 フローリング-1	(-30)		有孔シナ合板 (GW充填) 60 (A) (B) 通り: RC-A	CWP	- 直天 RC-A	CWP 2,1	掃除用具箱、窓台ベン 00 ホワイトボード、収納
	防塵カーペット -50 U防水-1 下地:モルタル				-	‡==	ΕĖΞ			下地:モルタル RC直	 	I = I = I = I	上記以外: 有孔シナ合板 (GW充填)	OSCL		1 3.	300 コート掛け、流し台、ラン 掃除用具箱、窓台ベン
		90		 		+ +	<u> </u>	 	多目的教室1	VS-1	±0		60 GB-R	EP _	直天 RC-A		00 シャワーユニット
	<u> </u>		<u> </u>		+	+	<u> </u>		(脱衣コーナー)	下地:モルタル RC直			<u> </u>	<u> </u>	+	+	300
]書 <u>室!</u> 床暖範囲)	- — T-1 下地:モルタル、	±0 — RC目地 —	60 既存側:既存RC-C — — —	吹付タイル V CWP	RC-A (吹板部)構造用合板の	CWP	$-\frac{3,630}{8,690}$	展示台、掲示板 <u>難</u> 受付カウンター、壁面本棚 窓側カウンター	外調機置場1、2	FLP-2 RC直	-30	- -	RC-Bの上 GWB-1		直天 RC-C	+	機械基礎_ ガラリチャンパー
	床暖房保護コンクリートt100 PUF t30	-		:=====		<u> </u>	F==	窓側カウンター	階段2				60 RC-A	CWP	- 木毛セメント板	T = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	
	RCE CO-	60)			:	<u> </u>	<u> </u>			VS-1 RC金ごて	(-10			_ <u> </u>	1	1	
]書室1	T-1	±0	既存側(6通 x Y3-Y4通間):		RC-A	CWP	3,630		階段3	VS-1	±0		60 RC-A	CWP	木毛セメント板	EP6,6	600 手摺
床暖範囲外)	下地:モルタル、		60 <u>既存RC-C</u> <u>既存RC-C</u>		(吹板部)構造用合板の 上、GB-F	<u>-</u>	8,690	+		RC金ごて	(-10	+	<u> </u>	<u> </u>	+	+	
			60 増築側(1通); GB-R 増築側(上記以外); RC-A	EP -	- ‡ = = = = = :	+	F		消火ポンプ室	FLP-2 RC直		RC目地	60 RC-C		直天 <u>RC-C</u>	+	機械基礎
						<u> </u>		T7.0% (49.7m (#4)	WWO.	T		T = = = =	L co TME OF	<u> </u>		<u> </u>	700 7 15 1 1 2 2 3 3
] <u>書室!</u> カフェコーナー)	下地:モルタル、	±0RC目地		'_	_ 構造用合板の上、GB-F	T ===	11,535	カフェ・配膳、調理 <u> </u> 実習カウンター、	WWC1	VS-2 RC金ごて	<u> </u> _ ± (-10]	<u> </u>			V GB-R	⊥ _EP 2,5	500 手洗カウンター、ライニ トイレブース、ベビーキ
	床暖保護コンクリート t100 PUF t30				- +	+	<u></u>	カウンター内シンク他 調理器具			±0	V	GB-S 60 手洗周り3面:	EP EP	V GB-R	EP2,5	500 手洗カウンター、ライニ
		60)			:‡=====:	+	F	1		VS-2 RC金ごて		 	FK(下地 GB-R)			+	トイレブース、ベビーキ
書室		50	既存側:既存RC-C	吹付タイル V	構造用合板の上、GB-F	EP		円形本棚、ベンチ 難	UWC1	VS-2 RC金ごて		v	60 GB-S	EP -	V GB-R	EP 2,5	00 手洗器、手摺、ライニン
小下りコーナーン	下地:モルタル、 床暖保護コンクリート t100		増築側:RC-A	CWP	:±=====:	i==	8,690					+	<u> </u>	<u> </u>	+	†	オストメイト、ベビーキ
	PUF_t30	10)			- +	<u> </u>			<u>wwc2</u>	VS-2 RC金ごて			60 手洗周 y 3 面: FK(下地 GB-R)	<u>EP</u>	V GB-R — — — —		00 手洗カウンター、ライニ トイレプース、ベビーキ
		40	版存側:既存RC-C	吹付タイル V	構造用合板の上、GB-F	EP	11 525						GB-S	EP EP	V GB-R	EP 2, 1	00 手洗カウンター、ライニ
リ <u>ロエ・</u> 小上がりコーナー)	T-1 +	50		CWP		+ - '- +	8,690		m#02	VS-2 RC金ごて	(-10	 	FK(下地 GB-R)		_ '	+	トイレブース、ベビーキ
	下地:モルタル 床暖保護コンクリート t100			<u> </u>	- +	-	<u></u>	+	UWC2	VS-2	±0		GB-S 60 GB-S	EP EP	V GB-R	EP 2, 1	00 手洗器、手摺、ライニン
	PUF_t30	10				-	F==	 		VS-2 RC金ごて	(-10	 		===		Ŧ==F=	オストメイト、ベビーキ
書室2				吹付タイル	RC-A	CWP EP	- 3,630 2,980	本棚、点字棚 準	廊下1	T-1	<u> ±0</u> (-30)		_60	CWP _ 吹付タイル	- 木毛セメント板 (吹き抜け部)	EP	
	床暖保護コンクリート t100					+	2,300							i	TT	+	
	PUF t30 (-	60)			(吹抜部) 木毛セメント板	+ - _{EP} -	6,600	+	廊下5	VS-1 RC金ごて			60 RC-A	CWP -	_V_ DR	+ EP - 2,5	500 +
			60 RC-A	CWP V	DR	 	2, 980	窓台、ホワイトボード	廊下6	フローリング-1			60 RC-A	CWP	V 直天RC-A	CWP 2.1	00 ベンチ、掲示板
	TC-1 RC金ごて			<u> </u>	-	‡==	ΕĖΞ	カーテンレール、カーテンポックス		下地:モルタル RC直	_(-30)	 					975
ュージックルーム	TC-1	±0 W	60 町産木仕上壁 (GW充填)	OSCL V	DR	<u>i</u>	2,980	窓台、移動台	用務員室	VS-1			60 GB-R	EP_	V GB-D		500 流し台
		30)			- +	<u> </u>		ピク <u>チャーレール</u> カーテンレール、カーテンポックス		RC金ごて		+	L - RC-A	CWP	+	+	
経歴室	下典・王川. 夕川.		60 有孔シナ合板 (GW充填)		_ DR	<u> </u>	2,980	<u>条器収納棚</u>	屋外倉庫	FLP-2 RC金ごて	<u></u>		60 FK (下地 GB-R)、RC-C	<u></u>	直天 RC-A	+	
— — — — — —]書ラウンジl	RC直	30)	60 RC-A	CWP V	100	+	2 000	カウンター下収納 本棚、窓台 難	機械室1	FLP-2			60 GWB-1 (下地 GB-R)		- 直天 RC-C	+	- 機械基礎
	ト地:モルタル、	±0RC目地			- #	<u> </u>	2,500	カーテンレール、カーテンポックス		RC金ごて			RC-C		GWB-1	<u> </u>	
	床暖保護コンクリート t100 PUF t30		<u> </u>	<u> </u>	-t	<u> </u>	E==		DS	FLP-2			_ RC-C	<u></u>	直天_RC-C	1	
	RCē [C-	60)	L		- +	<u> </u>				RCē		+	GB-R		 	<u>+</u>	
ラフトルーム	FLP-1 RO金ごて (-	±0 W	60 有孔シナ合板 (GW充填)	OSCL V	DR	 	2,980	作業カウンター、流し台 棚、ホワイトボード、作業テーブル	PS	FLP-2 RC直			- RC-C	<u> </u>	直天 RC-C	+	
		10)				+		カーテンレール、カーテンポックス			(-10			<u> </u>		+	
<u> ラフト 準備室</u> 		±0	60 シナ合板 (下地 GB-R) RC-A	CWP V	_ <u> DR</u>	<u> </u>	2,980	作業カウンター、流し台 カーテンレール、カーテンボックス	EVシャフト	FLP-2 RC直			- RC-C	<u></u> _	直天 RC-C	<u>+</u>	
ABスペース		±O シナ合板、OSC	山 60 有孔シナ合板 (GW充填)	I OSCL V	DR	 -	2, 980	作業テーブル、作業カウンター	ピット共通	捨てコンクリート、土間コン	/クリート ピット	W -	- 一般部 RC-C、XPS t50	<u> </u>	XPS板 t35	T	- タラップ、釜場
			60 RC-A	CWP	- +	‡		棚、壁面工具掛け カーテンレール、カーテンポックス					外壁 XPS t150	ĽΞΞ		İ	
·-/-	フローリング-3、構造用合板 t15捨貼 :	0 W	60 M通:木毛セメント板		構造用合板の上、GWB-2			ステージ、窓台ベンチ	ピット(クールヒートトレンチ)			X	XPS_t50	<u>_</u>	XPS板t50	+	
	鋼製床下地組 H=500, H=200 (100)	- 17通: RC-A - 17通: RC-A	!	(ハイサイドライト)GB-	+ <u>E</u> P	S梁現し 木梁現し			<u>土間コンクリート_RC-C</u>			K防水	<u>i</u> – – –	+	<u>+</u>	
			17通ステット * 17 画 : 町産木仕上 Ha通既存外壁: RC-C Ha通新設壁: GB-Rの上	吹付タイル		-	F		消火水槽	P防水-1 RC直		<u> </u>			XPS板t35	+	タラップ、釜場
ンチルーケ	T-1	±0 RC目地	木毛セメント板		· · · · · · · · · ·	T — —	2 000	薪ストーブ、ベンチ	汚水槽	P防水-2			- P防水-2			T	
<u>ンチルーム</u>	卜地:モルタル		RC-A	EP	- 木毛セメント級 (吹抜部)	⊥ <u></u> r′_		窓台、ポックスシート	/7/ /19	RCia	<u> ピット</u> による		_ PRO 7X - 2	<u> </u> -		<u> </u>	メンテ用階段 タラップ、釜場
理実習コーナー		3U) ±0 RC目地	60 FK (下地 GB-R)	EP-G -	木毛セメント板	EP	2, 980	本棚、手洗い シンク付き作業カウンター 準						<u> </u>			
	下地:モルタル	10)	RC-A	CWP	T = = = = = = :	+	F==	配膳カウンター 収納棚	F======	F		 		<u></u>		+	
食厨房各室	VS-4		300 化粧FK (下地 GB-R)	V_	化粧FK	 	2,500	厨房機器、手洗い 不 増築	増築 教育支援センター	TC-1、 VS-2		±0	60 シナ合板(下地	GB-R)	OSCL V 木毛セメント板	EP -	2,700流し台、本棚、窓
		40)	<u> </u>	<u> </u>	+	<u> </u>	<u> </u>		2階	+		(-30) — — —	<u> </u>	<u> </u>	DR DR	† EP -	<u></u>
楽スタジオ	· - -		60 有孔シナ合板 (GW充填)	0SCL	直天 GWB-2	<u> </u>	2,280		パントリー	<u>VS-1</u>				<u> _ EP _</u>			700流し台、吊戸棚
	RC直 (-	30)			<u> </u>	<u> </u>				<u> </u>		<u> </u>				<u> </u>	
										勝矢 武之 - 岩村 友恵 -	一級建築士 一級建築十	3建設	計	(仮称)人生100年の学	びの拠点	(通し番号:
1 1										頭井 秀和 - 小林 哲也					中頓別学園整備工	事	3 – 4

安 々	床	基準FLから のレベル +m +	泉中	E LT	= ± ++		∓ # 克 (mm)	内装仕上表	±	基準FLから のレベル	AE +	go		日切婦 工 #	于 # 吉 (mm)
室 名 数	水 VS-1	基準FLから のレベル ()は躯体天鵝 抽 ±() V	(Hmm) 壁 60 GB-R	(塗装) 見切額 EP V		(塗装)	天井高(mm) 備 考 2,700 天井付カーテンレール	位置 室 名 既存 図書室3	床 VS-1(下地:既存モルタル)	基準FLからのレベル ()は躯体天! ±()		(Hmm) 壁 1 60 既存RC-C	(塗装)	見切縁 天 井 - GB-R t9.5捨貼、DR	(塗装) 天井高(mm) 備 考 EP 2,500 什器
		_[(-10)]		CWP -		+				(-30)					T
育委員会更衣室2	VS-1	±0		I EP V	GB-D	 _	2,700 天井付カーテンレー/				1			+	<u> </u>
		_ _(-10)			+	<u> </u>	<u></u>		既存床暖保護コンクリート t79 既存断熱材 t20	<u> </u>	 	L		+	+
有委員会事務室	VS-1	(-10) V	60 GB-R RC-A	EP V	DR	 	2,700 窓台	図書室3 (X4より+500の範囲)	VS-1(下地:既存モルタル)		ļ	既存RC-C			+ EP 2,500
						+	0.700 571/								+
女育長理事長室		±0 W	60 シナ合板 (下地 GB-R)	OSCL V	_ 	<u> </u>	<u>2,700</u> <u> </u>	(読み聞かせコーナー)	VS-1(下地:既存モルタル)	+300 ±0	 	<u>窓側:GB-R</u> 他:既存RC-C	EP -	V(円部) GB-R t9.5捨貼、DR 既存RC-C	- 2,100 什器、小上がり床 (FL+2,400) 本棚
計庫	VS-1	±0 V	60 GB-R	EP V	GB-D	T -	2, 700	(畳コーナー1, 2)	一部下地:フリーフロア	(-80) +300	W(畳寄せ) 素地	し シナ合板(下地 GB-R)	I OSCL	既存 吹付PUF部 W 素地 GB-R t9.5捨貼、シナ合札	吹付CPS
		(-10)				İ==			板畳:縁甲板 下地:木床組	(-30)					(FL+2,850) 押入れ、縁
相談室2	TC-1		60 シナ合板 (下地 GB-R)	OSCL V	DR	<u> </u>	2,700 窓台	(床の間)	縁甲板	+390	W(畳寄せ) 素地	gB-R 塗壁		W 素地 GB-R t9.5拾貼、シナ合根	
		- (-10) 	<u> </u>	<u> </u> +	+	<u>+</u>			下地:木床組	(-30)	 	<u> </u>	<u> </u>	+	(FL+2, 850)
8年生教室	フローリング-1 下地:モルタル	±0	60 シナ合板 (下地 GB-R)	OSCL V	DR	+	2,700 ライニング棚、コート ホワイトボード、窓も		縁甲板 下地:木床組	+300	W(畳寄せ) 素地	GB-R 塗壁 腰廻り:杉板(下地GB-R)		W 素地 GB-R t9.5捨貼、シナ合材	反 OSCL 2,250 流し(竹すのこ敷) (FL+2,550) 棚板,戸棚,竹釘
	RC直	(-30)		<u></u>	+	<u> </u>									T
多目的室2	フローリング-1 下地:モルタル	_ _ ±0	<u>60</u> <u>シナ合板(下地 GB-R)</u> 	I_OSCL _ V_	- 	<u> </u>	2,700 ライニング棚、コート ホワイトボード、窓台	掛け 英語コーナー		±0 (-30)		<u> 60 有孔シナ合板、6W充填</u> 	OSCL	VGB-R_ t9.5捨貼、DR	EP
9年生教室	RC直 フローリング-1	(-30) ±0 W	60 シナ合板 (下地 GB-R)	OSCL V	DR	<u> </u>	掃除用具箱 2,700 ライニング棚、コート		VS-1(下地:既存モルタル)	±0	W OSCL	60 シナ合板(下地 GB-R)	OSCL	W OSCL 既存RC-C	直天 本棚
	下地:モルタル	- -(- <u>30)</u>			<u> </u>	+	ホワイトボード、窓台			(-30)		既存RC-C	ΕΞΞ	既存吹付PUF部	中吹付 CPS 天井付カーテンレール
ナープンスペース7	RC直 FLP-1	±0 RC目地	60 RC-A	CWP -	木毛セメント板	EP	2,700 ベンチ		フローリング-1	±0	V	60 既存RC-C		V GB-R	EP 2,980 靴箱
	RC金ごて	(-10)			+	-			下地:モルタル 下地:一部フリーフロア H=135	(-30)	 	GB-R	EP _	+	+
図書ラウンジ2	FLP-1 RC金ごて	±0RC目地 (-10)V	60 RC-A	_CWP	直天 RC-A	CWP	2,700 本棚、手摺 点字棚、ベンチ	学童コーナー	TC-1 下地:フリーフロア H=320	300	W_OSCL_	60 シナ合板(下地 GB-R) 既存RC-C	OSCL_	W OSCL 既存RC-C 既存 吹付PUF部	
					+	+	木格子ガラリ			<u>:</u>	T — — —				
多目的室1	FLP-1 RC金ごて	±0RC目地 (-10)	60 RC-A	- CWP V	- RC-A	+ CWP EP			— VS-1 下地:フリーフロア H=320	(-30)	 	60 GB-R	<u>EP</u>	- V GB-D	+ 2,500 天井付カーテンレール
外調機置場3		-10 -	60 GWB-1 (下地 GB-R)		直天 RC-C、GWB-1	 	- ガラリチャンパー		VS-1(下地:既存モルタル)	±0		60 GB-R	EP	V GB-D, t12.5	- 2,500 流し台,吊戸棚
	FLP-2 RC直	(-10)	GWB-1 (下地 RC-B)	<u> </u>		<u> </u>	機械基礎			(-30)					↑
対房機械室	FLP-2 RC直	-10	60 GWB-1 (下地 GB-R)		直天 RC-C、GWB-1	<u> </u>	- ガラリチャンパー	事務室1	VS-1(下地:既存モルタル)		v	60 GB-R	I EP	V GB-D	1
		_ _(-10)	L _ GWB-1 (下地 RC-B) _		+	+	機械基礎 一 表対面吹付HF0面に不	<u>ta-</u>	-+	(-30)	 			+	+
多目的室2	VS-1 RC金ごて	±0 RC目地	60 RC-A	CWP V	DR	EP_	2,700 扉付収納棚	事務室2	VS-1(下地:既存モルタル)	±0 (-30)	v	60 GB-R	EP	VGB-D	+ - 2,500
		(-10)	<u> </u>		+	+						H			+
発電機室	FLP-2	-10 (-10)	60 GWB-1 (下地 RC-C)	- -	_ <u>直天 RC-C、GWB-1</u>	+			- VS-1 下地:モルタル t=13	±0 (-30)		60 GB-R	EP -	V GB-D	+ 2,500 +
電気室		-10 -	60 GWB-1 (下地 RC-C)		直天 RC-C、GWB-1		- 機械基礎	不 オープンスペース1,2	フローリング・1	±0	W OSCL	60 シナ合板(下地 GB-R)	I OSCI	W OSCI 既存RC-C	- - 掲示板
	FLP-2 RC直					<u> </u>	天井面吹付HF0面に不		下地:モルタル t=15	(-30)		L		既存 吹付PUF部	「吹付 CPS ベンチ、棚、掲示板
		_,	·												
機械室2	FLP-2	-10 -	60 GWB-1 (下地 RC-C)		直天 RC-C、GWB-1	 		トレーニングルーム	VS-1			60 シナ合板(下地 GB-R)			
機械室2	FLP-2	1 1	60 GWB-1 (下地 RC-C)		直天 RC-C、GWB-1	<u>+</u> +	機械基礎 天井面吹付HF0面に不		VS-1 下地:フリーフロア			60 シナ合板(下地 GB-R) 60 既存外壁: RC-C	OSCL 吹付タイル		中文行 CPS
	RC直	-10 (-10) ±0	60 RC-A		直天 RC-C、GWB-1		大井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚		下地:フリーフロア	(-150) ±0	吹付タイル	60 既存外壁: RC-C	吹付タイル EP	既存 吹付PUF部 GB-D	<u> </u>
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル	-10	60 RC-A		直天 RC-A	+	天井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字鋲	ホール更衣室!	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア	(-150) ±0 (-150)	吹付タイル V 吹付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 GB-R 60 既存外壁:RC-C	吹付タイル EP 吹付タイル	既存 吹付PUF88 V 08-D	- 2,500 姿見、天井付カーテン T
	RC直 T-! 下地:モルタル	-10 - (-10) - (-10) - (-30) RC目地	60 RC-A				大井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚	12-1-	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1	(-150) ±0 (-150)	吹付タイル V 吹付タイル V(GB-R部)	60	吹付タイル EP	既存 吹付PUF部 GB-D	<u> </u>
階段2	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 V5-1 RC金ごて	-10 - (-10) - (-30) RC目地 (-10) - (-10)	60 RC-A		直天 RC-A 本毛セメント板		天井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字籤 2,700 手摺、点字紙	ホール更衣室! ホール更衣室!	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア Thu:モルタル t=28	(-150) ±0 (-150) ±0 (-30)	吹付タイル V 吹付タイル V(GB-R部)	60 既存外壁:RC-C 60 B-R 60 B-R K存PC-C	吹付タイル EP 吹付タイル L EP L	联存 吹付PUF 88 V 68-D V 68-D W OSCL 既存RC-C	- 2,500 姿見、天井付カーテン T
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル	-10	60 RC-A		直天 RC-A	+	天井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字鋲	ホール更衣室!	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1	(-150) ±0 (-150) ±0 (-30)	吹付タイル V 吹付タイル V(GB-R部S) V(GB-R部S)	60 既存外壁:RC-C 60 B-R 60 B-R K存PC-C	吹付タイル EP 吹付タイル L EP L	既存 吹付PUF 88 V 68-D V 68-D W OSCL 既存RC-C	- 2,500 姿見、天井付カーテン T
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-1 RC金ごて VS-2	-10 -10	60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 FC-A 60 FC-A	CWP	直天 RC-A 本毛セメント板		天井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字鋲 2,700 手摺、点字鋲 2,700 手摺、点字鋲 2,700 手摺、点字鋲	ホール更衣室! ホール更衣室! ホール更衣室2	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VI-1 下地:モルタル t=28	#0 (-150) ±0 (-30) ±0 (-30) ±0 (-30)	吹付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 B-R 60 既存外壁:RC-C 60 既存外壁:RC-C 60 B-R 既存RC-C 60 B-R 既存RC-C	吹付タイル EP 吹付タイル I EP EP EP EP EP EP EP EP	既存 吹付PUF 8B	- 2,500 姿見、天井付カーテン
階段2	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 V5-1 RC金ごて	-10 -10	60 RC-A	CWP -	直天 RC-A	EP	天井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字鋲 2,700 手摺、点字鋲 2,700 手摺、点字鋲	ホール更衣室! ホール更衣室! ホール更衣室2	下地:フリーフロア VS-I 下地:フリーフロア VS-I 下地:モルタル t=28 VT-I 下地:モルタル t=28	±0 (-150) (-150) (-30) (-30)	吹付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 B-R 60 既存外壁:RC-C 60 B-R 既存外壁:RC-C 60 B-R 既存RC-C 80 B-R 既存RC-C	吹付タイル EP 吹付タイル I EP EP EP EP EP EP EP EP	既存 吹付PUF88	- 2,500 姿見、天井付カーテン T - 2,500 姿見、天井付カーテン
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて	10	60 RC-A	CMP	直天 RC-A	EP	天井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手洗カウンター、ラートイレプース、ベビー 2,500 手洗カウンター、ラートイレプース、ベビー	ボール更衣室! ホール更衣室2 ホール更衣室2	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VT-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28	±0 (-30) ±0 (-30) ±0 (-30) (-30) (-30) ±0 (-30) (-	吹付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 B-R 60 既存外壁:RC-C 60 B-R 既存RC-C 60 B-R 既存RC-C 60 B-R 日	欧付タイル EP 欧付タイル I EP I EP I EP I EP I EP I EP I EP I EP	既存 吹付PUF 8B	- 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン 相談カウンター 棚、天吊TV下地、壁作
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて	10	60 RC-A	CMP	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 6B-R 6B-R	EP	天井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手洗カウンター、ラートイレプース、ベビートイトイレプース、ベビートイトイトイトイトイトイトイトイトイトイトイトイトイトイトイトイトイトイトイ	ボール更衣室!	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VT-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 - 部床帳(下地:モルタル)	150 ±0 150 ±0 150	吹付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 B-R 既存RC-C 60 B-R 既存RC-C 60 B-R 医存RC-C 60 B-R 医存RC-C 60 B-R 60 B-R 60 B-R	欧付タイル EP		- 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン 相談カウンター 相談カウンター 棚、天吊IV下地、壁付 直天
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて	10	60 RC-A	CMP	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 0B-R	EP	天井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手洗カウンター、ラートイレプース、ベビー 2,500 手洗カウンター、ラートイレプース、ベビー	ホール更衣室! ホール更衣室! ホール更衣室?	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VI-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28	±0	吹付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 BB-R 60 既存外壁:RC-C 60 BB-R 既存RC-C 60 BB-R 既存RC-C 60 BB-R 既存RC-C 60 BB-R 60 BB-R 60 BB-R 60 BB-R 60 BB-R	欧付タイル EP 欧付タイル I EP I EP I EP I EP I EP I EP I EP I EP		- 2,500 姿見、天井付カーテン
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて	10	60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 手洗い:FK(下地 GB-R) GB-S 60 手洗い:FK(下地 GB-R) GB-S 60 手洗い:FK(下地 GB-R) GB-S 60 手洗い:FK(下地 GB-R)	CNP	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 6B-R 6B-R	EP	天井面吹付Hの面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手振、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビ 2,500 手洗数、手摺、ライコースストメイト、ベビーオストメイト、ベビー	ボール更衣室1	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VI-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28	150 ±0 (-150) ±0 (-150) ±0 (-30) ±0 (-30) (-100) ±0 (-30)	吹付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 B-R 既存RC-C 60 BB-R 既存RC-C 60 BB-R 医存RC-C 60 BB-R BC-C 60 BB-R 60 BB-R 60 BB-R 60 BB-R 60 BB-R 60 BB-R 60 BB-R 60 BB-R	欧付タイル EP 欧付タイル EP		- 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 4
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて	10	60 RC-A	CNP	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 6B-R 6B-R	EP	天井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字鋲 2,700 手摺、点字鋲 2,700 手摺、点字鋲 2,700 手洗カウンター、ラートイレプース、ベビートイレプース、ベビートイレプース、ベビートイレプース、ベビートイレプース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビータ、500 手洗器、手摺、ライコーク	ボール更衣室1	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VT-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 - 部床帳(下地:モルタル)	±0 (-30) ±0 (-30) ±0 (-30) ±0 (-30) ±0 (-30) (-30) ±0 (-30) ±0 (-30) ±0 (-30) ±0 (-30) ±0 ±0 (-30) ±0	吹付タイル	60 既存外撃:RC-C 60 B-R B 存化-C 60 B-R B 存化-C 60 B-R B 存化-C 60 B-R B 存化-C 60 B-R B 存化-C 60 B-R 60 B-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 S-R 60 S-R 60 S-R 60 S-R	欧付タイル EP 欧付タイル EP EP EP EP EP EP EP E		- 2,500 姿見、天井付カーテン
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	10	60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 手洗い:FK(下地 GB-R) GB-S 60 手洗い:FK(下地 GB-R) GB-S 60 手洗い:FK(下地 GB-R) GB-S 60 手洗い:FK(下地 GB-R)	CMP	直天 RC-A	EP	天井面吹付HF0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字鋲 2,700 手摺、点字鋲 2,700 手摺、点字鋲 2,700 手摺、点字鋲 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビーカイレブース、ベビーカストメイト、ベビーカストメイト、ベビー4,790 図書室1上部ブリッジ	ボール更衣室1	下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VI-1 下地:モルタル t=28 VS-1 VS-1 VS-1 VS-1 VS-1	±0	吹付タイル V	60 既存外撃:RC-C 60 B-R B 存化-C 60 B-R B 存化-C 60 B-R B 存化-C 60 B-R B 存化-C 60 B-R B 存化-C 60 B-R 60 B-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 S-R 60 S-R 60 S-R 60 S-R	数付多イル EP		- 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン 相談カウンター 相談カウンター 相談カウンター 相談カウンター 相談カウンター 相談カウンター 相談カウンター 相談カウンター 中の付のPS 直天 流し台・吊戸棚
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	10	60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 RC-A 60 Fix.v: FK(下地 6B-R) 60 Fix.v: FK(下地 6B-R) 60 Fix.v: FK(下地 6B-R) 60 Fix.v: FK(下地 6B-R) 60 Fix.v: FK(下地 6B-R) 60 Fix.v: FK(下地 6B-R) 60 RC-A	CWP	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 GB-R GB-R 様進用合板の上GB-F	EP	大井面吹付H0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手洗カウンター、ラートイレプース、ベビートイレプース、ベビートイレプース、ベビートイレプース、ベビース、ストメイト、ベビース、メートイン・ストメイト、ベビース・ストメイト、ベビース・ストメイト、ベビース・フェース・ストメイト、ベビース・フェース・ストメイト、ベビース・フェース・ストメイト、ベビース・フェース・ストメイト、ベビース・フェース・ストメイト、ベビース・フェース・フェース・ストメイト、ベビース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェ	スート	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VI-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	±0	V(GB-R部)	60 既存外壁:RC-C 60 B-R	数付多イル EP		- 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 4
階段1	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1	10	60 RC-A	CWP	直天 RC-A	EP	天井面吹付H0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手洗、力ウンター、ラートイレブース、ベビートイレブース、ベビートインデース、ベビートインデース 2,500 手洗器・手摺・ライニオストメイト、ベビーイフの 4,790 図書室 上部ブリッミークの 4,790 図書室 上部ブリッミークの 4,790 図書室 上部ブリッミークの 4,790 図書室 上部ブリッミークの	スート	下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VT-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 OR (下地:モルタル) VS-1(下地:既存モルタル) VS-1 下地:既存モルタル TC-2 下地:モルタル t=8	150 150	V(GB-R部)	60 既存外壁:RC-C 60 B-R	数付多イル EP	N	- 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン 相談カウンター 柳、天帘TV下地、壁(- 吹付 CPS
着役1 着役2 着役3 高校4 MVC4 	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	10	60 RC-A	CMP	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 GB-R GB-R GB-R 横造用合板の上GB-F 直天 RC-A 本毛セメント板	EP	天井面吹付H0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手洗、カウンター、ラートイレプース、ベビー 2,500 手洗カウンター、ラートイレプース、ベビー 2,500 手洗カウンター、ラートイレデース、ベビー 2,500 手洗カウンター、ラートイレデース、ベビー 4,790 図書室 上部プリッミ手摺 2,700 回書室 上部プリッミ手摺 4,790 図書室 上部プリッミ手摺 4,790 図書室 上部プリッミ手摺	ホール更衣室!	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VI-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 -部球帳(下地:モルタル) VS-1(下地・既存モルタル) VS-1(下地・既存モルタル) TC-2 下地:モルタル t=8 VS-1 下地:既存モルタル	±0	吹付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 B-R 60 既存外壁:RC-C 60 B-R 既存RC-C 60 6B-R 既存RC-C 60 6B-R の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	欧付タイル EP	N	- 2,500
階段2 一 階段3 一 階段3 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	10	60 RC-A	CMP	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 のB-R のB-R は適用合板の上GB-F 直天 RC-A 木毛セメント板	EP	天井面吹付H0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手洗、力ウンター、ラートイレブース、ベビートイレブース、ベビートインデース、ベビートインデース 2,500 手洗器・手摺・ライニオストメイト、ベビーイフの 4,790 図書室 上部ブリッミークの 4,790 図書室 上部ブリッミークの 4,790 図書室 上部ブリッミークの 4,790 図書室 上部ブリッミークの	スート	下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VT-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 OR (下地:モルタル) VS-1(下地:既存モルタル) VS-1 下地:既存モルタル TC-2 下地:モルタル t=8	150 150	V(GB-R部)	60 既存外壁:RC-C 60 B-R 60 B-R 既存RC-C 60 6B-R 既存RC-C 60 6B-R 既存RC-C 60 6B-R 既存RC-C 60 6B-R の 60 6B-R 60 60 B-R 60 0B-R	欧付タイル EP	N	- 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 4 談カウンター 棚、天布TV下地、壁付 で
皆投1 皆投2 皆投3 第KC4 WC4 WC4 那KC4 那KC5 那下7 那下8	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	#0 W R0目地 C-10 V C-10	60 RC-A	CMP	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 GB-R GB-R GB-R 横造用合板の上GB-F 直天 RC-A 本毛セメント板 構造用合板の上GB-F 本毛セメント板	EP	大井面吹付H0面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手擦、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレプース、ベビートイレプース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビーストレータース・ラートイレアース、ベビートイレアース、ベビーターを表出、メイト、ベビーストレーターを表出、メイト、ベビーターを表出を表に表します。 4,790 図書室 上部プリッミ手摺 2,700 手摺 4,790 図書室 上部プリッミ手摺 2,700 手摺	ホール更衣室!	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VI-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 - 部京順(下地:モルタル) VS-1(下地:既存モルタル) VS-1(下地:既存モルタル) TC-2 下地:モルタル t=8 VS-1 下地:氏存モルタル	150 150	吹付タイル	60 既存外撃:RC-C 60 B-R 60 B-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R の GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 Sナ合板(下地 GB-R) 60 GB-R	欧付タイル		- 2,500
章段1 章段2 	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	#0 W R0目地 C-10 V C-10	60 RC-A	CMP	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 GB-R GB-R GB-R 横造用合板の上GB-F 直天 RC-A 本毛セメント板	EP	天井面吹付Hの面に不 2,700 手摺、壁面本棚点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手擦、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビートイレブース、ベビートイレブース、ベビートイレブース、ベビートイレブース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイレアース、ベビートイン・ラートイレアース・ベビートイン・ラートイレアース・ベビートイン・ラートイレアース・ベビートイン・ラートイレアース・ベビートイン・ラートイレアース・ベビートイン・ラートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・ベビートイレアース・グロートイレアース・ベビートイレアース・グロートイルース・グロートイルース・グロートイルース・グロートイルース・グロートイルース・グロートイルース・グロートイルース・グロートイルース・グロートイルース・グロールース・グロートイルース・グロ	ホール更衣室!	下地:フリーフロア VS-1 下地:フリーフロア VS-1 下地:モルタル t=28 VI-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 VS-1 下地:モルタル t=28 -部球帳(下地:モルタル) VS-1(下地・既存モルタル) VS-1(下地・既存モルタル) TC-2 下地:モルタル t=8 VS-1 下地:既存モルタル	±0	V(GB-R部)	60 既存外撃:RC-C 60 B-R 60 B-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R の GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 Sナ合板(下地 GB-R) 60 GB-R	欧付タイル EP	N	- 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 4 談カウンター 棚、天布TV下地、壁付 で
首段1 首段2 	RC直 1-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	#0 V R0目地 (-10) V (-	60 RC-A	CMP - CMP -	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 GB-R GB-R GB-R 横造用合板の上GB-F 直天 RC-A 本毛セメント板 構造用合板の上GB-F 本毛セメント板	EP	大井面吹付Hの面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手擺、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビース・ロートイレブース、ベビース・ストメイト、ベビース・ストメイト、ベビース・フェース・ストメイト、ベビース・フェース・フェース・フェース・ストメイト、ベビース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェ	ホール更衣室!	下地: フリーフロア VS-1 下地: フリーフロア VS-1 下地: モルタル t=28 VI-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 OS-1 下地: 氏存モルタル VS-1 下地: 氏存モルタル	1502 1503 1504	VX付タイル	60 既存外撃:RC-C 60 B-R 60 B-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R の GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 Sナ合板(下地 GB-R) 60 GB-R	欧付タイル		- 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500 姿見、天井付カーテン - 4
首段1 首段2 	RC直 T-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	10	60 RC-A 60	CMP	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 GB-R GB-R GB-R 構造用合板の上GB-F 直天 RC-A 末毛セメント板 構造用合板の上GB-F 本毛セメント板	EP	大井面吹付Hの面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手擦、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビース・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	ホール更衣室!	下地: フリーフロア VS-1 下地: フリーフロア VS-1 下地: モルタル t=28 VI-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 - 部床線(下地: モルタル) VS-1(下地: 既存モルタル) VS-1(下地: 既存モルタル) VS-1 下地: モルタル t=8 VS-1 下地: 氏な年モルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル	1502 1503	VX付タイル	60 既存外撃:RC-C 60 B-R 60 B-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R の GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 Sナ合板(下地 GB-R) の 大合板(下地 GB-R) の 大合板(下地 GB-R) の 大合板(下地 GB-R)	使性	N	- 2,500
階段2 一 階段3 一 階段3 一 形(C4 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	RC直 1-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	#0 V R0目地 (-10) V (-	60 RC-A	CMP - CMP -	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 GB-R GB-R GB-R 構造用合板の上GB-F 直天 RC-A 末毛セメント板 構造用合板の上GB-F 本毛セメント板	EP	大井面吹付Hの面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手擦、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビース・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	ホール更衣室!	下地: フリーフロア VS-1 下地: フリーフロア VS-1 下地: モルタル t=28 VI-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 - 部床線(下地: モルタル) VS-1(下地: 既存モルタル) VS-1(下地: 既存モルタル) VS-1 下地: モルタル t=8 VS-1 下地: 氏な年モルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル	150 150	VX付タイル	60 既存外撃:RC-C 60 B-R 60 B-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R 既存RC-C 60 GB-R の GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 GB-R 60 Sナ合板(下地 GB-R) の 大合板(下地 GB-R) の 大合板(下地 GB-R) の 大合板(下地 GB-R)	使性		- 2,500 姿見、天井付カーテン - 2,500
着投1 着投2 着投3 数KG4 数KG4 数KG4 数 あ下7 数 事下7 数 事下9	RC直 1-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	#0 V R0目地 (-10) V (-	60 RC-A	CMP - CMP -	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 GB-R GB-R GB-R 構造用合板の上GB-F 直天 RC-A 末毛セメント板 構造用合板の上GB-F 本毛セメント板	EP	大井面吹付Hの面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手擦、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビース・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	ホール更衣室!	下地: フリーフロア VS-1 下地: エルタル t=28 VI-1 下地: モルタル t=28 VI-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 - 部戻順(下地: モルタル) VS-1(下地: 既存モルタル) VS-1(下地: 既存モルタル) VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル	100 100	VX付タイル	60 既存外撃:RC-C 60 B-R 60 B-R 既存RC-C 60 B-R 既存RC-C 60 B-R 既存RC-C 60 CB-R 医存RC-C 60 CB-R 医存RC-C 60 CB-R CF C 60 CB-R CF C C 60 CB-R CF C C 60 CB-R CF C C 60 CB-R CF C C 60 C	使性	N	- 2,500
着投1 着投2 着投3 数KG4 数KG4 数KG4 数 あ下7 数 事下7 数 事下9	RC直 1-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	#0 V R0目地 (-10) V (-	60 RC-A	CMP - CMP -	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 のB-R GB-R GB-R 構造用合板の上GB-F 直天 RC-A 本毛セメント板 構造用合板の上GB-F 本毛セメント板	EP	大井面吹付Hの面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手擦、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビース・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	ホール更衣室!	下地: フリーフロア VS-1 下地: フリーフロア VS-1 下地: モルタル t=28 VI-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 - 部戻順(下地: モルタル) VS-1(下地: 既存モルタル) VS-1(下地: 既存モルタル) VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル VS-1 下地: 既存モルタル	±0	VX付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 BB-R 60 BB-R 既存RC-C 60 6B-R 既存RC-C 60 6B-R 既存RC-C 60 6B-R 既存RC-C 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 6B-R 60 0B-R	使性	N	- 2,500
階段1	RC直 1-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	#0 V R0目地 (-10) V (-	60 RC-A	CMP - CMP -	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 のB-R GB-R GB-R 構造用合板の上GB-F 直天 RC-A 本毛セメント板 構造用合板の上GB-F 本毛セメント板	EP	大井面吹付Hの面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手擦、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビース・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	ホール更衣室!	下地: フリーフロア VS-1 下地: フリーフロア VS-1 下地: モルタル t=28 VI-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: 氏存モルタル IC-2 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル	±0	VX付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R	使性	N	- 2,500
首段1 首段2 	RC直 1-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	#0 V R0目地 (-10) V (-	60 RC-A	CMP - CMP -	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 のB-R GB-R GB-R 構造用合板の上GB-F 直天 RC-A 本毛セメント板 構造用合板の上GB-F 本毛セメント板	EP	大井面吹付Hの面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手擦、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビース・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	ホール更衣室!	下地: フリーフロア VS-1 下地: フリーフロア VS-1 下地: モルタル t=28 VI-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 - 部戻順(下地: モルタル) VS-1(下地: 既存モルタル) VS-1 下地: 既存モルタル	1502	VX付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R	数付タイル	N OSCL 既存RC-C 既存 吹付PUF部 N OSCL 既存RC-C 既存 吹付PUF部 N OSCL 既存 吹付PUF部 N OSCL 既存 吹付PUF部 N OSCL 既存 吹付PUF部 N OSCL 既存 吹付PUF部 N OSCL	- 2,500
162 16	RC直 1-1 下地:モルタル RC直 VS-1 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて VS-2 RC金ごて FLP-1 RC金ごて	#0 V R0目地 (-10) V (-	60 RC-A	CMP - CMP -	直天 RC-A 本毛セメント板 本毛セメント板 のB-R GB-R GB-R 構造用合板の上GB-F 直天 RC-A 本毛セメント板 構造用合板の上GB-F 本毛セメント板	EP	大井面吹付Hの面に不 2,700 手摺、壁面本棚 点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手摺、点字紙 2,700 手擦、点字紙 2,500 手洗カウンター、ラートイレブース、ベビース・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	ホール更衣室!	下地: フリーフロア VS-1 下地: フリーフロア VS-1 下地: モルタル t=28 VI-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: モルタル t=28 VS-1 下地: 氏存モルタル IC-2 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル VS-1 下地: 氏なモルタル	1502	VX付タイル	60 既存外壁:RC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R EM PRC-C 60 BB-R	数付タイル	N	- 2,500

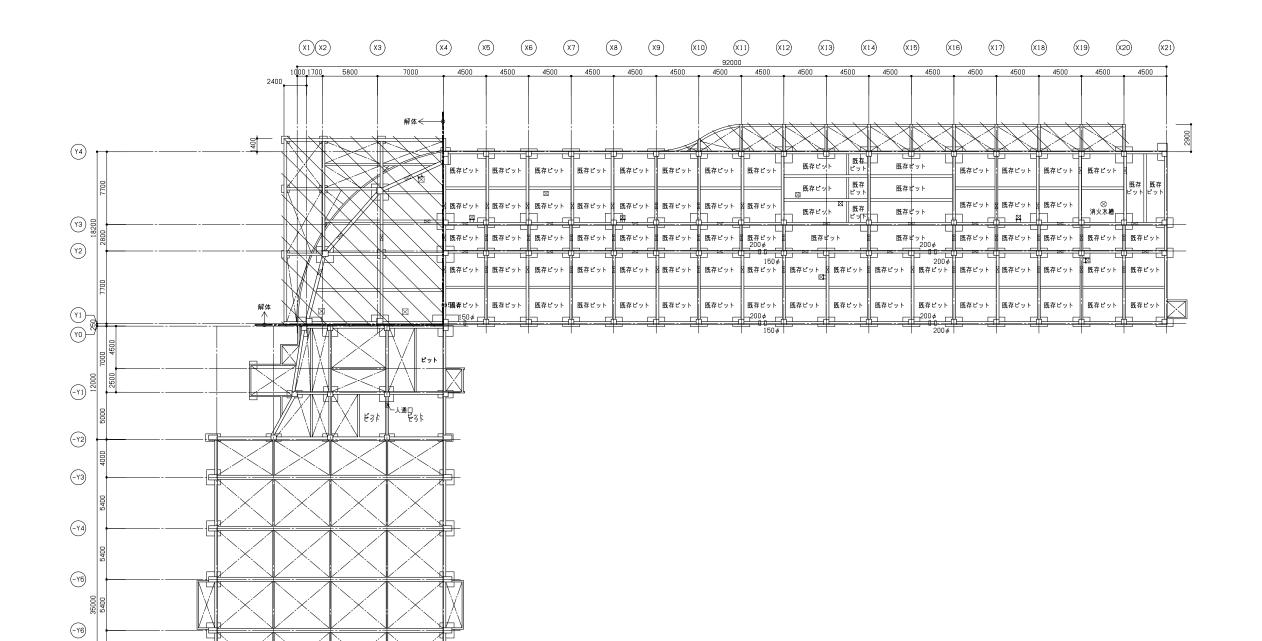
	_	基準FLから							_	基準FLから	·				
室 名 相談室!	床 VS-1(下地:既存モルタル)	基準FLから のレベル (C)は駆体天線 幅 木 ±0 W OSCL	壁 (Hmm) 壁 60 シナ合板(下地 GB-R)	(塗装) 見切額 OSCL V	天 井 GB-R t9.5捨貼、DR	(塗装)	天井高(mm) 備 考 位置 2,500 既 表 因表	室 名 字 集中授業室	床 VS-1	基準FLから のレベル ()は躯体天! ± ()		(Hmm) □ 60 町産木材張り	(塗装) OSCL	見切縁 天 井 ₩ OSCL 既存 吹付PUF部	大井高(mm) 備 考 吹付CPS 直天 ホワイトボード
		(-30)			+	+	2階	(なかとん学習塾)	下地:モルタル t=13	(-30)		(下地 GB-R)			T
保健室	VS-3(下地:既存モルタル)	±0 W OSCL (-30)	60 シナ合板(下地 GB-R)	_ OSCLV	GB-R t9.5捨貼、DR	<u> </u>	2,500 流し台,吊戸棚	少人数学習コーナー!	VS-1 下地:モルタル t=13	±0 (-30)		60 シナ合板(下地 GB-R)	_0SCL	V 木毛セメント板 (窓側折上げ)	EP 2.700 手摺
階段4	踏面:VS-1 下地:RC直	WOSCL	60 シナ合板(下地 GB-R)	OSCL W OSCI		 _	カーテン 直天 手摺,ステンレス/ンスリップ 点字タイル,点字シート(手摺)	理科室	VS-3 下地:モルタル t=13	±0 (-30)	v	60 FK(下地 GB-R)		W OSCL 既存 吹付PUF部	中 中 中 中 中 中 中 中
階段5	VS-1(下地:既存モルタル)		60 GB-R	EP V	GB-R t9.5捨貼、DR	† EP	2,500手摺[既存再利用]	理科準備室	VS-3	±0	V	60 FK(下地 GB-R)	EP	W OSCL 既存 吹付PUF部	吹付CPS 直天 作業テーブル
	蹴上・踏面:VS-1(下地:既存モルタル)		L CO SK(TH OD D)	<u> </u>		<u> </u>	ステンレスノンスリップ 点字タイル,点字シート(手摺)	#D0##	- 下地:モルタル t=13	(-30)		L CO SK(THL OD D)		W 0001 PF + No 44 DUE 12	
NWC3	VS-2 下地:フリーフロア	(-80) - V	60 FK(下地 GB-R)	_ _ <u>EP</u>	GB-R	⊥ <u>E</u> P		<u>莱品保管庫</u>	- VS-3 下地:モルタル t=13	<u>±0</u> <u> _(-30)</u>			. <u>EP</u>	W OSCL 既存 吹付PUF部	吹付CPS
WC3	VS-2 下地:フリーフロア	(- <u>80</u>) - V	60 FK(下地 GB-R) 既存RC-C	EPV	GB-R	EP_	2,500 トイレブース、鏡 洗面カウンター、ライニング	少人数学習コーナー2	VS-1 下地:モルタル t=13	±0 (-30)	W OSCL	60 シナ合板(下地 GB-R)	OSCL _		+ EP 2,700 手摺
WC3	VS-2(下地:既存モルタル)	±0 V	60 FK(下地 GB-R)	EP V	GB-D	 	2,500 手摺、ライニング、鏡	教材室2	VS-1 下地:モルタル t=13	±0 (-30)		60 GB-R	EP -	V 68-D	
**下2	VS-1 下地:モルタル t=28	±0		_IEPV	GB-R t9.5捨貼、DR	 		更衣室1	VS-1 下地:モルタル t=13	±0 (-30)		60 GB-R	 EP	V 0B-D	
	(Y3~Y2通間)既存保護コン残置 (Y3~Y3+3700間):VS-1	 	<u> </u>	-	+	+		更衣室2	VS-1 下地:モルタル t=13	±0 (-30)		60 GB-R	EP -	V 68-D	+ - 2,700 姿見、天付カーテンレ
家下3	下地モルタルt28		60 GB-R	EP V	GB-R t9.5捨貼、DR	EP	2,500 準	オープンスペース4	VS-1	±0		60 シナ合板(下地 GB-R)	OSCL	V GB-R t9.5捨貼、DR	+ EP 2,500/2,700流し台、什器、掲示板
	VS-1 下地:既存モルタル	(-30)		;; = ; = ;	+	†				(-30)					T
<u>廊下4</u>	VS-1(下地:既存モルタル)	±0 W OSCL (-30)	60 シナ合板(下地 GB-R)	OSCL V	GB-R t9.5捨貼、DR	<u> </u>	2,500	オープンスペース5	VS-1 下地:セルフレベリング t=5	<u>±0</u> (-30)	W_OSCL	60 シナ合板(下地 GB-R)	_0SCL	V木毛セメント板	EP 2,700 ステップベンチ、什器 =
廊下13	VS-1(下地:既存モルタル)	±0 W OSCL	60 既存RC-C	-	GB-R t9.5捨貼、DR	+	2,500 展示棚	オープンスペース6	- 部既設床暖(下地:モルタル) VS-1	(-100)	W OSCL	60 シナ合板(下地 GB-R)	OSCL_	V GB-Rt9.5捨貼、DR	+ EP 2,500/2,700 ステップベンチ、什器、
郎下14	既存床暖保護コンクリート t70 既存断熱材 t20 VS-1(下地:既存モルタル)		60 既存RC-C	- - <u>EP</u>	既存RC-C	+	直天 本棚		下地:セルフレベリング_t=5 一部既設床暖(下地:モルタル) VT-1	(-30) (-100) ±0		60 GB-R	-		_ 2,700
	TO TELESCOPIE CONTROL OF THE PERSON OF THE P	±0 W OSCL	LETTIO V		既存PUF部	 	吹付CPS	X****	下地:セルフレベリング t=5	(-30)			EP -		T
EPS、PS、共通	FLP-2 下地:既存モルタル	30 30	RC-C		直天	<u> </u>		防災倉庫	VT-1 下地:セルフレベリング t=5	±0 (-30)		60 FK(下地 GB-R)	<u> </u>		
		 	 		<u> </u>	+ +		多目的教室3	VS-1(下地:既存モルタル)	- ±0	W OSCL	60 シナ合板(下地 GB-R)	0SCL _		3,600
本育館風除室	タイル2[既存のまま] VS-1(下地:既存モルタル)	100 ±0 既存のまま	100 既存のまま	<u>EP</u> V	GB-D	 	2,500/2,600	多目的教室4	VS-1(下地:既存モルタル)	±0 (-30)		60 シナ合板(下地 GB-R)	OSCL		 3,600 流し台、吊戸棚
本育館廊下	VS-1(下地:既存モルタル)	(-30) <u>±0</u> 既存のまま	100 既存部塗替え	I EP V	GB-D	<u> </u>	2,500	多目的教室5	VS-1	±0		60 シナ合板(下地 GB-R)	OSCL	GWB-2	3,600流し台、吊戸棚
		(-30)	腰壁:既存部塗替え	-	<u> </u>	<u> </u>			下地:セルフレベリング t=5	_ [_(-30)_		L	<u> </u>		吹付CPS
<u>給食事務室</u> (旧ミーティングルーム)	VS-1(下地:既存モルタル)	<u>±0</u> 既存のまま (-30)V(GB-R部)	100 既存部塗替え 100 6B-R	EP -	GB-D	+ - <u>-</u> -	2,500	5年生教室	- VS-1 - 下地:セルフレベリング t=5	- (- <u>30</u>)	- W_OSCL	60 シナ合板(下地 GB-R) 	- 0 <u>SCL</u>	GWB-2 梁型:既存PUF部	+ 3,600 ホワイトボード、収約 中吹付 CPS コート掛け、ランドセ
牛 <u>乳受取室</u> (旧ミーティングルーム)	VS-1(下地:既存モルタル)	(-30) - V	100 既存部塗替え GB-R	EP V	<u>GB-D</u>	 	2,500	6年生教室	VS-1(下地:既存モルタル)	(-30)		60 シナ合板(下地 GB-R)	OSCL		
一時ゴミ保管庫 (旧女子更衣室)	VS-3(下地:既存モルタル)	±0 既存のまま (-30) V(GB-R部)	100 00 0	EP	GB-D	<u> </u>	2,500 ステンレス流し L=900[新設]	7年生教室	VS-1(下地:既存モルタル)	(-30)	W OSCL	60 シナ合板(下地 GB-R)	_0SCL		- 3,600 ホワイトボード、収納 吹付CPS コート掛け、ランドセ
備品庫 (旧女子更衣室)	VS-1(下地:既存モルタル)	±0 既存のまま (-30) V(6B-R部)	100 既存部塗替え 100 GB-R	- <u>EP</u>	GB-D	 	2,500	既存小荷物EV	<u> </u>	 	 		 		中央付CPS 直天 EV本体、扉椒去の上 開口をLGSでふさぐ
給食員休憩更衣室 (旧男子更衣室)	VS-1(下地:既存モルタル)		100 既存部塗替え	EP	GB-D	 	2,500	屋上メンテナンス階段	VS-1 - <u>路面:チェッカーブレート SOP</u> 跳上:スチール SOP	±0 (-30)	v	60 GB-R 外壁面:既存 吹付HF0	EP 欧付CPS		吹付CPS 直天 手摺
厨房トイレ (旧男子更衣室)	VS-2(下地:既存モルタル)		100 既存の上、FK	<u>EP</u> V	GB-D	T	2,500 手洗カウンター	WWC5	蹴上:スチール SOP VS-2 下地:フリーフロア	±0 (-110)	V	60 FK(下地 GB-R)	EP	V GB-R	EP 2,500 トイレブース 洗面カウンター,ライ:
本有館器具庫	既存のまま	±0 既存のまま		-	GB-D	+ +	2,500	MWC5	YS-2 下地:フリーフロア	±0	V	60 FK(下地 GB-R)	EP _		EP 2,500 トイレブース
- — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	VS-2		100 100角半磁器質タイル	-	GB-D	+		階段4	VS-1(下地:既存モルタル)		W OSCL	□ □ DL PRO - U OB - R OB -	0SCL		+
	<u> </u>	(-30)		- - EP		<u> </u>	ライニング正面壁撤去新設			(-30)			<u> </u>		点字タイル・点字シー
k 育館 WWC	VS-2 下地:モルタル t=28	±0 既存のまま (-30)	100 100角半磁器質タイル (既存のまま)	- <u> </u>	GB-D	⊥ _¯_	2,500 トイレブース[新設] ライニング正面壁搬去新設	階段5	VS-1(下地:既存モルタル) 	±0 _(-30)			<u>EP</u> _	V0B-R_t9.5捨貼、DR 	- 2,500 手摺[既存再利用] ステンレスノンスリー 点字タイル,点字シー
	<u> </u>	 	<u> </u>	-	+	<u>+</u> – – + – –			· 	<u> </u>	 	<u> </u>	i— — - - — — -	+	
	 				+	† †									
図書室5		(-30)	60 シナ合板(下地 GB-R)	OSCL V	ハイサイドライト部: GB-R t9.5捨貼、DR	į EP	一	字 塔屋階階段室 階	FLP-2 RC直	+510 (+510)		60 既存 HF0	<u> </u>	床下·梁型:既存吹付P	
(旧テラス部	T	(-100) 		-	S梁現し 一般部:木毛セメント板	SOP EP	展示台		+		 	<u> </u>	<u> </u>		+
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	下地:フリーフロア VS-1、TC-1	(-100~-50) ±0 W OSCL		OSCL V	ハイサイドライト部:	+	7,650 カウンター		+		 	<u> </u>	 		+
	(下地:既存モルタル)	(-30)			GB-R t9.5拾貼、DR S梁現し				:‡=======		 				+
					一般部:木毛セメント板		2,700						<u> </u>		
									勝矢 武之 一級 岩村 友恵 一級	建築士 📗 🖺]建設	<u> </u>		仮称)人生100年の学	
									頭井 秀和 一級	津等十			1	中頓別学園整備工	事 3 - 6

01 ピット平面図 A1:1/200

<u>-Y7</u>

<u>-Y8</u>





	(X2)	(X3) (X4)								
 人通□ 600 ቀ	×	床点検口 600×600	特記なき限りスラブ下はピットを示す(切込砂利@100転圧)	勝矢 武之 一級	建築十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二		(左針) 4 100左 62	24 7 ° 0 Hill -E	(通1)	米 早
 人通口 600φ 凡 <u>□</u> 通気管		床点検口 600×600 床点検口 450×450	特記なき限りスラブ下はピットを示す(切込砂利 0 100転圧)	勝矢 武之 一級 岩村 友恵 一級			(仮称)人生100年の学		(通し着	.番号
	Ø			岩村 友恵 一級 頭井 秀和 一級			(仮称)人生100年の学 中頓別学園整備		意 (通し者 4 —	
	Ø	床点検□ 450×450	◯◯ は、スラブ下埋戻しを示す	岩村 友惠 一級 頭井 秀和 一級 小林 哲也		検図者:竹内 跡	中頓別学園整備		4 -	1

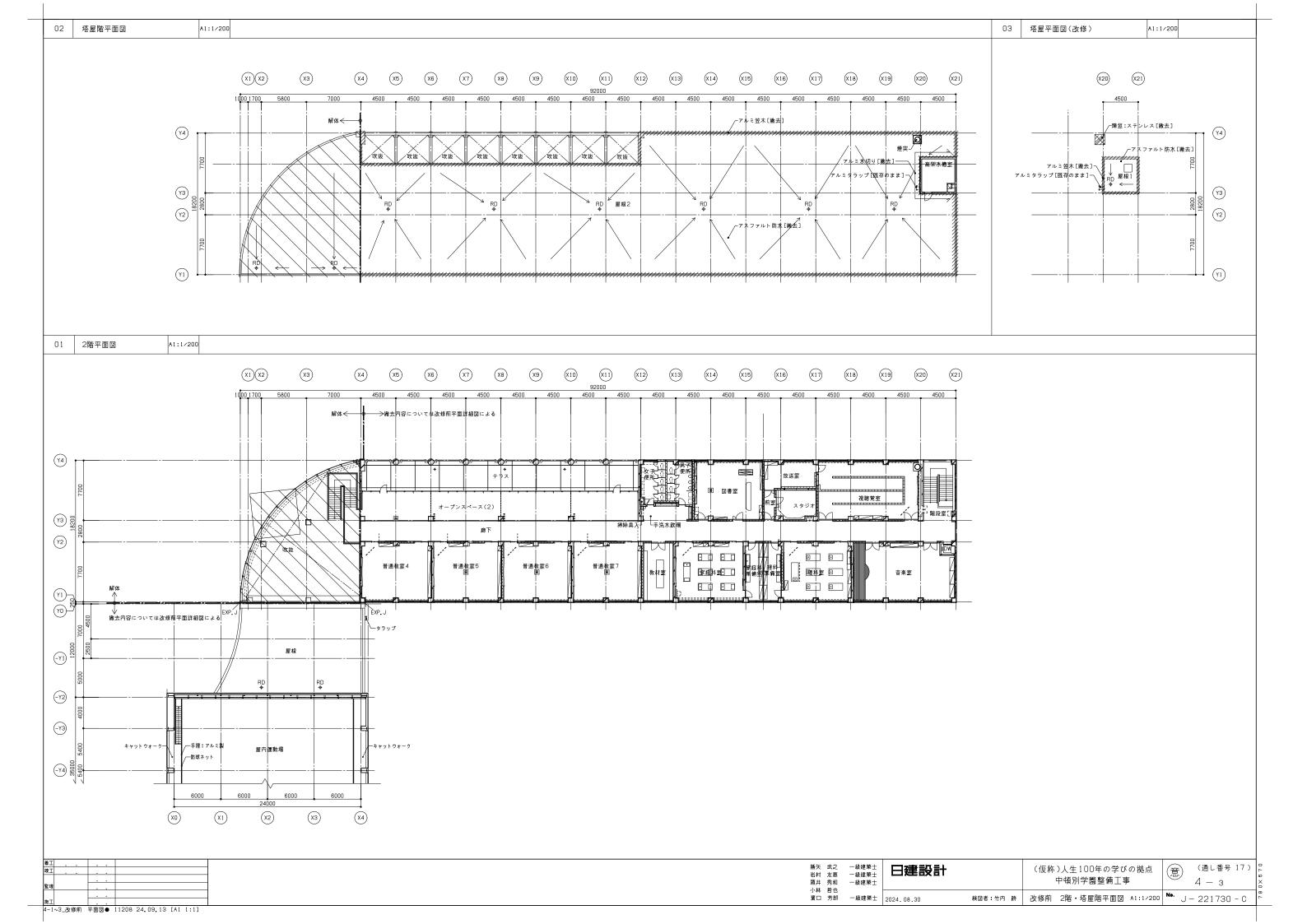
 (X4)
 (X5)
 (X6)
 (X7)
 (X8)
 (X9)
 (X10)
 (X11)
 (X12)
 (X13)
 (X14)
 (X15)
 (X16)
 (X17)
 (X18)
 (X19)
 (X20)
 (X21)
 X1 X2 X3 1000 1700 5800 「職員女子便所 「職員男子便所 教育相談室 (Y4) (A3) E 廊下 (Y2) 特殊學級教室2 普通教室1 図工室 特殊学級教室1 食堂 普通教室3 → 撤去内容については改修前平面詳細図による (-Y1) (-Y2) (-Y3) <u>-Y4</u> (-Y5) 屋内運動場 (-Y6) (-Y7) <u>-Y8</u> (-Y9) (X2)

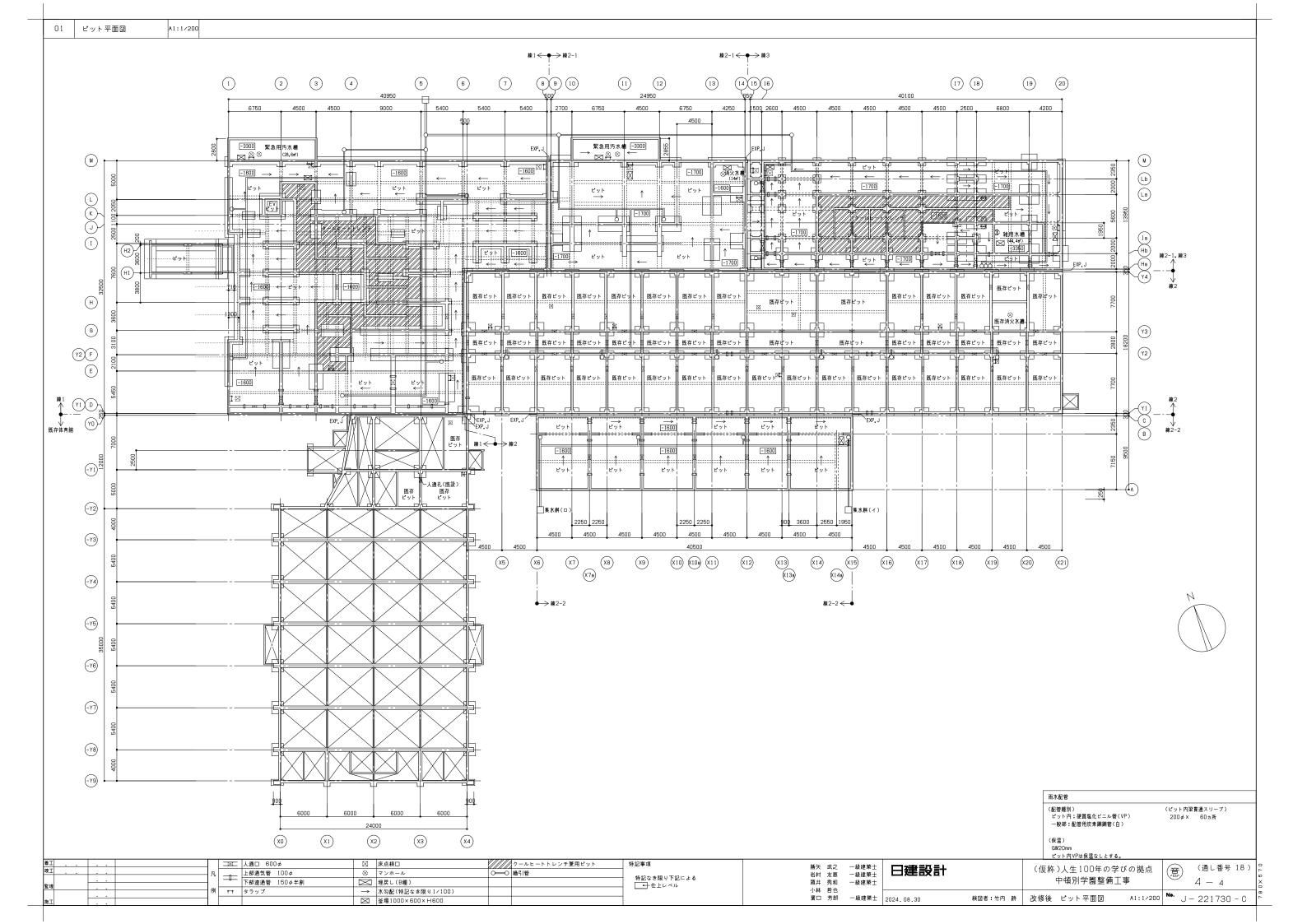


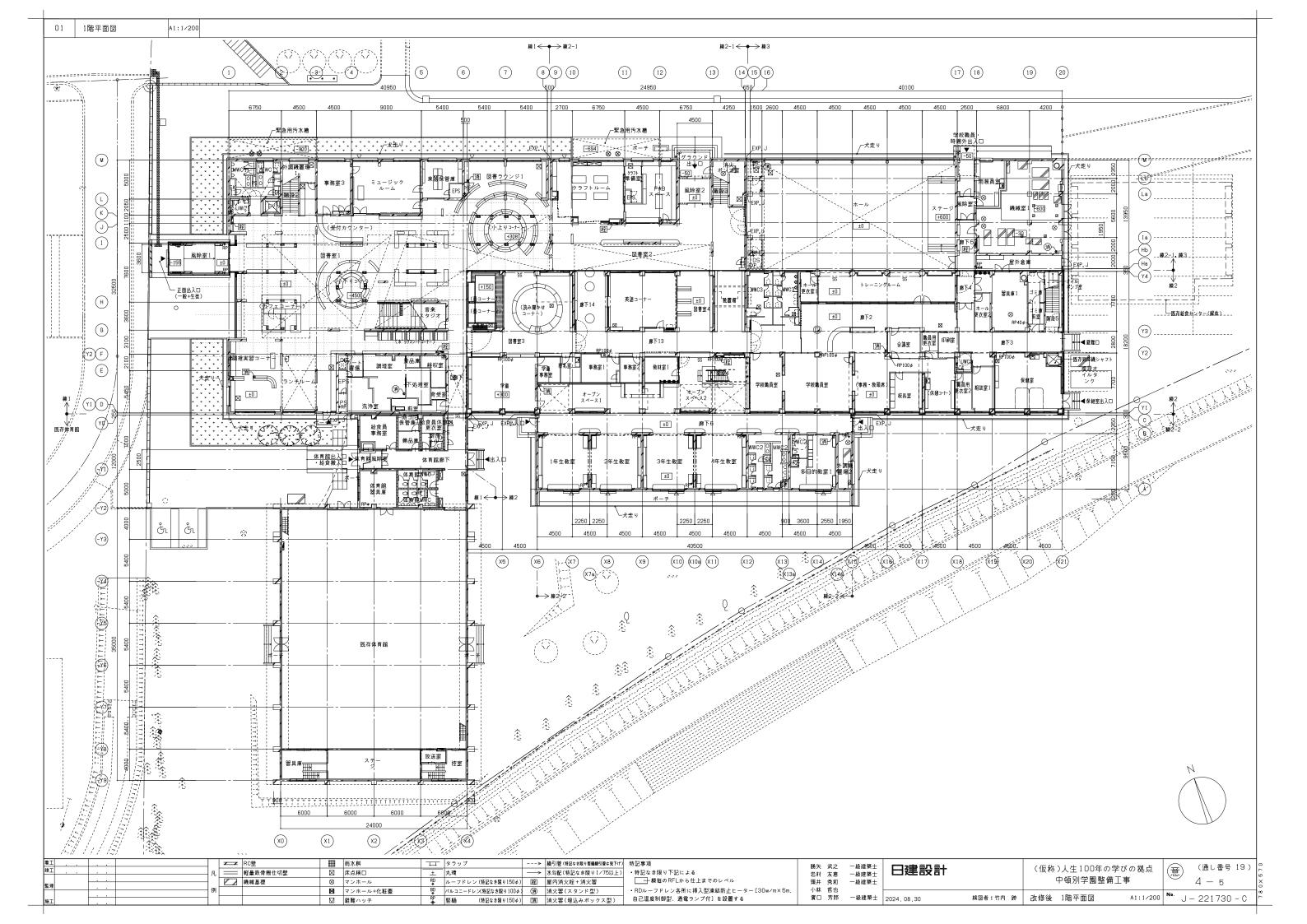
4-1~3_改修前 平面図● 11208 24.09.13 [A1 1:1]

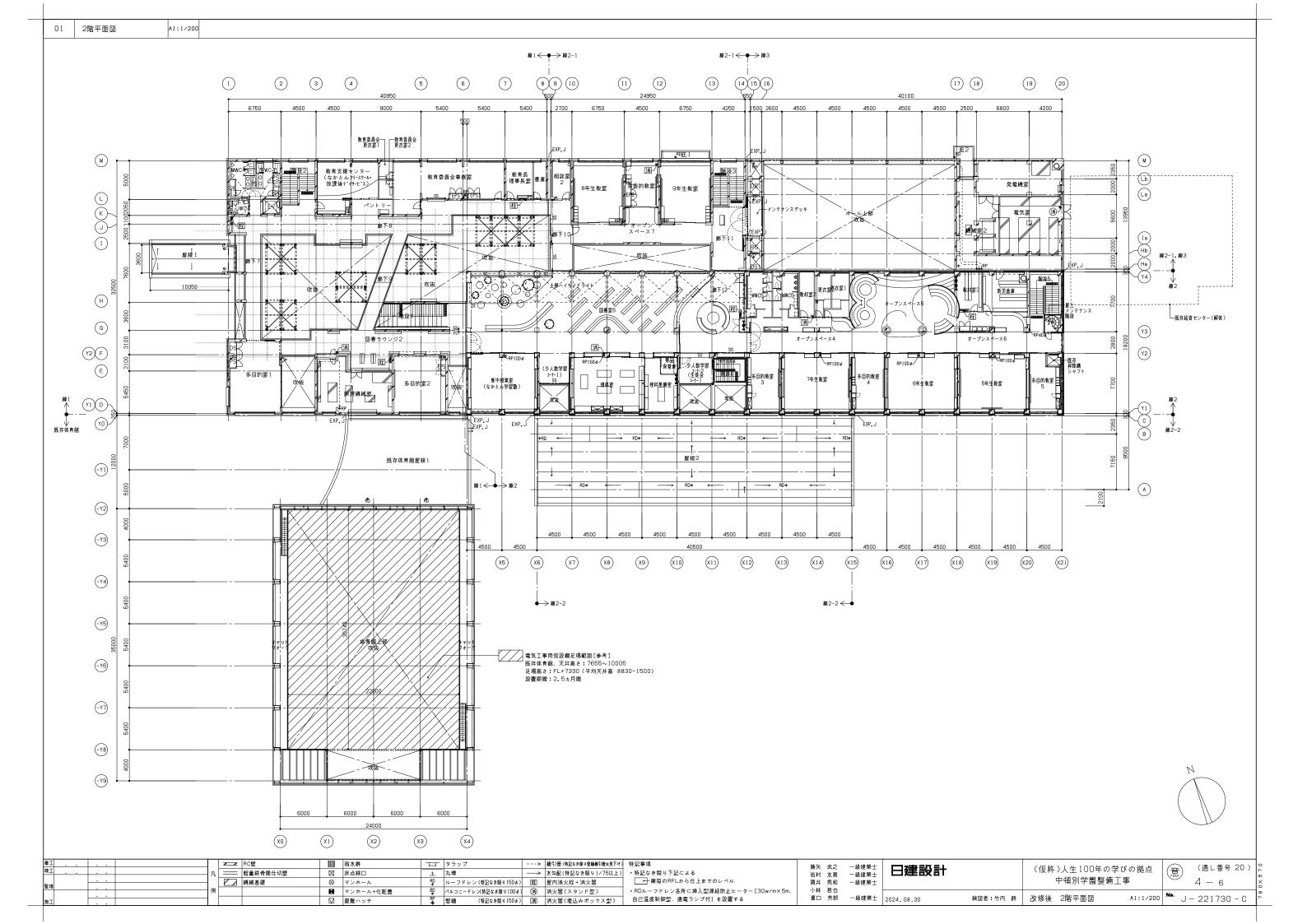
1階平面図

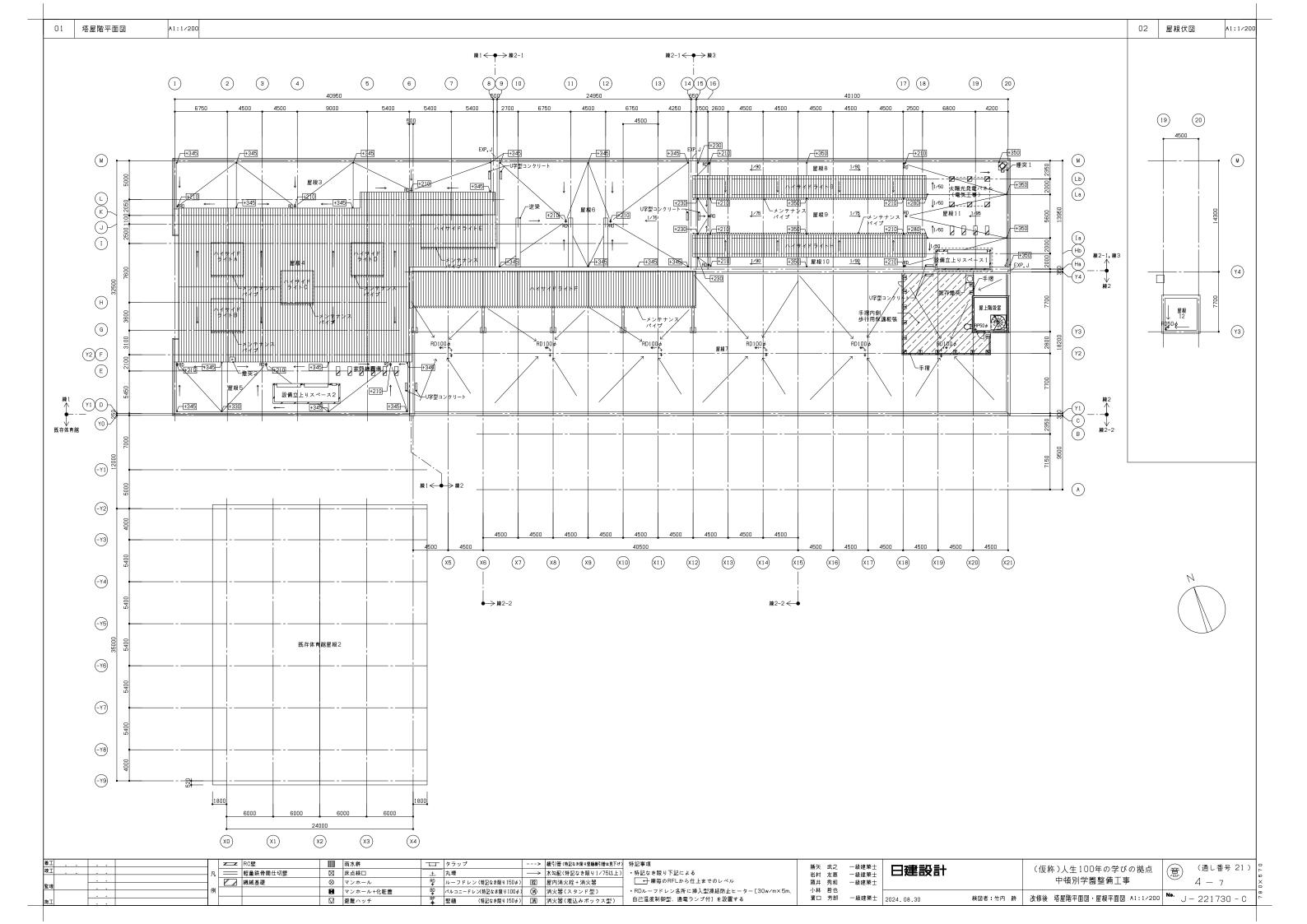
A1:1/200

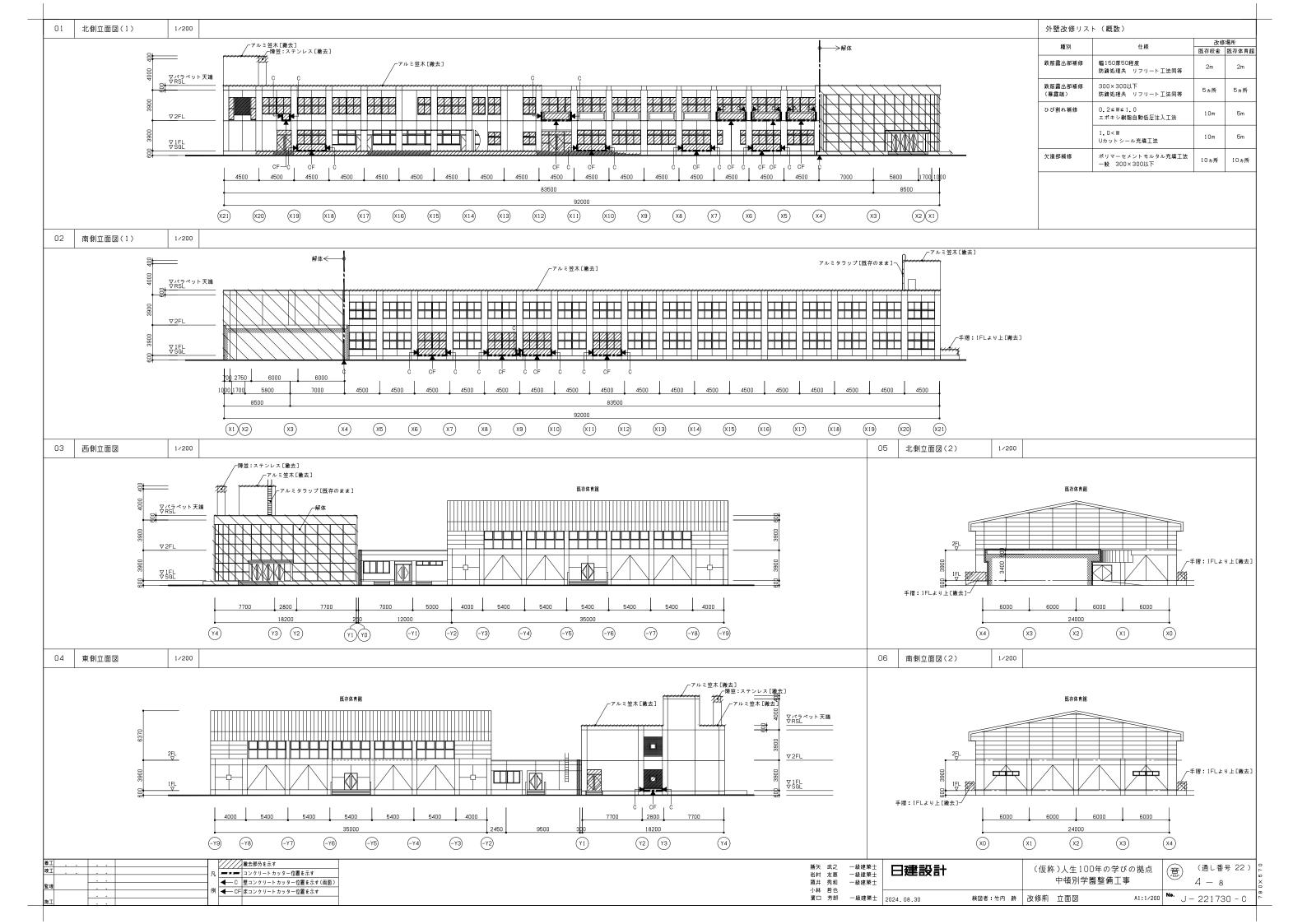


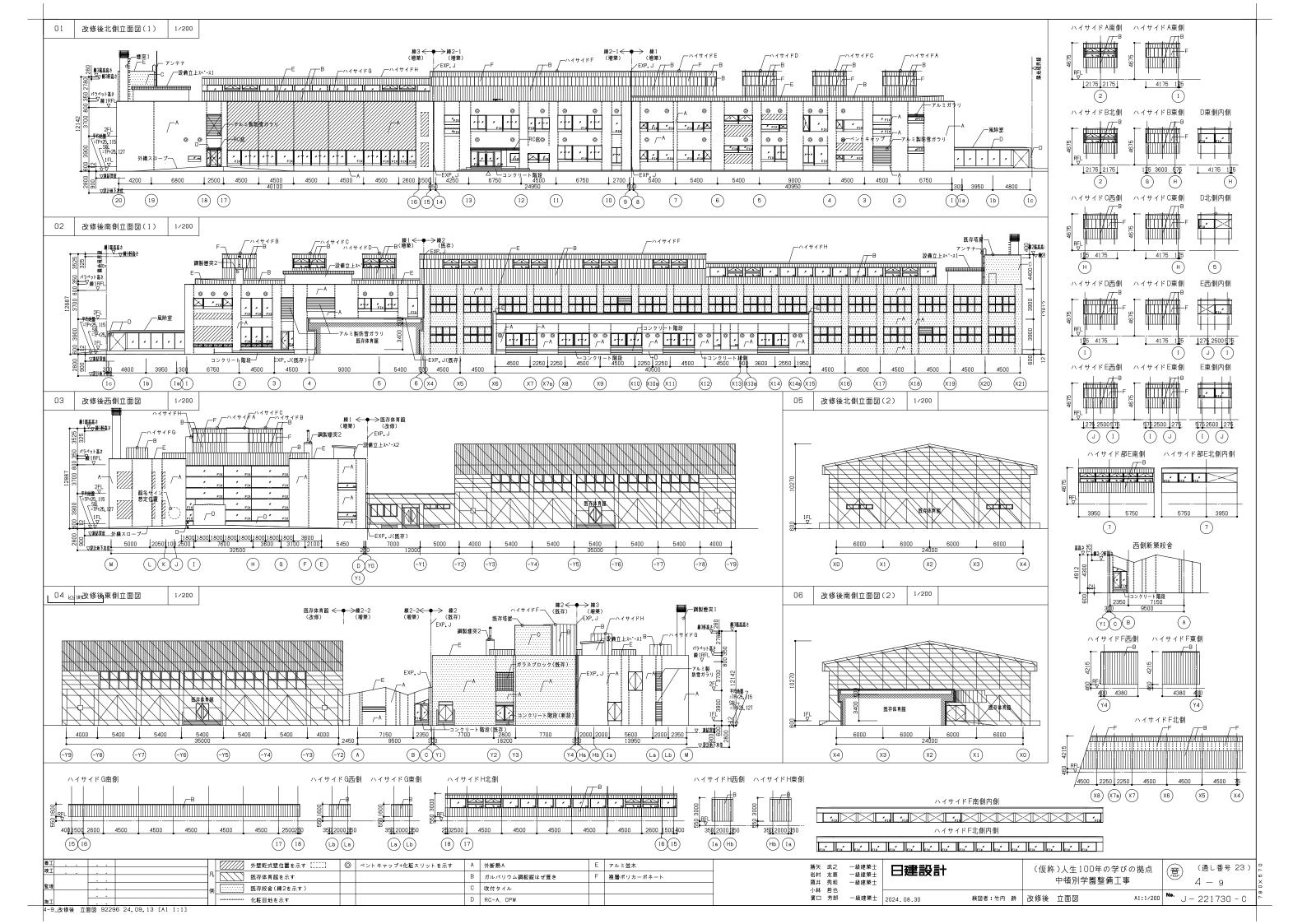


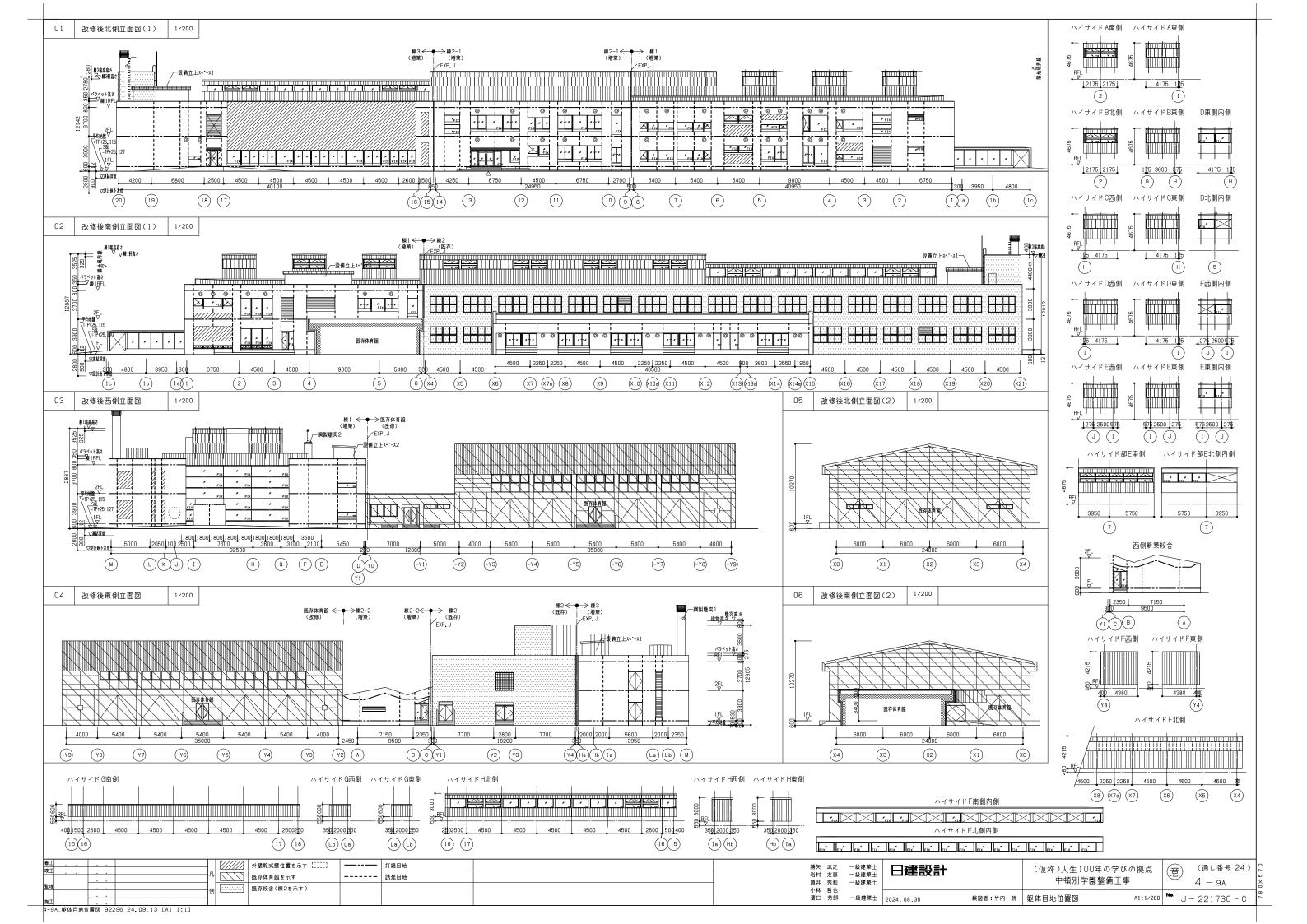


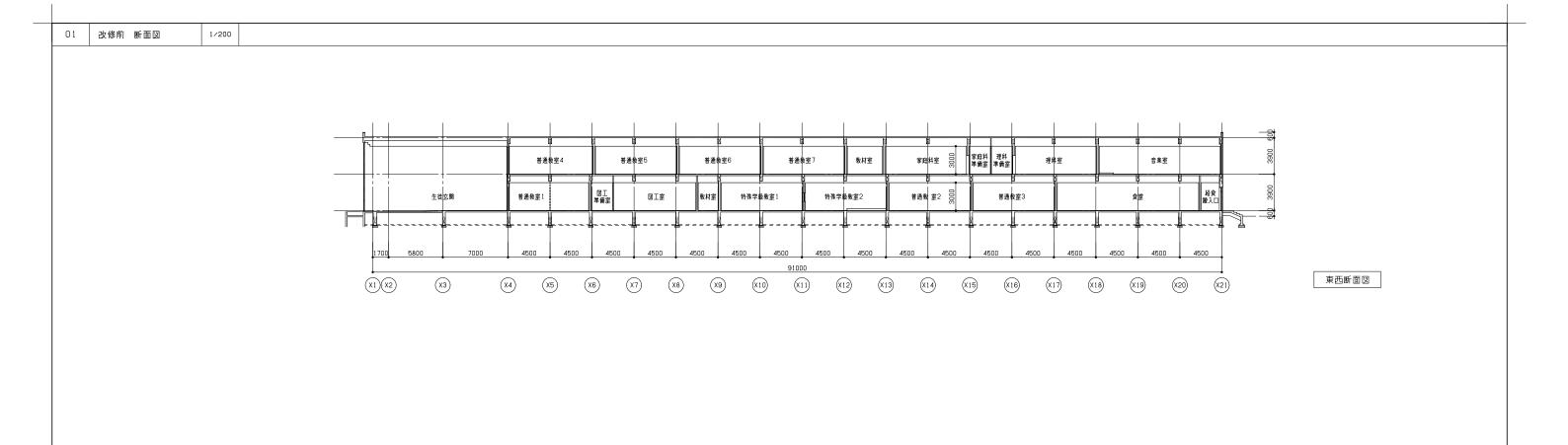


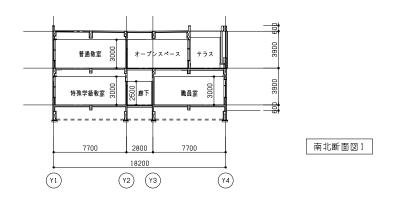


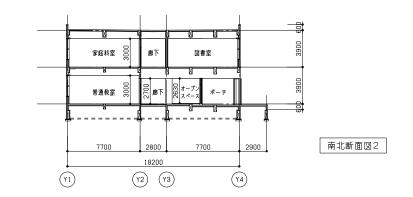












者工	勝矢 武之 一級建築士 岩村 友恵 一級建築士 頭井 秀和 一級建築士 小林 哲也		(仮称)人生100年の学び 中頓別学園整備工事	の拠点 (通し番号 25) A 4 - 10 × ×
施工	濱 口 芳郎 一級建築士 2024.08.30	検図者:竹内 跡	改修前 断面図	A1:1/200 No. J - 221730 - C

